令和５年度（２０２３年度）

事 業 報 告 書

東大阪市立男女共同参画センター

イコーラム

令和５年度　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム　事業報告書

目　　次

Ⅰ　施設概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

Ⅱ　管理運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

Ⅲ　事　　業

　　１　センター主催事業・・・・・・・・・・・・　5

　　２　指定管理者自主事業・・・・・・・・・・・・23

Ⅳ　情　　報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

Ⅴ　登録団体支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・28

Ⅵ　相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31

Ⅰ　施設概要

（１）目　的

東大阪市立男女共同参画センターは「男女共同参画社会基本法」の基本理念を踏まえ、女性と男性が互いにその人権を尊重し、性別にとらわれることなく、一人ひとりの能力と個性が十分に活かされる社会の実現をめざすための活動を行う拠点施設として設置した。

（２）愛称

「イコーラム」

（３）愛称の由来

愛称を公募した結果、イコール（equal＝等しい、同じであること）とフォーラム（forum＝集会所、公共の広場）をあわせた造語である「イコーラム」に決定した。

（４）開館年月日

平成 15 年 4 月 14 日

（５）所在地

東大阪市岩田町 4 丁目 3 番 22-600 号

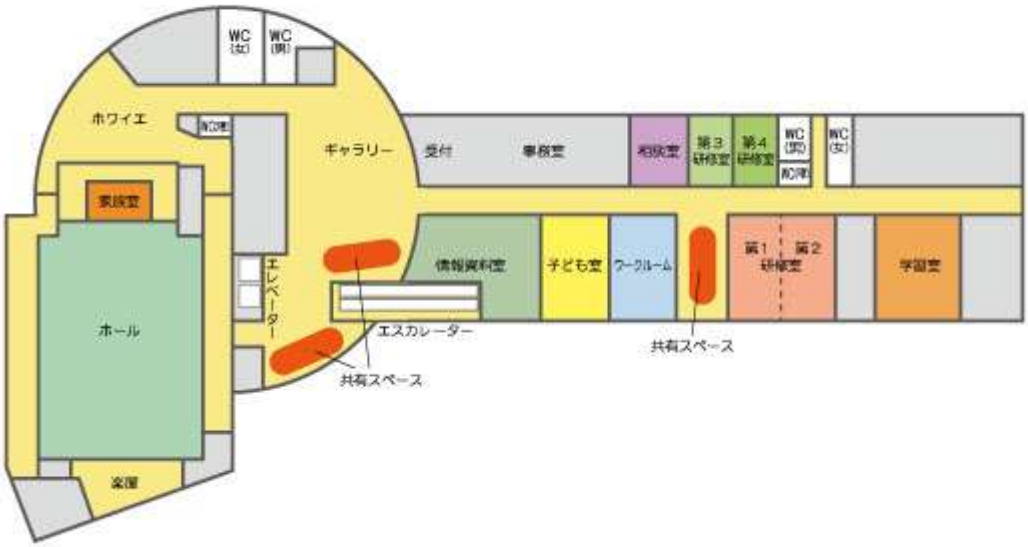
近鉄奈良線若江岩田駅北側「希来里（きらり）」ビル　施設棟 6 階

（６）建物概要

①構造等　　鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造、地上 7 階　地下 1 階

②施設占有面積　　1,898.36 ㎡

（７）平面図



（８）シンボルマーク

平成 25 年度に公募し決定。（田中真由美さんの作品）

（９）主要事業

①情報に関する事業

情報の提供、発信（啓発）、収集、調査研究、機関紙の発行

②学習に関する事業

男女共同参画社会の実現に向けた講座、女性のエンパワメントを促進するための講座、講演会等の開催

③交流事業

交流の機会提供、利用者間の情報交流の促進

④自主活動支援事業

諸活動の場の提供、センター利用者に対する一時保育

⑤相談事業

女性のための相談：女性相談員による電話相談、面接相談、多言語相談（英語、中国語、韓国、朝鮮語）、女性弁護士による法律相談、女性社会保険労務士による労働相談

男性のための相談：男性相談員による電話相談

(10) 利用案内

①開館時間　　9：00～21：30

②休 館 日　　月曜日（祝日・振替休日の場合は開館し、翌平日に休館）
及び年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日）

③利用申込　　研修室、学習室は使用日の 3 ヶ月前の属する月の 1 日から申込み可能。ホール、ギャラリーは使用日の 6 ヶ月前の属する月の 1 日から申込み可能。

(11) 運　営　　ドーン財団（一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）

(12) 職員体制　常勤職員　9 人　非常勤職員　3 人

(13) 事業推進委員会

男女共同参画社会の実現をめざし、市と連携してセンターの自主事業企画の提案を行い、男女共同参画の推進を図る目的で設置。

①委員　　7名（公募市民)、任期2年

②事業推進委員会議事内容

	月日	議　題
1	6月 8日（木）	委員長選出について、令和4年度イコーラム事業報告と令和5年度の年間予定 イコーラムフェスタについて　他
2	8月 10日（木）	男女共同参画週間記念のつどい報告、センターだよりについて、イコーラムフェスタ、ホールメインイベント、タイトルについて イコーラムフェスタイベントスケジュールについて　他
3	10月 5日（木）	イコーラムフェスタについて　センターだよりについて　他
4	11月21日（火）	イコーラムフェスタについて　他
5	1月 26日（金）	イコーラムフェスタについて　他
6	3月　7日（木）	イコーラムフェスタを振り返って　他

Ⅱ　管理運営

（１）目　的　　指定管理者として指定された管理運営を行うとともに、市民にホールや研修室の貸出を行う。

【事業内容・実績】

（１）利用者数

（単位：人）

	ホール	ギャラリー	第１研修室	第２研修室	第１．２研修室一体	第３研修室	第４研修室	学習室	子ども室	合計
４月	2,595	150	335	281	406	304	389	391	0	4,851
５月	1,615	300	385	238	265	259	336	496	15	3,909
６月	2,205	760	378	287	357	264	403	547	12	5,213
７月	2,424	370	316	236	139	299	381	447	0	4,612
８月	2,394	430	304	187	448	287	315	406	40	4,811
９月	3,170	154	208	213	445	309	353	547	10	5,409
10月	2,464	210	374	353	320	334	315	432	0	4,802
11月	3,461	360	279	193	446	344	335	574	60	6,052
12月	1,858	140	359	262	208	272	357	426	20	3,902
１月	2,579	110	315	266	276	196	326	312	20	4,400
２月	3,456	3,070	292	265	481	301	353	447	10	8,675
３月	3,356	0	357	359	261	261	363	534	0	5,491
合計	31,577	6,054	3,902	3,140	4,052	3,430	4,226	5,559	187	62,127

※子ども室は一時保育の人数を除く。（一時保育人数 77 人）

※令和５年度から施設予約システム変更に伴い、利用者数の集計方法が変更。

（２）年間利用実績

	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用可能コマ数 (C)	利用コマ数 (D)	稼働率 (D/C)
ホール	309	225	72.8%	925	471	50.9%
ギャラリー	309	89	28.8%	927	250	27.0%
第１研修室	309	218	70.6%	1,234	445	36.1%
第２研修室	309	195	63.1%	1,234	428	34.7%
第１．２研修室一体	309	131	42.4%	1,235	285	23.1%
第３研修室	309	302	97.7%	1,236	829	67.1%
第４研修室	309	302	97.7%	1,236	852	68.9%
学習室	309	275	89.0%	1,235	640	51.8%
子ども室	159	20	12.6%	636	59	9.3%

※子ども室は一時保育利用を除く。

※利用可能コマ数は「保守」を除く。

Ⅲ　事業

１　センター主催事業

（１）目　的　　男女共同参画社会を推進するための講座や講演会等を開催する。

（２）場　所　　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

・すべての講座で、一時保育対応

【いこう！らむカレッジ】　　（以下講師名敬称略）

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ１</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">身の回りにある「表現」を男女共同参画の視点で読み解き、改めて情報リテラシーの大切さに気づき、学びを深める。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向(8)　基本施策 29-50-107</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 22 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>7/22（土）
14:00～16:00</td><td>そのモヤモヤの原因、一緒に考えてみませんか？～身近な表現から気づく講座～</td><td>波多江みゆき
（NPO 法人あなたらしくをサポート（らしーく）副代表理事）</td><td>18 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・ワークを通して自身について振り返り、また、具体的な事例を通して心がモヤモヤする表現の問題点について考える内容であった。
・参加者からは、講義内容のほかに講師への感想も多く寄せられた。説明がわかりやすく参加者が発言しやすい雰囲気づくりなど、一人ひとりが大切にされていると感じられたためと思われる。
・思い込みや偏見の原因を知り、多様性の尊重や自己肯定感を高めることの大切さをあらためて考える講座となった。

</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ２・３</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">女性に対する暴力防止運動への主体的な参加を目的として、短歌作品を作成する。心理カウンセラーからＤＶに関する講義を聞き、暴力の防止に関する理解を深める。また、作品は「女性に対する暴力をなくす運動」パネル展で展示をする。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅱ　基本方向（5）　基本施策 16-27-57
基本方針Ⅱ　基本方向（6）　基本施策 18-30-65、66
基本方針Ⅱ　基本方向（6）　基本施策 20-33-70</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込 15 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>9/30（土）
14:00～16:00</td><td rowspan="2">「ココロにある言葉、自由に表現してみよう～短歌づくりにチャレンジ～」
～女性に対する暴力をなくす運動パネル展 関連企画～</td><td>杉本志津佳
（フェミニストカウンセリング堺 フェミニストカウンセラー）
高田ほのか
（歌人、短歌教室ひつじ主宰）</td><td>８名</td></tr>
<tr><td>10/7（土）
14:00～16:00</td><td>高田ほのか
（歌人、短歌教室ひつじ主宰）</td><td>５名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・参加者はＤＶの実態を知り怖さを感じながらも、被害者に寄り添うことの大切さや自分にできることは何かについて考える貴重な機会となったことがアンケートからうかがえた。
・初心者でもテーマに関連した短歌作りにチャレンジしやすいよう講師の工夫があり、ＤＶ防止についての学びと自己表現ツールとしての短歌のおもしろさを知ることができ、今後への意欲につながったと思われる。
・東大阪市が舞台になったテレビドラマの影響を受け、多くの市民が興味関心を持つと考え短歌を取り入れた講座を企画した。当日キャンセルで８名の参加者となったが、一人ひとりの発言の機会を多く持てたことで、自己の想いを表現し互いに共感しあえる充実した時間となった。
また、短歌作品が展示されることから「女性に対する暴力をなくす運動」パネル展への来場につながると考える。

</td></tr>
</table>

いこう！らむカレッジ４				
【目　的】	理工系の面白さや将来性を知り、興味を持つことを目的とする。さらに、自身が持つ無意識のバイアスについて知る機会とし、性別に関係なく主体的に進路選択できるよう促す。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　基本方向(3)　基本施策 10-16-34、10-17-36 基本方針Ⅲ　基本方向(8)　基本施策 29-50-107			
【定　員】	20 名（申込者 12 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	11/25(土) 14:00～16：00	「面白い！楽しい！理工系の学び」 ～みんなで知ろう！性別によらない進路選択～	中谷敬子 （NPO 法人メイカーズクラブ代表／大阪公立大学工業高等専門学校教授）	９名

【振り返り】

・日本の未だに残るジェンダー不平等の環境の中で奮闘した講師自身のキャリア体験談をはじめ、理系女性が仕事と家庭の両立をしながらキャリアを積み上げていく事の大変さを知ることができた。子どもが主体的に考えることが重要である点が語られ、自分らしさを引き出すために、よく語り合いながら進路を考えることが大切であると学んだ。

・飛行機の翼の役割についてわかりやすく解説され、参加者各々が紙ひこうきを作った。作った紙ひこうきを飛ばすことで、紙ひこうきが飛ぶ原理について理解が深まったと思われる。

・参加者の中には学校で進路指導に従事している教員や、理系進路を目ざす子どもの保護者もおり、子どもたちの進路相談の対応について参考になったようだ。性別によらない進路選択という点でも有意義な講座となった。

【女性応援セミナー】

女性応援セミナー1				
【目　的】	女性は、男性よりも高い割合で更年期障害に悩んでいることから日常生活への影響を軽減し、心身の健康を維持する。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向（4）　基本施策 11-18-37			
【定　員】	女性 20 名（申込者 17 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	6/17（土） 14:00～16:00	助産師さんに聞く、上手につきあう更年期	中西伸子(森ノ宮医療大学助産学専攻科 専攻科長 教授､大阪府助産師会東大阪班 班長)	13 名

【振り返り】

・更年期の症状は、小さなことの積み重ねで周囲に理解されないことが多いことから本人が精神的に苦しむケースも少なくない。今回は、体の仕組みやホルモンとの関係が非常にわかりやすく理解できた。

・乳がんのセルフチェックの方法、模型を使った乳がんの発見の実技もあり、ひと昔前は２０人に１人だった患者が、現在では９人に１人となっていることを踏まえセルフチェックや検診の大切さを伝えられた。

女性応援セミナー2				
【目　的】	時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方である自営型テレワーク（在宅ワーク）の実情を知ることで、家事・育児・介護などで制約を受けやすい人たちが自分自身の生活スタイルに合った働き方について考えるきっかけとする。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　基本方向（1）　基本施策 3-7-15			
【定　員】	女性 20 名（申込者 35 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	8/27（日） 14:00～16:00	女性のためのはじめての在宅ワーク講座	霜田準子 （産業カウンセラー、キャリアコンサルタント）	17 名

【振り返り】

・時代の流れによる仕事の変化、在宅ワークの基本や仕事の探し方、注意点などについて講師の経験談を交えながら聞き、自分に合った働き方について考えた。また、キャリアの棚卸しワークではあらためて自身を見つめなおし､自分に合った仕事選びのポイントや在宅ワークを始め、続けるためのコツを学んだ。多くの具体的な事例から参加者が一歩踏み出すことを後押しする内容となった。

・定員を上回る多数の応募、問い合わせがあり、在宅ワークに対する興味関心の高さがうかがえた。受講希望者の多くは受講理由として、出産・育児・介護、自身の健康上の理由を挙げていることから、社会に柔軟な働き方を浸透させていく必要性を感じた。

女性応援セミナー3				
【目　的】	家庭でも職場でも自分らしく過ごせるようにメイクで女性の自己肯定感を上げるサポートを行う。使いこなせていない手持ちのメイク用品を上手に使えることで無駄な買い物をなくし SDG s にも寄与する。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 30-51-108、110			
【定　員】	女性 30 名（申込者 37 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	12/16（土） 14:00～16:00	メイク上手は SDG s ～使いこなせていますか？ 自分のメイク用品～	大阪樟蔭女子大学 学芸学部 化粧ファッション学科３年ゼミ生 髙木大輔（大阪樟蔭女子大学 学芸学部 化粧ファッション学科 准教授） 花王グループカスタマーマーケティング株式会社	26 名

【振り返り】

・大阪樟蔭女子大学 学芸学部 化粧ファッション学科と花王グループカスタマーマーケティング株式会社、イコーラムによる連携事業としてメイクで参加者の自己肯定感を上げること、 SDG s の取組みを知ることをテーマに企画したこともあり、メイク用品のリサイクル、アップサイクルの事例を企業と大学から紹介してもらうことで SDGs に対する広い視点が生まれたと思われる。

・講座当日を迎えるに当たって、事前に２回研修を行い学生が戸惑うことなく実施できるように準備をした。講座終了後、学生から感想を聞くと「想像以上に楽しかった。」という意見が多く、社会人になる前に実践の場を体験できる機会となった。

・参加者の年齢層は 50 代以上が多く、学生との会話やメイクをとても楽しんでいる姿が印象的であった。

【男性のための講座】

<table>
<tr><td colspan="5">男性のための講座</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">男性の地域活動や子育てへの参加を促す。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向(9)　基本施策 32-53-114
基本方針Ⅲ　基本方向(9)　基本施策 32-54-117、118</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">男性 20 名（申込 5 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>9/23（土・祝）
14:00～16:00</td><td>家族で夢をかなえるライフプラン作り～パパの子育てと地域活動参加を私がお勧めするワケ～</td><td>佐伯タダシ
（NPO 法人ファザーリング・ジャパン関西中河内支部長）</td><td>5 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・男性が人生を豊かに過ごすために必要なことを学ぶ内容であった。自分の目標を決めて家族と共有し、達成することの楽しさを講師の体験談から知ることができた。
・育休制度を活用した子育てにより自分だけでなく家族で得られるメリットや地域活動参加で男性自身が得られる事柄を知り、職場と家庭以外の自分の居場所となる第３の場所をつくることが人生を豊かにするために大切であることを知る機会になった。
・グループワークを通してライフプラン作りを体験し、参加者同士がお互いの考えを出し合い、夢をかなえるために大切なポイントを共有できた。
・今後も男性が参加しやすい日程で、男性のつながりをつくる機会にもなる講座を開催する必要性を感じた。
 </td></tr>
</table>

【いこうらむ塾】

いこう！らむ塾 1-4　女性のための起業入門セミナー				
【目　的】	東大阪市特定創業支援等事業計画における認定創業支援等事業として、男女共同参画センターならではの視点で女性の起業支援として連続講座を実施する。女性のエンパワーメントと、自身の視点を生かした起業について学ぶ機会とする。起業に関心を持つ人とのネットワーク構築に役立てる。また、東大阪市特定創業支援等事業「女性向け創業塾」（東大阪市商工会議所主催）等の受講につなげる。			
【計　画】	第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅰ　基本方向（1）　基本施策 3-6-12 基本方針Ⅰ　基本方向（1）　基本施策 3-7-14、15、16			
【定　員】	女性 20 名（申込者 28 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	6/3（土） 10：00～12：00	「何を仕事にするの？」 スキや強みに気づく３ステージ分析	小谷晴美 （しなやかライフ研究所代表／ファイナンシャルプランナー（CFP®））	20 名
	6/3（土） 13：00～15：00	「スキを仕事にするには？」 ５つのステップ・マーケティング		20 名
	6/10（日） 10：00～12：00	「起業プランをシェアしよう！」 想いを伝えて一歩踏み出す		14 名
	6/10（日） 13：00～15：00	「起業に必要なお金の知識」 開業届、扶養、確定申告		14 名

【振り返り】

・自分の起業プランを作る過程において、分かりやすく解説があり、ステップごとにグループワークを行った。参加者がやりたいと思う事が、起業して継続できるかどうかを確認するためのワークを行い、参加者の持つ起業アイデアを明確にできた。

・起業プランの共有では、起業プランの発表を通してお互いに起業プランを聞くことができた。

・起業のアイデアや相手への伝え方などを学んだ。実際に開業するまでの講師の実務経験に基づいた話しや、過去に開催した起業入門セミナーに参加し起業した写真家とのトークもあり、参加者にとって参考となるロールモデルの話を聞く機会を得た。

・各々の状況によって異なるお金に関する説明があり、参加者は起業プラン作りに役立つ知識を得ることができた。起業してからのお金の管理方法や税務上必要な知識の説明を受け、多くの質疑応答があり、参加者にとってわかりやすく知識を共有できた。

・グループワークなどを通して参加者が打ち解け合い、ネットワーク作りのきっかけとなった。

いこう！らむ塾　地域貢献セミナー5・6				
【目　的】	社会生活において必要なコミュニケ―ションを学ぶことで円滑な地域活動や災害時の助け合いに活かし安心して生活できるサポートを行う。			
【計　画】	第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向（9）　基本施策 33-55-119			
【定　員】	20 名（申込者 43 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	7/15（土） 10：00～12：00	くらしに活かす 「聴き上手､話し上手」になる講座 午前：聴き上手編 午後：話し上手編	川中大輔 （シチズンシップ共育企画代表）	21 名
	7/15（土） 13：00～15：00			

【振り返り】

・コミュニケーションの基本となる「聴く」「話す」をテーマにした連続講座は、定員を上回る応募がありニーズの高い講座となった。

・「聴く」「訊く」「聞く」の違いを学ぶ機会は、参加者にとって新鮮な場となり、感染対策の緩和にともないグループワークが可能となったことから活気のあるワークが続いた。

・参加者から「ワークができると盛り上がりますね。」と声をかけられることもあり、充実した講座だったことがうかがえた。

【文化・表現活動講座】

文化・表現活動講座				
【目　的】	こころの健康を保つことが自分らしく主体的な人生を歩む第一歩となる。アートを通じて心のモヤモヤを解消し、心の解放を促す。			
【計　画】	第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向（4）　基本施策 11-18-38			
【定　員】	20 名（申込者 24 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	9/9（土） 14:00～16:00	こころのままにデザインしよう！	栗本美百合 （公認心理師、臨床心理士）	17 名

【振り返り】

・今回のコラージュは、想像以上に集中して手を動かし、終わってみるとタンブラーが完成し、心も頭もリフレッシュしているという参加者が多かった。

・活字では表現できない自分の思いもコラージュなら表現できるというメリットもあり、コロナで一変した生活環境のモヤモヤをこのような形で発散する一つの方法として活用してもらいたい。

・男女問わず子育てや介護、家事だけでなく年齢とともに体の不調がある人には、少しでも自分の時間をつくりセルフケアの大切さを知ってもらう講座となった。

【いこう！らむシネマ】

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむシネマ 1-6</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">女性監督等の作品の映像を通して、男女共同参画の気づきを得る。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画
シネマ 1・2　基本方針Ⅲ　基本方向(8)　基本施策 29-50-107
基本方針Ⅲ　基本方向(10)　基本施策 35-57-124、125
シネマ 3・4　基本方針Ⅲ　基本方向(10)　基本施策 35-57-124
シネマ 5・6　基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 29-50-107</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">各回 20 名（申込者　5/24：41 名、8/16：45 名、1/17：69 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td colspan="2">作　品</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>5/24（水）
①10:00～11:45
②14:00～15:45</td><td>シネマ 1・2
ラフィキ　ふたりの夢</td><td>2018 年／ケニア、南アフリカ、フランス、レバノン、ノルウェー、オランダ、ドイツ／82 分</td><td>①17 名
②14 名</td></tr>
<tr><td>8/16（水）
①10:00～11:40
②14:00～15:40</td><td>シネマ 3・4
リトル・ガール</td><td>2020 年／フランス／85 分
（ドキュメンタリー作品）</td><td>①16 名
②19 名</td></tr>
<tr><td>1/17（水）
①10:00～12:00
②14:00～16:00</td><td>シネマ 5・6
マイ・ニューヨーク・ダイアリー</td><td>2020 年／アイルランド、カナダ／101 分</td><td>①25 名
②24 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・いこう！らむシネマがきっかけでイコーラムに初めて来館する方は比較的多く、他の講座参加に興味を示したり情報資料室の資料貸出や熱心な資料検索をする姿が見られる。また、今後の受講やイコーラムの施設利用が期待される。
・上映作品選びは男女共同参画の視点があるもので上映権付き、邦画については字幕付きであることなどの条件に合うものが大変少ないため、今年度は全ての回で外国語作品となった。文化になじみの薄い外国語作品でも参加者が作品の背景を考えながら鑑賞できるように、上映前に作品に関するエピソードを紹介するなどの工夫をした。

</td></tr>
</table>

【支援職が元気になる講座】

<table>
<tr><td colspan="5">支援職が元気になる講座</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">子どもの教育に関わる人が持つ特有の悩みを共有し、心身をより良い状態に保つ方法を考え、心と身体のケアについて学ぶ。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　　基本方向（1）　基本施策 1-2-3</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 12 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>8/2（水）
14:00～16:00</td><td>元気にこどもに寄り添うために
～心身ともにスッキリする方法～</td><td>川西寿美子
（NPO 法人アカデミック・ハラスメントをなくすネットワーク（NAAH）理事）</td><td>12 名</td></tr>
</table>

【振り返り】

・子どもの教育に携わる仕事をしている方を対象にした講座として学校の夏休み期間中に開催した。今どきの子どもたちへの対応方法や自分自身の体調管理の重要性とその方法について学ぶ機会となった。

・新型コロナの影響を受けている子どもやヤングケアラーの子どもなど、様々な状況にある子どもたちの人権を尊重した接し方について、教育現場の視点での実例は大変わかりやすかった。支援する側にいる人が、元気に子どもと接することの重要性と、東洋医学の知識を取り入れたすぐに実践できるセルフケアについて学んだ。

・講師のエネルギー溢れる話が受講者の元気を取り戻すような講座となった。

【こころとからだ講座】

こころとからだ講座１・２ デートＤＶ予防・出前講座				
【目　的】	中学校でデート DV 予防講座を実施し、自尊感情を高め相手との対等な関係を築くことを目ざし、ジェンダー規範に捉われることから支配関係に繋がることに気づき、主体的に気持ちを伝えることの大切さを知る機会とする。令和３年度実施中学校３校（3 コマ）、令和４年度実施中学校３校（4 コマ）での生徒の感想や成果を踏まえ令和５年度も継続的に実施する。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向（5）　基本施策 17-29-61、63			
【日時･内容】	日　時	学校名	講師	参加者数
	7/5（水） 13:40～15:30	市立縄手北中学校 ２年、３年	川西寿美子 (NPO 法人アカデミック・ハラスメントをなくすネットワーク（NAAH)理事)	190 人
	10/26（木） 13:40～15:30	市立若江中学校３年	萬田久美子 (NPO 法人 PeerDo 理事、キャリアコンサルタント)	144 人

【振り返り】

・中学生対象のデートＤＶ予防・出前講座は３年目となり、２校において２回実施した。講座はデートＤＶの種類、現状、その背景、相談について体験談や寸劇を交えながら具体的にわかりやすく伝えられた。自分や周りの友だちを守るために嫌なことは断るという、自分の主体性を尊重し、意志を伝えることの大切さに気付くきっかけとなる内容だった。

・受講した生徒はデートＤＶの具体的事例を聞くことにより身近に起こりうる自分ごととして考えることができたようだ。また、自分自身や友人のために今後役に立つと今回の受講に対して前向きに捉えていた。学校では、教えることが難しい具体的な内容を本講座により伝えられ大変役立ったと感じており、今後も継続的に実施することが望ましい。

こころとからだ講座 3				
【目　的】	デートＤＶの正しい情報を大人に知ってもらい子どもや孫を被害から守る。同意のない性行為による望まない妊娠等を防ぎ、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点より自分のからだに対する決定権は自分にあるということや現代の多様な性についての知識を深める。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向（4）　基本施策 13-21-47 基本方針Ⅱ　基本方向（5）　基本施策 17-29-63			
【定　員】	20 名（申込者 16 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	12/2（土） 14:00～16:00	受けたかった性教育～大人が知るべきデートＤＶ、子どもや孫を守るために～	川西寿美子 (NPO 法人ｱｶﾃﾞﾐｯｸ・ﾊﾗｽﾒﾝﾄをなくすﾈｯﾄﾜｰｸ(NAAH)理事)	13 名

【振り返り】

・デートＤＶとリプロダクティブ・ヘルス／ライツの２つのテーマは、とても関連性のある事柄であり、男性、女性の体の仕組みを男女が子どもの頃から把握する機会があれば、心と体が直結していて性の多様性も理解できるということがわかる内容であった。

・大人がデートＤＶの現状と相談先を知ることで予防啓発の一助になることを共有した。特筆すべきは、ニュースに取り上げられた性暴力事件から男性も被害にあうこと、男性の相談先があること、また幼少の男の子と保護者に向けた相談先があることを周知できた。

【防災講座】

防災講座				
【目　的】	いつ起こるかわからない自然災害に備えるために、日常の生活の中でできる防災を考え自身や周囲の人の命を守る意識を高める。			
【計　画】	第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向(9)　基本施策 34-56-123			
【定　員】	20 名（申込者 18 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	9/2（土） 14:00～16:00	いつでもどこでも防災～外出先での備え～	大槻由美 （NPO 法人とれじゃーBOX 理事長）	12 名

【振り返り】

・いつ起こるかわからない自然災害時に自身や家族を守るため、外出先の備えについて学ぶ内容とした。講師からは、最近の自然災害の特徴や、いつどこにいても被災する可能性があることを想定して、事前の準備がいかに大切であるかの話があった。

・グループワークでは、東大阪市防災ハザードマップを見ながら、大阪市周辺の拡大地図に現在地、外出先の場所を記し、被災のときに起こりうるリスクと減災のために必要なことについて確認できた。被災した時の不安な事、その不安を安心に変えるために必要な事を共有し、外出先での備えについて理解を深められたと思われる。

・事前にするべきことを各自が確認する機会となり、満足度の高い講座となった。

【本を好きになる講座】

本を好きになる講座				
【目　的】	摂食障害等で食事がつらいと感じている人やコロナ禍で楽しく食事をすることから遠ざかっていた人など今一度、食事の幸福感を書籍から感じ取ってもらい、情報資料室の利用を促進する。			
【計　画】	第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅱ　基本方向(4)　基本施策 11-18-38			
【定　員】	20 名（申込者 20 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	8/5（土） 14:00～16:00	食べる幸せ、つくる幸せ	河出真美 （梅田蔦屋書店コンシェルジュ）	15 名

【振り返り】

・小説の中で「食」にまつわるジェンダーを感じる場面から、子育て、介護、仕事など忙しい現代人の生活において頑張らなくていい料理本まで幅広い「食」を感じさせる内容であり、講座終了後に情報資料室を利用する人が多く熱心に本を読まれていた。

・家の食事は女性がつくり、レストランの料理は男性がつくるという料理においても家事は女性、仕事は男性という概念から性別を超えて「食」と向き合うことの重要性を感じとってもらえた講座となった。

・本に対する愛情が溢れる講師の熱量にシリーズ化を望む声もあった。

【法律講座】

法律講座				
【目　的】	性別に関わらず婚姻後、戸籍が変わることで実家側の相続に影響することも少なからずある。相続をする側もされる側も、相続の正しい知識を得ることでトラブルを回避する。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向（7）　基本施策 22-37-77			
【定　員】	20 名（申込者 56 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講　師	参加人数
	7/29（土） 14:00～16:00	相続する側、される側の基礎知識	太平信恵（弁護士）	26 名

【振り返り】

・「相続」という言葉は、聞き馴染みはあるが、正しい情報を得る機会が少ないこともあり関心の高い講座となった。

・相続人とは誰なのか、相続の分配や相続の権利を放棄するとはどういうことなのかといった基本的なことをわかりやすく説明された。

・夫のＤＶに苦しむ女性の相続の事例や遺言書をしっかり書いておくことの大切さなど、相続される側からすぐに相続する立場になる参加者も多く、直面する課題であることをあらためて感じる講座となった。

【市庁舎アウトリーチ】

男女共同参画センター特別企画　イコーラムが市庁舎にやって来る！			
【目　的】	イコーラムや相談事業等の周知活動		
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向(4)　基本施策 11-18-38		
【定　員】	申込み不要（一時保育なし）		
【会　場】	東大阪市役所本庁舎１階多目的ホール		
【日時･内容】	日　時	内容	参加人数
	10/24（火） 25（水）	・パステルアートの体験　10：00～15：00 ・風呂敷とパネルの展示　10：00～17：00	81 名

【振り返り】

・今回の事業は、市庁舎の多目的ホールを会場に実施した。究極の SDGｓとも言える風呂敷の展示と様々な包み方や風呂敷の歴史を紹介するパネル展では、様々な包み方の見本品を見て「これは縫い合わせているのですか？」と包んでいるだけとは思えないクオリティの高さに驚かれる方など関心を引いていた。

・パステルアートを体験した親子やシニアの方々は「パステルは家にあるけれど、こういう使い方を初めて知ったので家でもやってみたい。」と話されていた。市庁舎で実施することでイコーラムに来る機会がなかった方々に体験していただき好評を得た。

【女性応援スペース】

<table>
<tr><td colspan="4">女性応援スペース</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="3">家事、子育て、介護などで負担の大きい女性がゆっくりできるスペースの提供を行うことで心身の安定や相談事業へつなぎ心と体の健康を守る。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="3">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向(4)　基本施策 11-18-38</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="3">申込み不要</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>内容</td><td>参加人数</td></tr>
<tr><td>11/17（金）
18（土）
10：00～12：00
13：00～15：00</td><td>・パステルアート体験
・ミニミニ花束づくり
・休憩スペース
・キャリアカウンセリング
・大阪マザーズハローワークコーナー（17 日のみ）</td><td>70 名</td></tr>
<tr><td colspan="4">【振り返り】
・両日とも午前中は雨風がひどい荒天だったにもかかわらず、開場と同時にミニミニ花束づくりやパステルアートの体験コーナー、キャリアカウンセリングを希望する方々が来場した。
イコーラム館内や近隣での声掛けから、日常的に館内共有スペースで過ごしている方（学生～高齢者）の利用にも繋げることができた。今後のイコーラム開催予定講座やイベントへの参加のきっかけづくりになったのではないかと考える。
・利用者の多くが、退室時には表情が柔らぎ自らスタッフに話しかけるようになるなど、女性応援スペース体験前後で大きな変化が見られたことから、同様の事業を継続していく必要性と意義を感じた。今後もレジリエンス、解放感を得られる体験コーナーなどで工夫を心掛け、利用者が安心して過ごせる居場所となるような企画をしていきたい。

</td></tr>
</table>

【男女共同参画週間　記念のつどい】

<table>
<tr><td colspan="4">男女共同参画週間　記念のつどい
一人ひとりの個性と能力を発揮できる社会へ</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="3">トーク＆上映会を通して、家庭内や職場など身近なところでの無意識のバイアスに気づき、ジェンダー平等実現に向けて私たち一人ひとりができることについて考える。また、コロナ禍前後での変化などの統計データを通して毎日の暮らしに欠かせない家事・育児の実情と重要性について考える展示、学生及び一般の方からの男女共同参画社会に向けたメッセージの展示等を通し、市民の男女共同参画意識を高め、その拠点である男女共同参画センター・イコーラムを市民に広く周知する。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="3">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 29-49-100</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="3">ホール 244 名</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>内容</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>6/25（日）
13:00～16:00</td><td>・市長挨拶
・ひとことメッセージ表彰式
・トーク：畑律江（毎日新聞客員編集委員）
・映画上映：「最高の人生の見つけ方」</td><td>211 名</td></tr>
<tr><td>6/17（土）～
7/1(土)</td><td colspan="2">ギャラリー展示
・「男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ」各部門の優秀作および佳作
・男女共同参画啓発パネル「みんなで！家事」（ウィルあいち情報ライブラリー作成（2021 年））</td></tr>
</table>

【振り返り】

・５月８日に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「５類」に移行したことから、ホールイベントの開催時間を３時間に延長、定員数を会場いっぱいの 244 名に変更した。また、４年ぶりにひとことメッセージ入選者の表彰式と自身による作品の紹介を行った。

・周知については自治会協議会の会議でのポスター配布、近隣の商店街や事業推進委員、登録団体等に協力をいただき、広報開始から２週間で定員に達する参加申込みがあった。当日の参加者は 211 名、年齢層は 70 代を中心に 20 歳代から 80 歳以上の方まで幅広い年齢層の参加があった。参加者の満足度は高く、無回答の人を除いたすべての人が「大変満足」「満足」「まあ満足」と答えている。

・アンケートでは例年以上に多くの感想が寄せられた。感想からは、若い世代のひとことメッセージの作品を聞き参加者が気づきや頼もしさを感じたこと、トーク＆上映会を通して自身の生き方やチャレンジできる社会について考えるきっかけになったことがうかがえた。

【男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ】

男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ			
【目　的】	6 月 23 日から 29 日の「男女共同参画週間」にちなみ、男女共同参画に向けたメッセージを広く募集することにより、家庭や地域社会における男女共同参画への関心・気づき・取組などを促し、東大阪市立男女共同参画センターおよび男女共同参画推進条例の周知を図るものとする。 「小学生部門」「中学生部門」「高校生部門」においては、各学校単位で、男女共生教育の一環として、取り組むものとする。		
【計　画】	第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向(8)　基本施策 28-46-95		
【募集期間】	小・中・高校生部門　1/20 日(金)まで 一般部門　4/28 日(金)まで		
【内　容】	応募作品より「小学生の部」「中学生の部」「高校生の部」「一般の部」の各部門に、優秀 1 点、佳作 2 点を選考し、そのうち最も優良なものを最優秀として表彰する。入選作品は「男女共同参画週間　記念のつどい」で紹介、展示する。		
【応募作品数】	2,236 点	【入選作品数】	12 点

【振り返り】

・新型コロナウイルス感染防止のため、「男女共同参画週間記念のつどい」での入選者の表彰式はここ数年行われなかったが、４年ぶりとなる表彰式では、８名の入選者とその家族や学校の先生など多くの出席があり大変賑わった。

・それぞれの思いが込められた作品の発表があり、その堂々とした姿には自信が感じられ大変素晴らしかった。またギャラリーに展示した自身の作品の前で、家族と共に写真撮影をするなど、親子で時間を共有する楽しそうな姿が微笑ましかった。

【希来里ファミリーまつり】

希来里ファミリーまつり			
【目　的】	希来里ファミリーまつりを通して、イコーラムの周知を図るとともに、楽しみながら男女共同参画について知る機会とする。		
【計　画】	第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向（9）　基本施策 33-55-119		
【日時･内容】	日　時	内容	参加者数
	8/20（日） 10：00～13:00	希来里ビル全館を使用し、各階でイベントを開催。 イコーラムでは、ワークショップ等を開催。 ・大人と子どもが楽しめる工作（登録団体くれよん） ・絵本の読み聞かせ（登録団体ココミル）	1,035 名

【振り返り】

・新型コロナウイルス感染症の影響で中止になっていたため 4 年ぶりの開催となった。

・経験したことのない猛暑だったこともあり屋内でのイベントについて「安心して参加できる。」「子どもの熱中症を心配しなくていい。」「高齢だから涼しくて嬉しい。」という参加者の声が多かった。

・イコーラムでは、読み聞かせに聞き入る子どもたちや工作で作ったものを大切に持ち帰る子どもたち、スタンプラリーの景品交換で盛り上がる子どもたちの姿が印象的であった。

【女性に対する暴力をなくす運動のつどい】

<table>
<tr><td colspan="3">女性に対する暴力をなくす運動のつどいパネル展</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="2">展示を通して、女性に対する暴力の防止に関する理解を促進する。
女性と子どもへの暴力について改めて考える機会とする。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="2">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向(5)　基本施策 16-27-57
基本方針Ⅱ　基本方向(6)　基本施策 20-33-70</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>内容</td></tr>
<tr><td>11/12(日)～
11/25(土)</td><td>◆展示内容
・イコーラムで作成した女性に対する暴力防止のパネル
・内閣府より発行された性暴力に関するパンフレットを A3 サイズに拡大したパネル
・女性に対する暴力をなくす運動ポスター
・NPO 法人シスターフッド大阪による展示
・平成 23 年度文化・表現活動講座で作成されたパッチワークキルト
・今年度のいこう！らむカレッジの「短歌講座」で、参加者が作成した短歌の展示
・好きなリボンを選んでパープルリボンを木につけるパープルツリー
・女性に対する暴力をなくす思いを込めたメッセージボードの木

◆配布資料
・女性に対する暴力をなくす運動リーフレット
・性暴力に関するパンフレット
(一般用)あなたは悪くない～もしものときのために知っておいてほしいこと～
(保護者・こどもと関わりのある大人用)
こどもたちのためにできること～性被害を受けたこどもの理解と支援～
・HOW　VOL.52　相手との関係を「つらい」と感じていませんか？
・相談先一覧（イコーラムにて作成）
・東大阪市配偶者暴力相談支援センター（DV 相談室）冊子
・ドーンセンターサポートカウンセリングルーム冊子
・DV 相談ナビカード</td></tr>
<tr><td colspan="3">【振り返り】
・「女性に対する暴力をなくす運動週間」にちなみ、女性に対する暴力根絶運動のシンボルマークであるパープルリボンをテーマにした展示をイコーラムギャラリーで開催した。
・今回は、テーマにあまり関心がない人にも、興味や関心を持ってもらえるように、パープルツリーやメッセージボード、今年度のいこう！らむカレッジの「短歌講座」で、参加者が作成した短歌を展示するなど、誰もが観覧しやすい温かみのある空間づくりを心掛けた。
・「短歌講座」は、女性に対する暴力防止運動への主体的な参加を目的として企画した講座で、心理カウンセラーからＤＶに関する講義を聞き、暴力の防止に関する理解を深めることで、被害者に寄り添うことの大切さや自分にできることは何かを考えるきっかけとなった。短歌やメッセージボードに込められた思いが暴力に苦しむ女性たちに届いて欲しいと切に願う。そして少しでも救われるきっかけになればと思う。
・今後の課題としては「女性に対する暴力」という難しいテーマ内容を、少しでもわかりやすく伝えていく工夫が必要であり、「女性に対する暴力をなくす運動週間」をより多くの市民に広めていく必要があると改めて感じた。
 </td></tr>
</table>

【イコーラムフェスタ】

<table>
<tr><td colspan="4">イコーラムフェスタ
あそぼ！まなぼ！イコーラム！</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="3">イコーラムの周知をはかるとともに、登録団体と協働しつつ男女共同参画社会の実現のため、市民の意識を高める機会とする。また、登録団体同士および登録団体と市民との交流・学びの機会とする。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="3">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 29-49-100
基本方針Ⅲ　基本方向（9）　基本施策 33-55-120</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="3">ホール：200 名</td></tr>
<tr><td rowspan="5">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル・講　師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>2/17（土）
13：00～15:00</td><td>〈ホールイベント〉
・東大阪市挨拶
・人形劇団クラルテ「てぶくろ」「わにわにさんのかちこちパン」上演
・プロマジシャン千葉幸輝マジックショー
・登録団体の活動報告</td><td>153 名</td></tr>
<tr><td>2/18（日）
10：00～15:00</td><td>〈研修室等〉
登録団体によるワークショップ、イコーラムカフェ</td><td>675 名</td></tr>
<tr><td>2/18（日）
10：15～11：30</td><td>＜ホール＞
歌声喫茶　‘ほっとすてんしょん’「みんなで歌おう！」</td><td>55 名</td></tr>
<tr><td>2/10(土)～24 日(土)</td><td colspan="2">〈ギャラリー展示〉登録団体による活動紹介</td></tr>
</table>

【振り返り】

・事業推進委員と登録団体が企画・運営の中心となり開催されるイコーラムフェスタは、初日に人形劇とマジックのイベントを開催し、多くの観客で客席がいっぱいとなった。人形劇の世界に魅了される参加者や舞台上でマジックショーに参加した小学生など、安心して楽しめる演目に大きな拍手が送られていた。また、登録団体の活動報告には 10 団体の参加があった。

・2 日目は、イコーラムの登録団体が、午前・午後に分かれてワークショップを開催した。コロナ禍でできなかったイコーラム・カフェも 5 年ぶりにオープンし、ワークショップでつくった作品を手にした子どもたちが美味しそうにパンを頬張っていた。

・ギャラリー展示では、興味深く登録団体の活動を読み込む人の姿も見られ、このイベントを通して男女共同参画センターを身近な施設に感じてもらえる機会となった。

【教職員初任者研修】

教職員初任者研修			
【目　的】	学校や地域の団体からの依頼を受け男女共同参画に関する講座を開催し啓発を行う。		
【対　象】	東大阪市立小、中学校等初任者・新規採用者		
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師
	12/26（火） ※オンデマンドで実施	男女平等教育について	吉田依子（イコーラム統括責任者）

【出張講座】

出張講座			
【目　的】	学校や地域の団体から依頼を受け男女共同参画に関する講座を開催し啓発を行う。		
【対　象】	児童養護施設　公徳学園職員		
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師
	7/10（月） 10:15～11:15	多様な「性」の子どもたちにできる支援とは～知ることの大切さ～	川西寿美子 （NPO 法人アカデミック・ハラスメントをなくすネットワーク(NAAH)理事）

2　指定管理者自主事業

（1）目　的　　男女共同参画社会を推進するための講座や講演会等を自主開催する。

（2）場　所　　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

・すべての講座で、一時保育を実施しています。　　（以下カウンセラー・講師名敬称略）

女性のためのキャリアカウンセリング				
【目　的】	女性のための起業入門セミナー受講後、希望者に個別のキャリアカウンセリングを行い、自分らしく働き、生きることができるよう手助けをする。			
【対　象】	女性応援スペース事業にて開催			
【日時･内容】	日　時	内　容	カウンセラー	参加者数
	11/17（金）10:00～15:00 11/18（土）10:00～15:00	キャリアカウンセリング （50 分／1 人）	11/17　乙倉恵子 11/18　萬田久美子	6 名 （2 日間）

生きづらさを抱える人のための講座				
【目　的】	さまざまな事情で、生きづらさを抱えている人が、心を開放し、心の安定を得るために、アートリラクゼーション（パステルアート）を学ぶ。また、レジリエンス（しなやかな心・生きる力）を育むことを目的とする。			
【定　員】	10 名（申込者 8 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講　師	参加者数
	9/13（水） 14:00～16:00	自分に「まる」！　ココロをほぐすパステルアートを体験しよう	高雄良子 （心を育む表現共育アート『ゆびまるこ』代表）	7 名

【振り返り】

・平成２９年度より始まり今回で７回目となる『ゆびまるこ』によるパステルアートは、上手に描くとか認められるための絵ではなく、気持ちを大切にしながら描く心のアートとして自己肯定感を育めるよう配慮されており、参加者には安心感の中で心を癒す場を提供することができる。

・参加者７名のうち中学生を含む４名が初参加であった。継続的に受講している方が互いに声をかけ合い再会を喜ぶ姿や、不安げな初参加者も講座が進むにつれて次第に心身ともにリラックスしていく様子がうかがえ、目的であるレジリエンスを育むことができたと思われる。

・次回受講を希望する声をいただくなど、生きづらさを抱えている方にとっての居場所のひとつとなっていることに本講座を継続してきた意義と、今後も実施していく必要性を感じた。

【市民協働事業】

目　的：東大阪市立男女共同参画センター登録団体、その他の市民団体、グループ、ＮＰＯ等及び市民が、東大阪市立男女共同参画センターの指定管理者と協働して男女共同参画社会の実現を目的とした事業を行う。協力事業、事業案募集事業、企画委員募集事業の３事業を設ける。

協力事業(広報協力)			
【目　的】	市民の方に広くダブルケアのことを知ってもらう。ダブルケア当事者が、助けてほしいと感じたときに声を上げられるきっかけを作る。また、支援者側も、当事者がどのような支援を必要としているか知る機会を作る。		
【日時･内容】	日　時	タイトル	内容等
	2/1（木）12:00 ～ 2/8（木）17:00	ダブルケア　パネル展	・ダブルケアとは何か ・全国の状況について 主催：ダブルケア東大阪

事業案募集事業				
【目　的】	ダブルケアを広く周知し理解を深め、だれもが生きやすい環境をめざす。			
【定　員】	20 名(申込者 28 名)			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師等	参加者数
	2/10（土） 14:00～16:00	おせっかいでええやん！～地域で支えあいの輪を広げよう～	新崎国広（一般社団法人ボランティアセンター支援機構おおさか代表理事・「ふくしと教育の実践研究所 SOLA」主宰） 事業提案：ダブルケア東大阪	18 名

【振り返り】

・事業案を募集し、イコーラムの主催講座として実施する事業。

・講座前半は講師による講義と事業提案者による活動紹介、後半は参加者相互のグループワークと成果発表を行った。和やかな雰囲気の中、グループワークへの積極的な参加が見られ、ダブルケアの現状を知ると共に当事者が孤立しないためにはどうすれば良いか、地域共生や男女共同参画など広い視点で考えるきっかけとなった。

・タイトルにもある「おせっかい」の本当の意味と大切さをあらためて知り、福祉とダブルケアへの理解が深まったという感想が多くあった。

企画委員募集事業				
【目　的】	職場や学校、家庭などで人との関わりに悩みを抱える人がアンコンシャス・バイアスを知り、より良い人間関係作りと自分自身の成長に活かす。			
【定　員】	20 名(申込者 25 名)			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講　師	参加者数
	1/28（日） 14:00～16:00	人との関係を心地よくするヒント～ワークで楽しく学ぶアンコンシャス・バイアス～	萬田久美子 （NPO 法人 PeerDo 理事、キャリアコンサルタント）	21 名

【振り返り】

・講座の企画、チラシの作成や当日の運営を企画委員が中心となりイコーラムがサポートする形態で実施した。

・講師の説明とグループワークを交互に行い、お互いの考えを知り、人間関係をよくするために自分ができることは何かを話し合い、アンコンシャス・バイアスについてわかりやすく理解を深める内容であった。

・参加者の感想からは、アンコンシャス・バイアスについて初めて知った、他の人の考えを聞けてよかったなどが多くあり、性別による思い込みや多様性を認め合うことの大切さを知るきっかけとなった。

Ⅳ　情報

（１）目　的　　男女共同参画関連の資料を収集し提供する。

【事業内容・実績】

（１）情報資料室の運営

①貸出時間　9：00～21：00

②利用方法　　利用者カードを発行し、1 人につき図書、視聴覚資料あわせて 3 点を上限として、2 週間貸し出しを行う。

③図書・資料の蔵書数　　図書 4,156 冊、視聴覚資料 272 点　　総数 4,428 点

④貸出冊数　　（冊）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
57	49	74	76	64	60	70	56	76	44	28	47	701

※内ドーンセンター情報ライブラリー資料貸出冊数：9 冊

⑤テーマ展示

イコーラムで開催する講座・イベントに合わせて選書し、展示・貸出を行う。

月	テーマ	展示冊数
4 月	イコーラム令和４年度ベスト貸出図書・DVD	32 冊
5 月	女性のための「起業入門」（女性のための起業入門セミナー関連）	22 冊
6 月	男女共同参画週間（男女共同参画週間のつどい関連）	46 冊
7 月	新着図書（令和５年度前期）	24 冊
	情報リテラシーとは（いこう！らむカレッジ関連）	4 冊
	法律を知る（法律講座関連）	11 冊
	コミュニケーションを学んで豊かな人生を（いこう！らむ塾関連）	12 冊
8 月	食を通してジェンダーについて考える（本を好きになる講座関連） ※ドーンセンター情報ライブラリー図書含む	27 冊
9 月	災害に備えよう（防災講座関連）	8 冊
	男性の子育てと地域活動（男性のための講座関連）	20 冊
10 月	イコーラム令和５年度上半期ベスト貸出図書・DVD	37 冊
	ワークライフバランス	20 冊
11 月	女性に対する暴力をなくす運動（DV、女性相談関連）	36 冊
12 月	多様な性を学ぼう（こころとからだ講座関連）	20 冊
1 月	新着図書（令和５年度後期）	12 冊
	想いを伝えるコミュニケーション（市民協働事業関連）	13 冊
2 月	子育て・介護（市民協働事業関連）	26 冊
3 月	国際女性デー関連	35 冊

（２）情報誌「東大阪市立男女共同参画センターだより　イコーラム」発行

①発行回数　　年 3 回：8 月、11 月、3 月

②発行部数　　各 100 部

③取材、編集、協力　　男女共同参画センター事業推進委員会

④内容等

No.	発行月	内容
No.60	令和 5 年 8 月	「男女共同参画週間記念のつどい」開催報告、「男女共同参画社会に向けて～ひとことメッセージ」入選作品紹介、イコーラムのこれからの予定登録団体イベント・講座のお知らせ
No.61	令和 5 年 11 月	「希来里ファミリーまつり」開催報告、男性のための講座「家族で夢をかなえるライフプラン作り」開催報告、登録団体イベント・講座のお知らせ、イコーラムのこれからの予定
No.62	令和 6 年 3 月	「イコーラムフェスタ」開催報告

（３）情報誌「イコーラム情報資料室　図書つうしん」発行

①発行回数　　年 6 回

②発行部数　　200 部

③内容等

No.	発行月	内容	No.	発行月	内容
NO.67	令和 5 年 4 月	令和 4 年度ベスト貸出	NO.70	令和 5 年 10 月	新着図書紹介
NO.68	令和 5 年 6 月	新着図書紹介	NO.71	令和 5 年 12 月	新着図書紹介
NO.69	令和 5 年 8 月	新着図書紹介	NO.72	令和 6 年 2 月	新着図書紹介

Ⅴ　登録団体支援

（１）目　的　　東大阪市内で活動する団体で、男女共同参画社会の形成の促進を図ることを目的の一つとして掲げている団体に対し、その活動の推進を図るための支援を行う。

【事業内容・実績】

（１）支援の内容

ホール、ギャラリーは使用日の７ヶ月前の属する月の１日から、研修室、学習室は使用日の４ヶ月前の属する月の１日から申込みを受付ける。使用料の減免制度がある。

（２）登録団体の名称及び活動内容　　（順不同）

	登　録　名	活　動　内　容
1	東大阪断酒会アメシスト（女性酒害者）	アメシストは、アルコールに悩む女性だけの集まりです。通常の断酒会とは異なり、意見交換の形式で、お酒に関わる体験を語り聴くことで共感し、お酒を止め続けることによって、病気からの回復を目的としています。
2	ふれあいおもちゃリサイクルの会	おもちゃの無料修理を行う「おもちゃの病院」を主な活動としています。毎月第１水曜日と第３土曜日の午後に希来里５階で「おもちゃの病院」を開設しています。ゴミを減量するために、不要なおもちゃの引取りも行っています。
3	Etry	イングリッシュにトライ！イコーラムでトライ！をラグビーのトライにかけてEtry(イートライ)です。英会話スキルを身につけて外国のお客様をおもてなしするボランティア活動を目標にしています。
4	トカレ六紀会クラブ	当クラブはイコーラムの研修室を借りて、各自がパソコンを持参して操作方法を学び合っています。また、食事会やバスツアーの行事を行い、健康で長寿をめざして「良き日」を過ごし、元気をもらいあっています。
5	ＮＰＯ法人ＩＴブレーン東大阪	希来里では、初心者のためのパソコン教室やスマホ講習を行っています。わからない！を解決、もっと便利に！を提案させていただき、楽しみながら成長していける生涯学習をめざして活動しています。
6	フォトクラブ・ジール	老若男女全ての人が楽しめる写真教室として活動しています。豊かでみずみずしい感性を育み、充実した時間を過ごすための表現活動を続けています。ギャラリーなどで年２回写真展を開催しています。
7	マジッククラブ　ドリーム研究会	マジックを通して高齢者の社会参加を促進し、男女共同参画の社会実現に努力します。合わせて、会員の交流とマジックの研究・子どもを含む多くの人と楽しい社会をめざしています。
8	特定非営利活動法人 東大阪エイフボランタリーネットワーク	健康で明るく住みよい地域社会の実現をめざして、女性の組織力を結集して地域の連帯を高め、種々の啓発活動や講演会を行い、女性の人権に対する理解を深め、地域社会の福祉の増進を図るなど、広く公益に貢献することを願っています。
9	NPO法人シスターフッド大阪	平成19年に設立しました。暴力被害女性の支援及び女性問題へのサポート・相談・啓発を行ってきました。すべての人が差別や暴力を受けることなく安心して暮らせることを願って今後も活動を行っていきます。

10	絵本サークル　ココミル	イコーラムを拠点によみきかせをしている絵本サークルです。おはなし会では絵本からの発展遊びや工作もしています。毎月定例会で話し合ったり絵本を読みあったりして楽しい活動を続けています。
11	ＮＡＬＣ東大阪・大東「めざめ」	会員同士の助け合いを中心に時間預託活動をしています。１時間の提供で１点受取り、１時間の利用で１点支払います。日本全国に113 拠点、海外に４拠点、点数はどこでも使えます。家事援助・送迎・庭掃除・話し相手など。
12	特定非営利活動法人　東大阪日本語教室	平成９年創立。平成 15 年ＮＰＯ法人の認証を受け、東大阪市周辺で生活する外国人に対し、日本語学習の場を提供し続けています。また、様々な交流活動も行って、国籍や世代を超えたコミュニティー作りをめざしています。
13	社会資源開発研究会	自らが地域の社会資源になろうと、地域の福祉従業者が有志で集まり、当事者会や勉強会、講演会を開催しています。また、地域のイベントにも積極的に参加し、ワークショップや相談会も実施しています。
14	くれよん	私たちは主にイコーラム子ども室の保育を担当しています。現在 10 名のワーカーが所属しています。ジェンダーの視点から「女の子だから」「男の子だから」という意識を持たず、自然な流れで子どもたちが遊びたいおもちゃを選べる空間づくりを工夫しています。
15	特定非営利活動法人日本福祉学習センター	福祉ボランティアの基礎を学んだり福祉スキルの向上をめざす講座を行う、大阪を中心に活動するＮＰＯ団体です。初心者向けからプロ向けまで、幅広いレベルの講座を展開しています。
16	若江岩田きらりプロジェクト	若江岩田地区の活性化を目的として、地域の若手商店主が中心となって平成 26 年７月に立ち上げた団体です。地域の皆さまに地元店舗や商店街などをもっと知っていただくため、さまざまなイベント企画や SNS による情報発信を行っていきます。
17	特定非営利活動法人 東大阪子育てほっとネット	家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」を運営。研修を受けたボランティアが妊娠期～就学期の子どもがいる家庭を週１回２時間×４回訪問し、じっくり話を聞いたり、一緒に育児や家事、お出かけをします。利用は無料です。
18	東大阪モラロジー事務所	「感謝の心」「思いやりの心」「自立の心」を育てるために倫理道徳を学び、豊かな心で生きていく事を目指し活動しています。地域の皆様と共に明るく楽しくそして人のお役に立てるような活動を今後も続けていきます。宜しくお願い致します。
19	チャイルドラインひがしおおさか	子ども専用電話「チャイルドライン」を開設しています。子どもの気持ちに寄り添い、子どもの声を聴くことを大切にして、子どもの心の居場所として機能し、子どもの声を聴けるおとなの輪を広げる活動をしています。
20	山麓交流会	山麓交流会は５会派６０名で構成されています。イコーラムを会場に５月と１１月に年２回カラオケの発表をしています。また歌を通じて会員相互の信愛と親睦、健康促進をすることを目的に活動しています。
21	栄友会フェスタ	栄友会フェスタはカラオケ等を通じて会員相互の友好と親睦、女性と男性が互いに人権を尊重する事を目的として活動しています。煌会、白ゆり会２団体合同で年３回カラオケ発表会を行います。

22	阪本病院家族 SST 交流会	精神疾患を患った人の家族のセルフヘルプグループ。支える家族が元気になるための病気理解の勉強会や役立つ情報。 家族会：毎月第３木曜日　個別相談（要予約） 活動内容：会報　家族学習会　講演会など
23	東大阪なごみ会	家族に精神障がい者を持つ人たちが、社会と繋がりを持つために、仲間と寄り添い、月に１度近況を語りあい、情報を交換し合う家族会です。今も孤立の中にいて苦しみ悩んでいる精神障がい者の家族の方々に広く声掛けをして、この会を知って頂きたいと思っています。
24	一般社団法人　ピッコレマニ	自分の好きや得意を活かして、福祉施設へ余暇や笑顔を届ける施節レクリエーションを行っています。 福祉に関わったことがない方や介護従事者が、ともに介護や心に寄り添うレクリエーションについて定期的に学んでいます。

Ⅵ　相談事業

（１）目　的　　イコーラムでは男女共同参画社会をめざして、女性が抱えるさまざまな問題について女性による女性のための相談窓口を設置する。また、男性が抱えるさまざまな悩みについて男性が応じる男性のための相談窓口も設置する。

（２）内　容　　相談窓口（相談はすべて無料、秘密厳守）

①女性のための相談

●電話相談　　匿名で相談ができる。女性相談員が一緒に考えサポートする。

10：00～16：00

第４火曜日　　10：00～16：00　18：00～20：00

ＴＥＬ　072-960-9206

●面接相談　　要予約　10：00～16：00

ＴＥＬ　072-960-9205

・心理面接相談　専門の女性相談員が自立へのサポートを行う。

火、木、土曜日　10：00～12：00　13：00～16：00

第４火曜日　　10：00～12：00　13：00～16：00

18：00～20：00（第５週の相談はなし）

１人１回　50 分

・法律相談　　法律上の問題に関して女性弁護士が相談を受ける。

毎月　原則第１水曜日　13：00～16：00

１人１回　30 分（予約は相談日の２週間前から受付）

・労働相談　　労働の問題に関して女性の社会保険労務士が相談を受ける。

毎月　原則第２土曜日　13：30～16：20

１人１回　50 分

・多言語相談　　当センターで実施する心理面接相談および法律相談、労働相談に外国語（英語／中国語／韓国、朝鮮語等）の女性通訳をつけて対応する。

（※日本語が話せない方の予約受付

ＴＥＬ06-4309-3311　多文化共生情報プラザ（市役所内）

火曜日～金曜日（祝日を除く）10：00～16：00）

※面接相談については一時保育（1 歳 6 ヶ月～就学前幼児）が利用できる。（有料）

②男性のための相談

●電話相談　　匿名で相談ができる。男性相談員が一緒に考えサポートする。

毎月第 1 土曜日　13：00～17：00

毎月第 3 水曜日　19：00～21：00

ＴＥＬ　072-966-5002

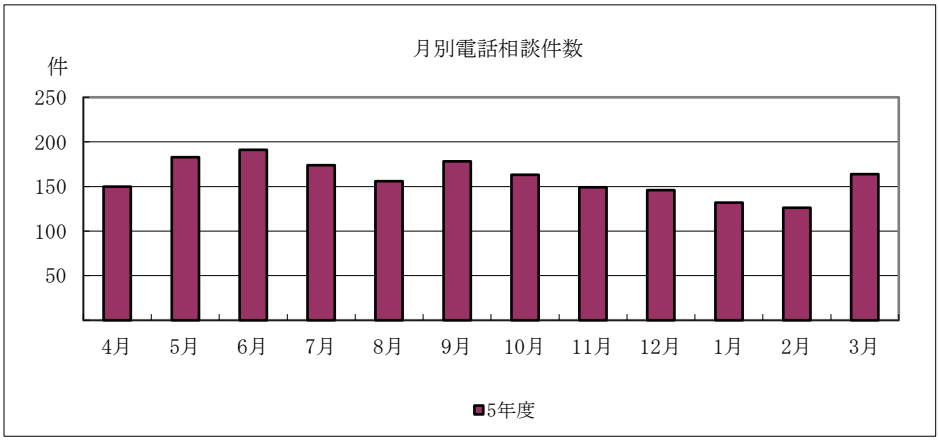
①女性のための相談　―相談業務の実績―

令和5年度(4月～3月)の相談総件数は2,434件（電話相談1,912件、面接相談522件）

月別電話相談件数

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
5年度	150	183	191	174	156	178	163	149	146	132	126	164	1,912
うち 夜間相談	0	0	1	0	0	1	0	0	4	0	1	1	8

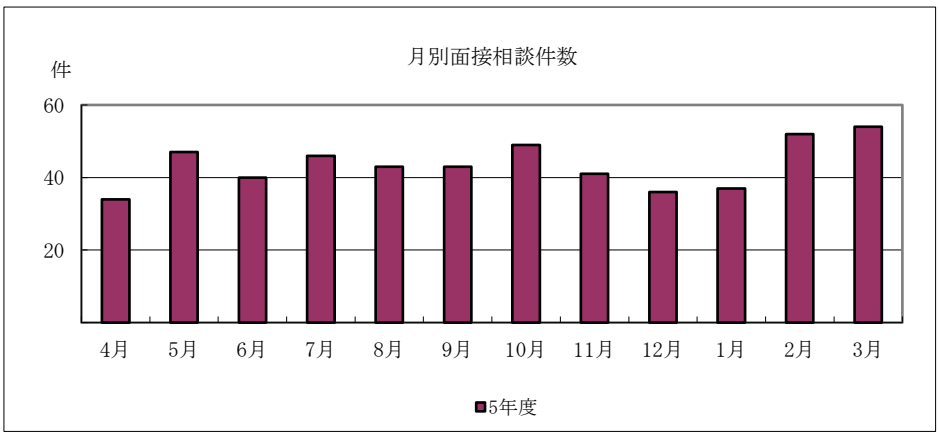


月別面接相談件数

（面接相談:心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
5年度	34	47	40	46	43	43	49	41	36	37	52	54	522



１．相談窓口別集計

相談窓口別	5年度件数	割合（%）
電 話 相 談	1,912	78.5
心理面接相談	476	19.6
法 律 相 談	41	1.7
労 働 相 談	5	0.2
多言語相談	0	0.0
計	2,434	100.0

２．主訴別集計　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

主訴別＼相談窓口	5年度					
	電話相談		面接相談		合　計	
	件数	%	件数	%	件数	%
生　き　方	117	6.1	52	10.0	169	7.0
こ　こ　ろ	895	46.7	116	22.2	1,011	41.5
か　ら　だ	13	0.7	10	1.9	23	0.9
仕事上の問題	89	4.7	13	2.5	102	4.3
夫 婦 関 係	154	8.1	122	23.3	276	11.3
親 子 関 係	189	9.9	95	18.2	284	11.7
人 間 関 係	316	16.5	52	10.0	368	15.1
性･性的被害	5	0.3	8	1.5	13	0.5
暮　ら　し	27	1.4	12	2.3	39	1.6
法　　律	1	0.1	41	7.9	42	1.7
そ　の　他	106	5.5	1	0.2	107	4.4
計	1,912	100.0	522	100.0	2,434	100.0

３．主訴別のうち「夫婦関係」内訳集計　（面接相談:心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

主訴別＼相談窓口	5年度					
	電話相談		面接相談		合　計	
	件数	%	件数	%	件数	%
性格、生活上の不和･不満	101	65.60	72	59.0	173	62.7
別 居、離 婚	31	20.10	19	15.7	50	18.2
性 的 問 題	1	0.60	2	1.6	3	1.1
暴　　力	16	10.50	7	5.7	23	8.3
家 出、蒸 発	0	0.00	5	4.1	5	1.8
婚 外 関 係	1	0.60	6	4.9	7	2.5
経済的不安、金銭問題	2	1.30	11	9.0	13	4.7
そ　の　他	2	1.30	0	0.0	2	0.7
計	154	100.0	122	100.0	276	100.0

４．相談者年代別集計　　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

	5年度			
	電 話 相 談		面 接 相 談	
	件　数	割合（%）	件　数	割合（%）
10代以下	0	0.0	1	0.2
20代	66	3.5	28	5.4
30代	51	2.7	40	7.7
40代	724	37.9	150	28.7
50代	296	15.5	156	29.9
60代	224	11.7	73	14.0
70代以上	40	2.1	71	13.6
不 明	511	26.7	3	0.6
計	1,912	100.0	522	100.0

５．相談における対応別集計　　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

	5年度			
	電 話 相 談		面 接 相 談	
	件　数	割合（%）	件　数	割合（%）
継　　続	0	0	411	78.74
傾　　聴	1,793	93.78	28	5.36
助　　言	114	5.96	83	15.9
機関紹介	5	0.26	0	0
計	1,912	100.0	522	100.0

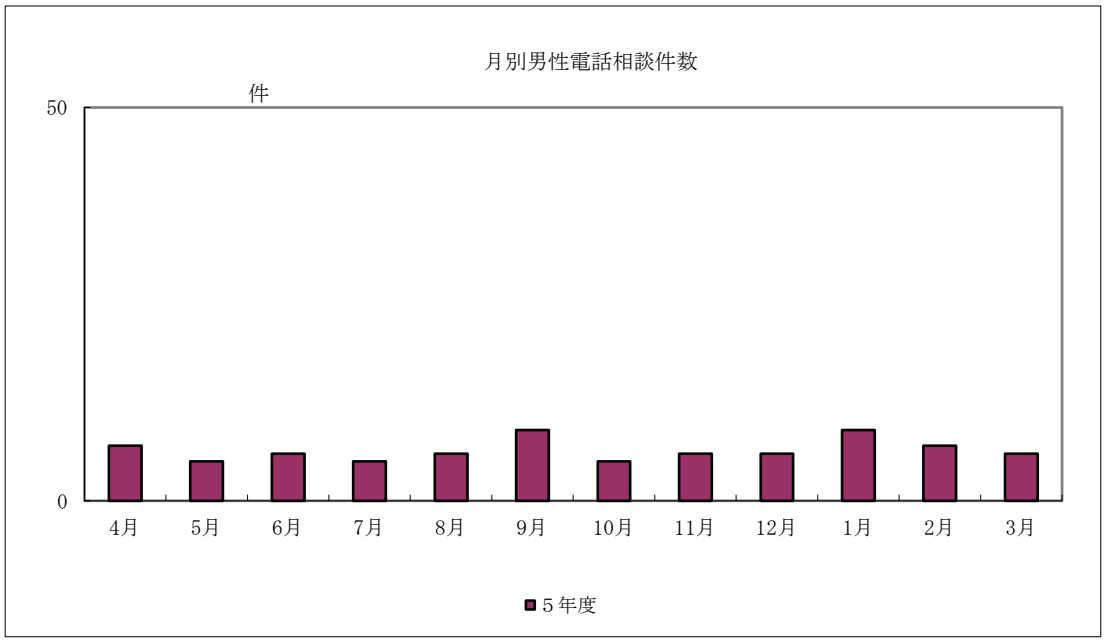
②男性のための相談　―相談業務の実績―

令和　5　年度　4月　～　3月 の相談件数は　77　件（男性電話相談）

月別男性電話相談件数

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
5年度	7	5	6	5	6	9	5	6	6	9	7	6	77



１．相談窓口別集計

相談窓口別	５年度件数
男性電話相談	77

２．主訴別集計（男性電話相談）

主訴別＼相談窓口	５年度	
	電話相談	
	件数	%
生　き　方	8	10.4
こ　こ　ろ	13	16.9
か　ら　だ	2	2.6
仕事上の問題	1	1.3
夫 婦 関 係	6	7.8
親 子 関 係	10	13.0
人 間 関 係	3	3.9
性･性的被害	11	14.3
暮　ら　し	5	6.5
法　　律	0	0.0
そ　の　他	18	23.3
計	77	100.0

３．主訴別のうち「夫婦関係」内訳集計（男性電話相談）

主訴別＼相談窓口	５年度	
	電話相談	
	件数	%
性格、生活上の不和･不満	0	0.0
別 居、離 婚	2	33.3
性 的 問 題	4	66.7
暴　　力	0	0.0
家 出、蒸 発	0	0.0
婚 外 関 係	0	0.0
経済的不安、金銭問題	0	0.0
そ　の　他	0	0.0
計	6	100.0

４．相談者年代別集計（男性電話相談）

	5年度	
	電 話 相 談	
	件　数	割合（%）
10代以下	1	1.3
20代	2	2.6
30代	3	3.9
40代	9	11.7
50代	11	14.3
60代	12	15.6
70代以上	11	14.3
不 明	28	36.4
計	77	100.0

５．相談における対応別集計（男性電話相談）

	5年度	
	電 話 相 談	
	件　数	割合（%）
傾　　聴	62	80.5
助　　言	13	16.9
機関紹介	2	2.6
計	77	100.0

令和５年度　事業報告書

東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム
〒578-0941 東大阪市岩田町 4-3-22-600
TEL 072-960-9201
FAX 072-960-9207

令和４年度（２０２２年度）

事 業 報 告 書

東大阪市立男女共同参画センター

イコーラム

令和４年度　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム　事業報告書

目　　次

Ⅰ　施設概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

Ⅱ　管理運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

Ⅲ　事　　業

　　１　センター主催事業・・・・・・・・・・・・　5

　　２　指定管理者自主事業・・・・・・・・・・・・23

　　３　女性に寄り添うつながりサポート事業・・25

Ⅳ　情　　報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27

Ⅴ　登録団体支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・29

Ⅵ　相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32

Ⅰ　施設概要

（１）目　的

東大阪市立男女共同参画センターは「男女共同参画社会基本法」の基本理念を踏まえ、女性と男性が互いにその人権を尊重し、性別にとらわれることなく、一人ひとりの能力と個性が十分に活かされる社会の実現をめざすための活動を行う拠点施設として設置した。

（２）愛称

「イコーラム」

（３）愛称の由来

愛称を公募した結果、イコール（equal＝等しい、同じであること）とフォーラム（forum＝集会所、公共の広場）をあわせた造語である「イコーラム」に決定した。

（４）開館年月日

平成 15 年 4 月 14 日

（５）所在地

東大阪市岩田町 4 丁目 3 番 22-600 号

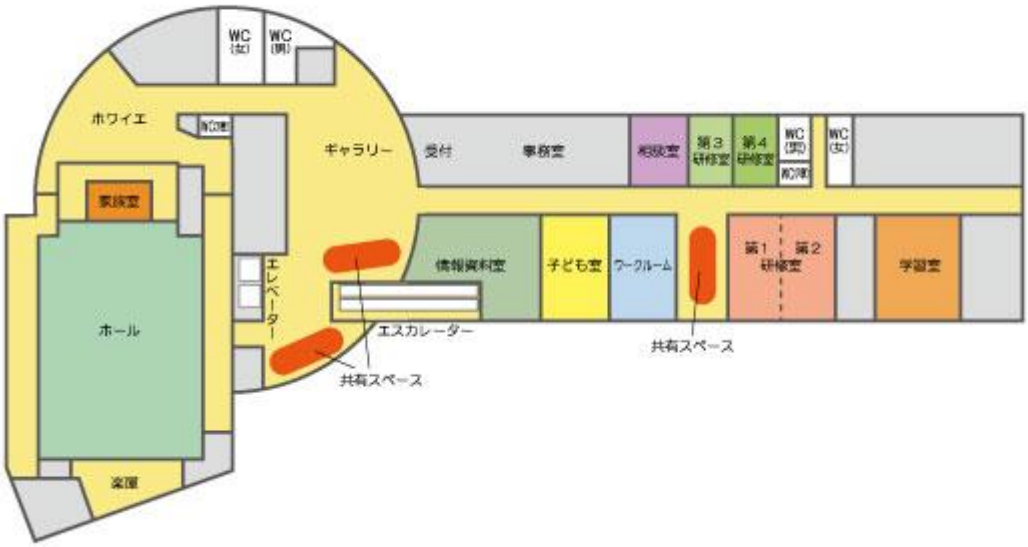
近鉄奈良線若江岩田駅北側「希来里（きらり）」ビル　施設棟 6 階

（６）建物概要

①構造等　　鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造、地上 7 階　地下 1 階

②施設占有面積　　1,898.36 ㎡

（７）平面図



（８）シンボルマーク

平成 25 年度に公募し決定。（田中真由美さんの作品）

（９）主要事業

①情報に関する事業

情報の提供、発信（啓発）、収集、調査研究、機関紙の発行

②学習に関する事業

男女共同参画社会の実現に向けた講座、女性のエンパワメントを促進するための講座、講演会等の開催

③交流事業

交流の機会提供、利用者間の情報交流の促進

④自主活動支援事業

諸活動の場の提供、センター利用者に対する一時保育

⑤相談事業

女性のための相談：女性相談員による電話相談、面接相談、多言語相談（英語、中国語、韓国、朝鮮語）、女性弁護士による法律相談、女性社会保険労務士による労働相談

男性のための相談：男性相談員による電話相談

(10) 利用案内

①開館時間　　9：00～21：30

②休 館 日　　月曜日（祝日・振替休日の場合は開館し、翌平日に休館）
及び年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日）

③利用申込　　研修室、学習室は使用日の 3 ヶ月前の属する月の 1 日から申込み可能。ホール、ギャラリーは使用日の 6 ヶ月前の属する月の 1 日から申込み可能。

(11) 運　営　　ドーン財団（一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）

(12) 職員体制　常勤職員　9 人　非常勤職員　3 人

(13) 事業推進委員会

男女共同参画社会の実現をめざし、市と連携してセンターの自主事業企画の提案を行い、男女共同参画の推進を図る目的で設置。

①委員　　14 名（公募市民)、任期 2 年

②事業推進委員会議事内容

	月日	議　題
1	5 月 25 日（水）	事業推進委員会について、令和 3 年度事業報告と令和 4 年度年間予定、男女共同参画週間記念のつどいについて、センターだよりについて　他
2	8 月 10 日（水）	イコーラムフェスタのホールメインイベントについて　他
3	10 月 5 日（水）	イコーラムフェスタについて　センターだよりについて　他
4	11 月24 日（木）	イコーラムフェスタについて　他
5	1 月 25 日（水）	イコーラムフェスタについて　他
6	3 月 8 日（水）	イコーラムフェスタを振り返って　他

Ⅱ　管理運営

（１）目　的　　指定管理者として指定された管理運営を行うとともに、市民にホールや研修室の貸出を行う。

【事業内容・実績】

（１）利用者数

〈月別利用者数〉　（単位：人）

	ホール	ギャラリー	第１研修室	第２研修室	第３研修室	第４研修室	学習室	子ども室	合計
４月	3,217	520	784	659	450	397	515	2	6,544
５月	3,005	500	835	755	362	416	721	2	6,596
６月	3,838	800	755	697	369	588	781	3	7,831
７月	3,253	350	1,121	941	451	536	720	1	7,373
８月	2,662	400	961	879	298	452	666	18	6,336
９月	2,720	360	921	784	453	557	811	40	6,646
10月	4,565	1,314	983	854	380	468	865	62	9,491
11月	4,548	900	860	958	389	488	928	59	9,130
12月	3,659	270	956	818	529	596	641	42	7,511
１月	2,840	510	665	669	280	421	824	22	6,231
２月	3,060	3,284	749	701	416	431	971	68	9,680
３月	3,353	0	965	825	425	572	985	43	7,168
合計	40,720	9,208	10,555	9,540	4,802	5,922	9,428	362	90,537

（２）年間利用回数

〈利用種別〉　（単位：回）

	一般利用	団体登録	公用利用	合計
ホール	340	19	133	492
ギャラリー	69	18	171	258
第１研修室	422	107	267	796
第２研修室	388	109	261	758
第３研修室	582	114	175	871
第４研修室	657	203	46	906
学習室	477	120	123	720
子ども室	0	0	63	63
合計	2,935	690	1,239	4,864

※子ども室は一時保育の件数を含まない

Ⅲ　事業

１　センター主催事業

（１）目　的　　男女共同参画社会を推進するための講座や講演会等を開催する。

（２）場　所　　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

・すべての講座で、一時保育対応

【いこう！らむカレッジ】　　（以下講師名敬称略）

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ１</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">発達障害について、社会で起きている現状、問題を知り、職場での向き合い方を知る。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向(7)　基本施策 26-43-89</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 28 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>7/2（土）
14:00～16:00</td><td>多様性を認めあう職場づくり
～発達障害を知ろう～</td><td>乙倉恵子
（公認心理師・キャリアコンサルタント）</td><td>19 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・基礎的なことをわかりやすく紐解く内容を目ざすということもあり、発達障害と認められる症状の名称から目に見える特性と対応についてしっかりとした内容であった。当事者が困難を極めることが周りに理解されない多くの理由がよくわかった。
・いかに当事者が苦しく悩んでいるかが客観的に理解できる内容であった。社会全般に理解者を増やし生きづらさを軽減するためにも必要な講座であり、今後も継続していきたい。

</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ２</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">主にイコーラムに関わる市民(登録団体構成メンバー、事業推進委員会委員)に向け、ジェンダーについて学び、男女共同参画社会をめざす社会について考える機会とする。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向（8）基本施策 29-50-107</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 26 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>10/1（土）
14:00～16:00</td><td>みんなで考えよう！
ジェンダーについて</td><td>萬田久美子
（キャリアコンサルタント）</td><td>24 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・「ジェンダー」について考えるタイトルのため硬い印象にならないかと案じたが、結果的に定員以上の市民から申込みがあった。
・東大阪市の男女共同参画に関するアンケート結果を基に性別役割分担に対する意識を検証し、男女共同参画社会基本法、女性差別撤廃条約の前文から「ジェンダー」についての理解を深めた。
・職場、家庭、地域等の場で「ジェンダー平等」の理解が浅いために起こる問題を参加者からも多く発言があり、身近で分かりやすく学ぶ機会となった。

</td></tr>
</table>

いこう！らむカレッジ３				
【目　的】	日本古来のくらしの文化を形成してきたふろしきの歴史を学び、ふろしきに集約される「もったいない」の心を大切に、人の五感に訴える環境学習や国際交流につなげる。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向(8)　基本施策 29-49-105			
【定　員】	20 名（申込者 37 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	1/21(土) 14:00～16：00	心をつつむ、ふろしき講座	森田知都子 （ふろしき研究会　代表）	20 名

【振り返り】

・日本古来のくらしの文化を形成してきたふろしきの語源や歴史を知り、ふろしきに集約される「もったいない」の心を学ぶことで、改めて私たち個人一人ひとりに何ができるかを考えるために講座を開催した。

・「ふろしき」というワードに魅かれ定員を大幅に上回る応募があった。講座を通じてこれまで知らなかった新たな活用方法を知ることができた。また歴史に触れることでふろしきの知識も習得し、ＳＤＧｓの取組みに意識を向けることの大切さや行動する必要性を学ぶきっかけとなった。次回の開催を期待する声も多く寄せられた。

いこう！らむカレッジ４				
【目　的】	人と関わることで生じる、自分の感情を正しく認識して、感情をコントロールする方法を知り、自分や相手の気持ちを大切にした人間関係を築くためのきっかけとする。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向（6）基本施策 18-30-66 基本方針Ⅲ　基本方向（8）基本施策 29-49-101			
【定　員】	20 名（申込者 24 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	1/22(日) 14:00～16:00	人との関わりで役立つアンガーマネジメント～実践！心地よいコミュニケーション～	佐野智世（日本ｱﾝｶﾞｰﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ協会認定ﾌｧｼﾘﾃｰﾀｰ）	18 名

【振り返り】

・コロナ禍特有のストレスやコミュニケーションの難しさを再認識する機会となった。感染症防止対策のため、小人数でのワークを取り入れ、怒りのメリット・デメリットを参加者の間で共有した。

・講師の体験談を交えながら怒りのメカニズムやコントロールの方法を学び、講座の終盤にはゲームを使いアンガーマネジメントについて考える時間が設けられ、わかりやすく内容の確認ができた。参加者から「講師の説明が分かりやすかった」「怒りのコントロールについて分かった」などの感想があり好評であった。

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ５</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">東大阪内でものづくりをしている女性を紹介し、地元でのものづくりと起業後、活躍する女性を周知することで「地元東大阪」「ものづくり」「女性活躍」の魅力を伝える。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　基本方向(3)　基本施策 9-15-30</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 12 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>2/4(土)
14:00～16:00</td><td>ものづくりは無限大！</td><td>左官萌美（離乳食エプロンのブランド SAMOE「サモエ」オーナー）</td><td>12 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・講師は、イコーラムが主催する女性のための起業入門セミナー（2017 年）の参加者でもあり、現在は起業してオーナーを務めている。幼少期、学生時代、結婚、出産、子育て、起業と良いときばかりでなく、子育ての難しさ、夫婦間の問題、想定外の連続が起こる起業について本音で語られ、エネルギー溢れる人柄もあり、聞く側の心を掴む講座となった。
・商品である離乳食用ロングエプロンは、グッドデザイン賞、キッズデザイン賞を受賞し、東大阪市ふるさと納税の返礼品にもなっている。このように優れたものづくりの人材であり、イコーラムの講座を機に起業した女性を今後も応援し、紹介する講座を企画していきたい。

</td></tr>
</table>

【女性応援セミナー】

<table>
<tr><td colspan="6">女性応援セミナー1</td></tr>
<tr><td>【目的】</td><td colspan="5">シングル女性が自分らしく生きていくために、くらしのベースとなるお金について考える。</td></tr>
<tr><td>【　計画】</td><td colspan="5">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向（7）　基本施策 26-43-89
基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 30-51-111</td></tr>
<tr><td>【定員】</td><td colspan="5">女性 20 名（申込者 26 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td colspan="2">タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>7/9（土）
14:00～16:00</td><td colspan="2">子どものいないシングル女性のためのお金のはなし</td><td>小谷晴美
（しなやかライフ研究所代表、CFP®認定者）</td><td>19 名</td></tr>
<tr><td colspan="6">【振り返り】
・家計の現状把握や資産形成の方法、社会保障と老後のお金と働き方などについて、ワークを取り入れながら学んだ。シングル女性が抱える漠然とした不安が軽減するとともに、安心感や将来に対する希望を持つことができる講座となった。
・対象を「子どものいないシングル女性」とかなり限定した企画だったため参加希望者が集まるか懸念していたが、定員以上の応募があった。今後も同様の講座を期待する声や、子どものいないシングル女性の存在が抜け落ちていると感じている声が参加者から複数あり、さまざまな状況を抱える女性を応援する講座企画を継続していきたい。

</td></tr>
</table>

女性応援セミナー2				
【目　的】	理系を目ざす女性が少ない日本において、理系分野の進学や仕事を紹介し、その道に興味を持つ人を増やす。			
【計　画】	第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　基本方向（3）　基本施策 10-17-36			
【定　員】	女性 20 名（申込者 7 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	8/3（水） 10:00～12:00	女子高校生必見！ 興味津々、理系女性の魅力とは？	丸山美帆子 （大阪大学高等共創研究院准教授）	6 名

【振り返り】

・進路選択と大学生活、研究と仕事、子育てなどについて、講師の実体験による具体的な話を聞き、そのおもしろさや楽しさとともに未来を切り拓くためのポイントを学んだ。

・理系分野を目ざすかどうかにかかわらず女性のエンパワメントのために大切なことが盛り込まれており、あらゆる女性の生き方に役に立つ内容であった。

・今後、イベントや講座を通して理系分野で活躍している女性にその魅力を紹介してもらう場を設け、より多くの市民の方に聞いてもらい理系分野に興味関心を持つ機会となるよう取り組みたい。

女性応援セミナー3				
【目　的】	シングルマザーが子どもを育てながら自分らしく生きていくために、くらしのベースとなるお金について考える。			
【計　画】	第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向（7）　基本施策 21-35-73			
【定　員】	女性 20 名（申込者 26 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	11/20（日） 14:00～16:00	シングルマザーのためのお金のはなし	加藤葉子（女性とシングルマザーのお金の専門家®）	20 名

【振り返り】

・子どもの教育費や給付型奨学金の情報、家計の現状把握や資産形成の方法など、ワークを取り入れながら学んだ。講師の体験談による事例や今からできる備え、奨学金等の新制度の情報について聞き、シングルマザーの不安軽減とともに安心感や将来に対する希望を持つことができる講座となった。

・日々忙しいシングルマザー対象の講座内容であったが、定員以上の応募があり、今後も同様の講座を期待する声が多数あった。受講のしやすさに配慮し今後はオンラインでの開催も検討するなど、さまざまな状況を抱える女性を応援する講座企画を継続していきたい。

<table>
<tr><td colspan="5">女性応援セミナー4</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">自身の時間の使い方を見直すことで、ワーク・ライフ・バランスについて考えるきっかけとする。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　基本方向（1）　基本施策 1-1-1
基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 29-50-107</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">女性 20 名（申込者 28 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>2/11（土）
14:00～16:00</td><td>今日から使える！自分の自由な時間を増やすタイムマネジメント術</td><td>槙本千里
（オフィス hint link 代表、
働き方改革アドバイザー）</td><td>19 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・参加者自身のワーク・ライフ・バランスの現在と理想、そのギャップを埋めるために必要な事などを考え、実現するためのタイムマネジメント術を学んだ。
・自分のことは後回しになりがちな女性が多く、今回の参加者の受講動機からも常に時間に追われていると感じている現状がうかがえ、自分らしい生き方について向き合うとともに、自由な時間を作るコツを聞き実践方法を体験したことはエンパワメントにつながったと思われる。就活をはじめ新しいことにチャレンジしてみるなどの意欲的な感想、心理的な解放感についての感想が非常に多かった。

</td></tr>
</table>

【男性のための講座】

<table>
<tr><td colspan="5">男性のための講座 1</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">安全で安心な食品、良質な食材の選択方法など食品に関する知識を得ることで子どもの健やかな心と身体の発達を促すことをねらいとする。また、食育の大切さを親子で楽しく学ぶことで、親子や家族との関わり、仲間や地域との関わりを深め、父親の家事と子育て参画の実現をめざす。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向(9)　基本施策 32-53-114</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">男性保護者と小学生（1～3 年生）8 組 16 名（申込 8 組 17 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>8/27（土）
13:00～15:00</td><td>親子で挑戦！おいしい野菜の見分け方！集まれ～！野菜好き・野菜が苦手な子どもたち～！</td><td>瀬利由貴乃
（野菜・バナナ生産者）</td><td>7 組 15 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・講師自らが育てた野菜を実際に見て触れることで、おいしい野菜の見分け方など食に関する知識と、男女共同参画の視点を取り入れた内容をクイズ形式で学んだ。子ども達の積極的な発言もあり、大変盛り上がった。
・また参加者に用意した野菜を使っての献立を考える時間では、親子での会話が楽しそうであった。各家庭のさまざまな事情があるにせよ、父親が子どもとのコミュニケーションを深めるための時間はまだまだ少ないのではないかと感じた。今後も引き続き男性が積極的に子育てに参画し、親子で参加できる講座を企画していきたいと思う。
 </td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">男性のための講座 2</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">家庭内において家事・育児に費やす男女間の偏りを減少させ、親子で楽しく学ぶことで男性の保護者が家事・育児に参画する時間を増やす。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向（9）　基本施策 32-53-114</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">男性保護者とお子さん（5～12 歳）8 組 16 名（申込者 3 組 7 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>12/3（土）
13:00～15:00</td><td>親子で楽しくちょこっと掃除～子どもたちが自分からおそうじしたくなるコツとは～</td><td>花王グループカスタマーマーケティング（株）社会コミュニケーション部門
近畿地区</td><td>3 組 7 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・男性の保護者と子どもたちが一緒にそうじのコツを学ぶ講座。男性の保護者を対象にすることで女性の家事の負担を減少させることや男性が掃除をしている姿を子どもたちが見て育つことで性別役割分業の意識をフラットにする目的がある。
・講師は、企業の方針で社会貢献活動に力を入れている花王グループカスタマーマーケティング(株)の協力のもと開催した。
・知っているようで知らない掃除の順番や時短になる皿洗いの順番など参考になる情報が詰め込まれていた。子どもたちも実際にグッズをもって研修室の掃除をするなど楽しく体験していた。
 </td></tr>
</table>

男性のための講座３				
【目　的】	若年男性の来館に繋げ、春からの新生活や就職活動がスムーズになるテーマの講座を行い、併せてデートＤＶの情報を提供し加害者にも被害者にもならない取組みを行う。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向（5）基本施策 17-29-63			
【定　員】	30 歳以下の男性 20 名（申込者４名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	2/5（日） 14:00～16:00	男性のための好印象！身だしなみ講座～清潔感のある身だしなみで社会人生活・就活に役立てよう～	・花王グループカスタマーマーケティング（株） ・フェミニストカウンセリング堺	４名

【振り返り】

・30 歳以下の男性を対象にした今回の講座は、身だしなみ講座終了後にデートＤＶ予防啓発の時間を設けた。まず、身だしなみ講座では、「おしゃれ」と「身だしなみ」の違いについて比較写真などを使い、わかりやすく説明がなされた。

・「身だしなみ講座」の後、カウンセラーよりデートＤＶ予防啓発の話を行った。加害者にも被害者にもならないように正しい知識を学んでもらい、周囲で悩んでいる人には相談先があることを知ってもらう機会とした。その他、男性の相談員が傾聴する男性のための電話相談を案内し、男性にも寄り添う存在がいることの周知に努めた。

【いこうらむ塾】

いこう！らむ塾 1-4　女性のための起業入門セミナー				
【目　的】	女性が自身の強みを見つけ、必要な知識を学び、起業にチャレンジする力を身につける。講師や参加者との交流を通してネットワークづくりをおこなう。講座後は、国の支援施策を受けることができる東大阪市特定創業支援事業「女性向け創業塾」（東大阪市商工会議所主催）等の受講につなげる。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　基本方向（1）　基本施策 3-6-12､13 基本方針Ⅰ　基本方向（1）　基本施策 3-7-14､15､16			
【定　員】	20 名（申込者 24 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	10/15（土） 10：00～12：00	わたしらしい起業のカタチ ～自分にとっての起業とは？～	戎多麻枝 （エビタスキャリア代表）	12 名
	10/15（土） 13：00～15：00	想いをカタチにしよう ～どんな未来を創り出すのかを考えよう～		14 名
	10/23（日） 10：00～12：00	起業・副業とお金 ～開業・確定申告・扶養・補助金～	加藤葉子 （女性とシングルマザーのお金の専門家®）	14 名
	10/23（日） 13：00～15：00	起業プラン発表会 ～起業プランをスタートさせよう～	戎多麻枝 （エビタスキャリア代表）	13 名
【振り返り】				

・参加者は 40、50 歳代を中心とした 30～60 歳代という幅広い年齢層で、互いが積極的に交流する姿が見られた。4 回の連続講座を通して、同じ目標に向かって挑戦する仲間の存在を知ることで、勇気や元気を得て自信につながったと思われる。担当講師からは参加者に寄り添ったわかりやすい話と的確なアドバイスがあり、参加者の満足度は非常に高かった。発表された起業プランには地域活性や子育て支援、販売、飲食、文化や伝統の継承など、また、地球環境や従業員の働きやすさに配慮した提案もあった。考えをカタチにしたことで、より具体化され今後のモチベーションアップにつながったことが感想からうかがえる。

・後日実施のキャリアカウンセリングは講座参加者のほとんどが希望し、13 名の参加があった。受講後のタイミングで個別にカウンセリングを受けられることは、継続した起業支援のためにたいへん有意義であったと思われる。

＊講座終了後、希望者にキャリアカウンセリングを実施。詳細は 23 頁参照

いこう！らむ塾 5-8　地域貢献セミナー				
【目　的】	男女が自らの個性と能力を十分に発揮して共にいきいきと輝き、職場やサークル、地域団体においてよりよい関係を築くことにより、地域活性化へ繋げることの一助とする。			
【計　画】	第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　　基本方向(9)　基本施策 33-55-120			
【定　員】	20 名（申込者 21 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	12/10（土） 10：00～15：00 （途中休憩 1 時間）	自分の心の声にしっかり向き合おう！～コーチング編～	丸本智佳子 （OPEN THE DOOR 代表、パーソナルコーチ）	10 名
	12/17（土） 10：00～15：00 （途中休憩 1 時間）	お互いの気持ちを尊重し、ステキな人間関係を築こう！ ～アサーティブ＆ホワイトボード・ミーティング®編～	瀧井智美 （株式会社ＩＣＢ代表取締役、ホワイトボード・ミーティング®認定講師）	12 名

【振り返り】

・自分のやりたい事や伝えたい想いを、コーチング、アサーティブ、ホワイトボード・ミーティング®の手法を用いて、どうカタチにしていくかを学ぶ講座とした。

・コーチングでは、ワークを通して自分の現状を把握し、強味や課題が明確になることで、なりたい自分や目標とする未来をみつけるヒントになった。

・アサーティブ、ホワイトボード・ミーティング®では、自分と相手を大切にする自他尊重のコミュニケーションスキルであるアサーティブを効果的、効率的な話し合いの方法であるホワイトボード・ミーティング®で学んだ。

・全４回の講座を通して、個人それぞれの持つ力が、コミュニケーションを学ぶことで更に向上した。今後の地域活動等に活かすきっかけとなり、大変満足度が高い講座となった。

【文化・表現活動講座】

<table>
<tr><td colspan="5">文化・表現活動講座 1-3</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">女性に対する暴力防止運動への主体的な参加を目的として、スマートフォンで写真を撮影し、啓発写真を作成する。心理カウンセラーによる講義を聞き、暴力の防止に関する理解を深める。また、作品は「女性に対する暴力をなくす運動」のつどいで展示をする。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向（5）基本施策 16-27-57
基本方針Ⅱ　基本方向（6）基本施策 18-30-66、20-33-70</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 29 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td rowspan="2">10/22（土）
14:00～16:00</td><td>さまざまな暴力のカタチが
あることを知ろう</td><td>杉本志津佳
（フェミニストカウンセリング堺）</td><td rowspan="2">15 名</td></tr>
<tr><td>スマホでカシャ！
素敵なフォトレッスン</td><td>石川ひろこ
（フォトグラファー）</td></tr>
<tr><td>10/29（土）
14:00～16:00</td><td rowspan="2">スマホでカシャ！
素敵なフォトレッスン</td><td rowspan="2">石川ひろこ
（フォトグラファー）</td><td>16 名</td></tr>
<tr><td>11/5（土）
14:00～16:00</td><td>14 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・スマートフォンで上手に写真を撮る方法を学ぶ講座。カウンセラーより「ＤＶとは何か」の講義を受け「大切にしたい人や風景」をテーマにした写真を撮影し「女性に対する暴力をなくす運動のつどい」の期間にギャラリー展示を行った。
・参加者の意欲のある姿勢がとてもよかったことと講師の人柄の良さに次年度も同じ講座を希望
する声が多く聞かれた。冒頭のカウンセラーの話も初めて聞く人が多く、「ＤＶ」という言葉はよく聞くが詳しいことを知らない人もいたことからこのような地道な活動の必要性を強く感じた。

</td></tr>
</table>

【いこう！らむシネマ】

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむシネマ 1-4</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">女性監督等の作品などの映像を通して、男女の生き方を考え男女共同参画の気づきを得る。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画
シネマ 1　基本方針Ⅱ　基本方向(7)　基本施策 24―40―85
基本方針Ⅲ　基本方向(11)　基本施策 36―58―126
シネマ 2　基本方針Ⅲ　基本方向(8)　基本施策 29―50―107
シネマ 3　基本方針Ⅲ　基本方向（10）　基本施策 35－57－125
シネマ 4　基本方針Ⅱ　基本方向(7)　基本施策 23―39―82</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">各回 20 名（申込者　5/21：80 名、8/17：41 名、12/25：27 名、3/15：69 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td colspan="2">作　品</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>5/21（土）
①10:00～12:15
②14:00～16:15</td><td>シネマ 1
世界で一番しあわせな食堂</td><td>2019 年／
フィンランド・イギリス・中国合作／114 分</td><td>①22 名
②23 名</td></tr>
<tr><td>8/17（水）
①10:00～12:00
②14:00～16:00</td><td>シネマ 2
チャンシルさんには福が多いね</td><td>2019 年／韓国／96 分</td><td>①24 名
②17 名</td></tr>
<tr><td>12/25（日）
①10:00～12:00
②14:00～16:00</td><td>シネマ 3
岬のマヨイガ</td><td>2021 年／日本／104 分
（アニメ作品）</td><td>①18 名
② 9 名</td></tr>
<tr><td>3/15（水）
①10:00～11:40
②14:00～15:40</td><td>シネマ 4
梅切らぬバカ</td><td>2021 年／日本／77 分</td><td>①27 名
②21 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・今年度のシネマは、さまざまな年代に参加してもらえるように、親子で楽しめるアニメーションを上映作品に取り入れるなどの工夫を凝らした。
・親子での参加は少なかったが、お孫さんと一緒に参加された方もいた。幅広い年代にイコーラムを知ってもらうきっかけになったように思う。
・シネマの作品選びに関しては、男女の視点があるもの、上映権付、邦画の場合は字幕付きなど、制限が厳しいため、事業担当者でしっかり選択していく必要があると改めて感じる。

</td></tr>
</table>

【支援職が元気になる講座】

<table>
<tr><td colspan="5">支援職が元気になる講座</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">ケア労働者が満足を感じながら働くことができバーンアウトや離職を防ぐための支援と、自分でできるストレスケアの方法を学ぶ。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅰ　基本方向（1）　基本施策 2-3-7
基本方針Ⅱ　基本方向（7）　基本施策 22-37-78</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 17 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>9/7（水）
14:00～16:00</td><td>介護の現場のメンタルヘルス　～ストレスとなる背景や原因とは～</td><td>澤田有希子
（関西学院大学人間福祉学部社会起業学科准教授）</td><td>10 名</td></tr>
<tr><td>9/21（水）
14:00～16:00</td><td>ストレスをマネジメントするためのセルフケア～ストレスに気づきケアする方法と考え方～</td><td>井上泰世
（株式会社ナースハート代表取締役、シニア産業カウンセラー）</td><td>10 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・1 回目は介護の現場で働く人のメンタルヘルスについて、ストレスとなる背景や原因にケア労働の特性がジェンダー役割と深く関連し燃えつきの背景にあるということを学んだ。2 回目はさまざまなワークを通して自分自身でできるストレス対策方法（セルフケア）について学んだ。
・参加者は多面的な物事の捉え方がメンタルヘルスのための鍵のひとつとなることに気づき、また、自身や職場のために共有し今後のために活かしたいという前向きな気持ちを感じた人が多かった。

</td></tr>
</table>

【こころとからだ講座】

こころとからだ講座 1-4 デートＤＶ予防・出前講座				
【目　的】	中学校でデート DV 予防講座を実施し、自尊感情を高め相手との対等な関係を築くことをめざし、ジェンダー規範に捉われることから支配関係に繋がることに気づき、主体的に気持ちを伝えることの大切さを知る機会とする。令和 3 年度に実施した中学校 3 校での感想や成果を踏まえ令和 4 年度も継続的に実施する。			
【計　画】	第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　　基本方向（5）　　基本施策 17-29-63			
【日時･内容】	日　時	学校名	講師	参加者数
	10/28（金） 13:45～15:35	市立若江中学校３年	NPO 法人 SEAN	153 人
	11/4（金） 10:50～12:40	市立高井田中学校２年	川西寿美子 （NPO 法人アカデミック･ハラスメントをなくすネットワーク（NAAH)理事）	116 人
	11/9（水） 13:35～15:00	市立意岐部中学校２年	萬田久美子 (キャリアコンサルタント)	76 人
	12/16（金） 10:50～12:40	市立高井田中学校３年	萬田久美子 (キャリアコンサルタント)	114 人

【振り返り】

・中学生対象のデートＤＶ予防・出前講座は２年目となり、３校において４回実施した。講座はデートＤＶの種類、現状、その背景、相談について体験談や寸劇を交えながら具体的にわかりやすく伝えるとともに、自分ならどうするかを考えるきっかけとなる内容だった。

・受講した生徒はデートＤＶの実態や日本のジェンダーギャップ指数の低さを知り驚いていた。具体的事例を聞くことにより自分ごととして考えることができたようだ。また、自分自身や友人のために今後役に立つと今回の受講に対して前向きに捉えていた。学校では、教えることが難しい具体的な内容を本講座により伝えられ大変助けになったと感じており、今後も継続的に実施することが望ましい。

こころとからだ講座 5				
【目　的】	女性が自分の人生を自分で選択できるようになるためにリプロダクティブ・ヘルス/ライツの考え方を知り、豊かな人生を送るサポートを行う。			
【計　画】	第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向（4）　基本施策 13-21-47			
【定　員】	20 名（申込者 12 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	6/18（土） 14:00～16:00	助産師さんに聞く 女性のからだ ～しくみと守り方を知る～	中西伸子（森ノ宮医療大学助産学専攻科 専攻科長 教授、大阪府助産師会東大阪班 班長）	9 名

【振り返り】

・体の仕組みからスタートし生理痛のつらさや思春期に必要な栄養素の話に加え参加者の年齢層を鑑み更年期障害についての解説もあった。女性の体が年代によって変化すること、その変化を維持する大変さや大切さをしっかり理解できる内容であった。

・最後に乳がん検診や骨密度等の検診の必要性の話もあり、全体を通してわかりやすい内容だった。

【防災講座】

<table>
<tr><td colspan="5">防災講座 1-2</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">いつ起こるかわからない自然災害に備えるために、日常の生活の中でできる防災を考え自身や周囲の人の命を守る意識を高める。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向(9)　基本施策 34-56-123</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 26 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>7/30（土）
10:00～12:00</td><td>自分でできる防災　情報編</td><td rowspan="2">大槻由美
（NPO 法人とれじゃーBOX 理事長）</td><td>19 名</td></tr>
<tr><td>8/6（土）
10:00～12:00</td><td>自分でできる防災　グッズ編</td><td>15 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・情報編では、大雨や地震などの災害による被害想定や洪水リスクなどの最新情報を、スマートフォンで検索する方法を学んだ。また自分自身の避難計画を考えるワークも行った。書き出すことで、改めていざという時の避難行動等の整理ができた。
・グッズ編では講師が普段から用意している非常持出し袋の中身の紹介があった。効率よく楽に防災袋の中身を整理する方法を学んだ。また自分にとって必要な薬や食品など自分専用の持ち出し品をリストアップし、非常時に備えて食品の試食やグッズの使い方など必ず一度試してみることが大切との話があった。必要な生理用品の数など男性への情報提供も行った。

</td></tr>
</table>

【本を好きになる講座】

<table>
<tr><td colspan="5">本を好きになる講座</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">女性作家の活躍と著書を紹介することで多様な女性の生き方を学ぶと共に情報資料室の利用の促進につなげる。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向(8)　基本施策 29-49-104</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 22 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>3/4（土）
14:00～16:00</td><td>活躍する女性作家</td><td>河出真美
（梅田蔦屋書店コンシェルジュ）</td><td>20 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・講師は、今回の講座のために女性の視点を含め紹介する作品を再度読み返し入念な準備をし、講師の熱量が伝わる講座となった。
・東大阪市ゆかりの田辺聖子さんをはじめ、時代と共に変化する女性の生き方も大変わかりやすい内容で、講座終了後に情報資料室へ向かう参加者も多く、実際に数冊借りていく人もいた。
・魅力的な講師の話術にコンシェルジュの仕事内容についての質問まで飛び出し、和やかな講座となった。コロナ禍において巣ごもり需要の増加とともに読書時間が増えた人にとってもこれまでにない世界観の書籍を紹介する機会となり好評を得た。

</td></tr>
</table>

【法律講座】

<table>
<tr><td colspan="5">法律講座</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">成年年齢が 18 歳になったことによりトラブルに巻き込まれない正しい知識を学ぶ。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向(6)　基本施策 19-31-68</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 14 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講　師</td><td>参加人数</td></tr>
<tr><td>9/3（土）
14:00～16:00</td><td>18 歳を守る知識
～知っておきたいトラブル防止策～</td><td>太平信恵（弁護士）</td><td>12 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・若年層にテーマを置いた法律講座ということもあり、参加者には 10 代のお子さんと保護者や学校関係者、若年層の保護者が見受けられた。
・法律に関しては曖昧に理解していることも多く、弁護士から直接話が聞けたことにより安心感につながった。今年 6 月に施行されたＡＶ出演被害防止・救済法についての具体例もあり男女センターが意識する法改正を紹介できたことで若年層の被害防止の啓発に役立てられると思われる。
・孤独感から被害に遭うケースも少なくないので、相談できる大人が周りにいることが大切だという講師の話もあった。

</td></tr>
</table>

【男女共同参画週間　記念のつどい】

<table>
<tr><td colspan="5">男女共同参画週間　記念のつどい
大切にしよう！一人ひとりの存在を！</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">第一次世界大戦で右腕を失ったピアニスト達が作曲したことがきっかけである「左手のピアノ音楽」。その魅力と歴史を伝え、自身も「左手のピアニスト」として活躍する講師による講演と演奏から、平和の尊さと人権の大切さについて考える。また、コロナ禍における女性の家事の負担が増加した現状をふまえ改めて男性の育児、家事、介護参加の実情と重要性について学ぶ展示、学生及び一般の方からの男女共同参画社会に向けたメッセージの展示等を通し、市民の男女共同参画意識を高め、その拠点である男女共同参画センター・イコーラムを市民に広く周知する。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　　基本方向（8）　基本施策 29-49-100</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">ホール 200 名</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>内容</td><td>講演会講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>6/25（土）
13:30～15:30</td><td>・市長挨拶
・「ひとことメッセージ」
入賞者、作品紹介
・トーク＆コンサート
「こころに響く、いのちの音」</td><td>智内威雄
（一般社団法人ワンハンドピアノミュージック代表理事、左手のピアノ国際コンクール実行委員長）</td><td>162 名</td></tr>
<tr><td>6/18（土）～
7/2(土)</td><td colspan="3">ギャラリー展示
・「男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ」各部門の優秀作および佳作
・男女共同参画啓発パネル「どれだけ増えてる？育（イク）メン、介護（ケア）メン」
（ウィルあいち情報ライブラリー作成（2020 年））</td></tr>
</table>

【振り返り】

・新型コロナウイルスの感染状況が比較的安定していたことから、ホールイベントの開催時間を 2 時間、定員数は 200 名に緩和し開催した。ひとことメッセージ入選作品の紹介を動画にして BGM とともに流すなど、公平性や男女共同参画について親しみを持ってもらえるよう配慮や工夫をした。

・左手のピアノ音楽の歴史とこれからの活動について智内さんの体験を交えたユーモアのあるトークと、こころを動かされる左手のピアノ演奏であった。

・定員を上回る参加申込み（213 名）があり当日の参加者は 162 名。小学校低学年から 80 歳代の方まで幅広い年齢層の参加と就学前幼児の一時保育利用があった。参加者の満足度は全体の 93.5%と大変高かった。また、アンケートには例年以上に多くの感想が寄せられ、記念のつどいイベントを通して参加者一人ひとりが男女共同参画社会について考えるきっかけになったことがうかがえた。

【男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ】

<table>
<tr><td colspan="4">男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="3">6 月 23 日から 29 日の「男女共同参画週間」にちなみ、男女共同参画に向けたメッセージを広く募集することにより、家庭や地域社会における男女共同参画への関心・気づき・取組などを促し、東大阪市立男女共同参画センターおよび男女共同参画推進条例の周知を図るものとする。
「小学生部門」「中学生部門」「高校生部門」においては、各学校単位で、男女共生教育の一環として、取り組むものとする。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="3">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　　基本方向(8)　　基本施策 28-46-95</td></tr>
<tr><td>【募集期間】</td><td colspan="3">小・中・高校生部門　1/21 日(金)まで
一般部門　4/28 日(木)まで</td></tr>
<tr><td>【内　容】</td><td colspan="3">応募作品より「小学生の部」「中学生の部」「高校生の部」「一般の部」の各部門に、優秀 1 点、佳作 2 点を選考し、そのうち最も優良なものを最優秀とする。入選作品は「男女共同参画週間　記念のつどい」で紹介、展示する。</td></tr>
<tr><td>【応募作品数】</td><td>2,264 点</td><td>【入選作品数】</td><td>12 点</td></tr>
<tr><td colspan="4">【振り返り】
・今年度も新型コロナ感染症拡大の影響を受け、取組みを見合わせた学校もあったが、子どもたちが社会や家庭で感じた素朴な疑問や、素直な気持ちがメッセージに込められた作品も多く、男女共同参画について子どもたちが改めて考えるきっかけとなるため、今後も継続して行う必要があると感じた。
・一般の部は、大学生以外の市民の参加を促していきたい。講座参加者や推進委員、登録団体などを中心にイコーラム来館者への声掛けを積極的に行い、よりイコーラムを知ってもらうきっかけとしたい。

</td></tr>
</table>

【女性に対する暴力をなくす運動のつどい】

<table>
<tr><td colspan="4">女性に対する暴力をなくす運動のつどい</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="3">講演と展示を通して、女性に対する暴力の防止に関する理解を促進する。
女性と子どもへの暴力について改めて考える機会とする。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="3">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅱ　基本方向(5)　基本施策 16-27-57
基本方針Ⅱ　基本方向(5)　基本施策 16-28-58、59、60
基本方針Ⅱ　基本方向(6)　基本施策 18-30-65、66
基本方針Ⅱ　基本方向(6)　基本施策 19-31-67
基本方針Ⅱ　基本方向(6)　基本施策 19-32-69
基本方針Ⅱ　基本方向(6)　基本施策 20-33-70</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="3">20 名（申込者 13 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル・講　師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>11/13（日）
14：00～16:00</td><td>講演：「守ろう！子どもと女性を暴力から」
講師：国安澄江（ウィメンズセンター大阪スタッフ　カウンセラー）</td><td>10 名</td></tr>
<tr><td>11/12(土)～
11/27(日)</td><td colspan="2">・展示「スマホでカシャ！素敵なフォトレッスン」（作成：文化・表現活動講座）
・パネル展示「DV とは何か」（作成：イコーラム）
・パープルリボンパッチワークキルトの展示（平成 23 年度表現講座の作品）
・メッセージツリーの設置
・NPO 法人シスターフッド大阪活動内容の展示</td></tr>
</table>

【振り返り】

＜パネル展等の展示＞

「DV とは何か」のパネル展示を行い、文化・表現活動講座の作品も併せて展示したことで、DV に関するパネルに来場者の関心を引く効果があった。メッセージツリーを展示し、メッセージの付箋に来場者自身がメッセージを記載して貼るスペースを作った。期間中、ギャラリーの展示会場で各種相談先のちらし等を設置し情報提供を行い女性相談等に繋げる一助となった。

＜講座について＞

・DV やデート DV の被害の現状、子どもの性暴力、性犯罪について具体例を通して聞いた。受講者は、性暴力の内容や、レイプカルチャーの存在など、DV、デート DV について子どもに与える影響などの理解を深められた。二人一組でのワークも行われ、DV について話すことで、自分の思い込みへの気付きも出来たと考える。DV や性犯罪などが社会に蔓延る現状を知り、セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス／ライツの確立のための社会が出来ること、自分が出来ることを考える機会となった。男女共同参画センターでは相談者の継続的なサポートは欠かせないため、引き続き安心して女性のための相談を受けられる環境づくりが必要であると認識した。

【イコーラムフェスタ】

イコーラムフェスタ 希来里かがやくイコーラム～おとなも子どもも笑顔でつながる～			
【目　的】	イコーラムの周知をはかるとともに、登録団体と協働しつつ男女共同参画社会の実現のため、市民の意識を高める機会とする。また、登録団体同士および登録団体と市民との交流・学びの機会とする。		
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅲ　基本方向８　基本施策 29―49―100 基本方針Ⅲ　基本方向９　基本施策 33―55―120		
【定　員】	ホール：200 名		
【日時･内容】	日　時	タイトル・講　師	参加者数
	2/18（土） 13：00～15:00	〈ホールイベント〉 ・市長挨拶 ・「大切な人を笑顔にする魔法」認定 NPO 法人日本クリニクラウン協会 ・登録団体の活動報告	75 名
	2/19（日） 10：00～15:00	〈研修室等〉 登録団体によるワークショップ	463 名
	2/19（日） 10：30～12：00	＜ホール＞ 「帰ってきたほっとすてんしょん！冬の音楽会」	51 名
	2/19（日） 13：30～14：30	＜ホール＞ 演劇映像の上映「23 時のカステラ」	27 名
	2/11(土)～25 日(土)	〈ギャラリー展示〉登録団体による活動紹介	

【振り返り】

・イコーラムフェスタのテーマである「おとなも子どもも笑顔でつながる」イベントとなるよう事業推進委員会と各ホールイベント内容を企画したが、ポスター、チラシから講演内容が伝えきれなかったと考える。内容等は充実しており今後広報について努力をしたい。

・ギャラリー展示期間中、多くのイコーラム利用者が鑑賞した。

・１９日ワークショップは午前・午後の開催としたため希望する登録団体全てで実施していただけた。幅広い年代の参加があり多くの方が楽しみ、学べる内容であった。

・登録団体活動報告についてはイコーラムでの多くの登録団体活動があることを知り、興味を持ったという感想があった。

・今後も男女共同参画センターの存在をより多くの市民に知るきっかけ作りになるよう、事業推進委員・登録団体とともに更に子どもから大人まで市民に親しみやすい内容のイコーラムフェスタを企画していきたい。

【教職員初任者研修】

教職員初任者研修			
【目　的】	学校や地域の団体からの依頼を受け男女共同参画に関する講座を開催し啓発を行う		
【対象】	東大阪市立小、中学校等初任者・新規採用者		
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師
	12/27（火）	男女平等教育について	吉田依子 （イコーラム統括責任者）

2　指定管理者自主事業

（1）目　的　　男女共同参画社会を推進するための講座や講演会等を自主開催する。

（2）場　所　　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

・すべての講座で、一時保育を実施しています。

（以下カウンセラー・講師名敬称略）

<table>
<tr><td colspan="5">女性のためのキャリアカウンセリング</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">女性のための起業入門セミナー受講後、希望者に個別のキャリアカウンセリングを行い、自分らしく働き、生きることができるよう手助けをする。</td></tr>
<tr><td>【対　象】</td><td colspan="4">「女性のための起業入門セミナー」受講者</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>内　容</td><td>カウンセラー</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>10/27（木）9:00～11:50
10/29（土）9:00～15:50
10/30（日）9:00～15:50</td><td>キャリアカウンセリング
（50 分／1 人）</td><td>戎多麻枝
（エビタスキャリア代表）</td><td>13 名</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">生きづらさを抱える人のための講座</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">さまざまな事情で、生きづらさを抱えている人が、心の解放、心の安定を得るために、心を癒すアートリラクゼーション（パステルアート）を学ぶ。また、レジリエンス（しなやかな心・生きる力）を育むことを目的とする。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">10 名（申込者 4 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講　師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>2/8（水）
10:00～12:00</td><td>指でくるくる･まるまる　心のままに絵を描いてみませんか</td><td>高雄良子
（心を育む表現共育アート『ゆびまるこ』代表）</td><td>4 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・平成２９年度より始まり、今回で６回目となる。
・『ゆびまるこ』のパステルアートはそれぞれの参加者の気持ちを大切にしながら描く心のアートとして自己肯定感を持てるよう配慮されており､安心な場所で心を癒す場の提供ができた。
・生きづらさを抱えている人にとっての居場所のひとつとして継続してきたことの意義と、限られた定員ではあるが、今後も広報に工夫を重ね、実施していく必要性を感じる。

</td></tr>
</table>

【市民協働事業】

目　的：　東大阪市立男女共同参画センター登録団体、その他の市民団体、グループ、ＮＰＯ等及び市民が、東大阪市立男女共同参画センターの指定管理者と協働して男女共同参画社会の実現を目的とした事業を行う。企画、企画委員、協力の３事業を設ける。

<table>
<tr><td colspan="5">協力事業（広報）</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">ダブルケア（育児と介護を同時に担うこと）を市民に広く知っていただく。ダブルケアラーの相談窓口、支援への取組みなど分かりやすく伝える。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時・内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td colspan="2">内容等</td></tr>
<tr><td>1/25（火）12:00
～
2/1（水）17:00</td><td>ダブルケア　パネル展
身近なところにダブルケア</td><td colspan="2">・ダブルケアとは何か
・全国の状況について
主催：ダブルケア東大阪

</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="6">事業案募集事業</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="5">ダブルケアを広く周知し理解を深め、だれもが生きやすい環境をめざす。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="5">20名（申込者５名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時・内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td colspan="2">講師等</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>2/12（日）
14:00～16:00</td><td>知っていますか?ダブルケア</td><td colspan="2">植木美子（一般社団法人ダブルケアサポート理事）
事業提案：ダブルケア東大阪</td><td>４名</td></tr>
<tr><td colspan="6">【振り返り】
・実施したい講座を募集し、イコーラムが主催する講座として実施する事業。
・ダブルケアという言葉は知っているが、具体的なことは知らないという人も多く、参加者は興味深く聞き入っていた。途中の個人ワークでは、ダブルワークを自分事として捉え、どのような支援や協力ができるかを考える時間が設けられた。参加者の回答にＡＩ技術を使っての介護や支援の意見もあり、ものづくりのまち東大阪ならではの意見ではないかと横浜市在住の講師は感心していた。
・今回は、横浜の講師をオンラインで繋ぎ、参加者は来館というスタイルで実施した。

</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">企画委員募集事業</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">家事などを１人で抱えるのではなく、男女が共に取り組むことにより、それぞれにとって居心地のよい家庭にする。暮らしを整えることで快適な生活が実現し、心にゆとりが生まれ、自身のために空間や時間を有意義に使うことに繋がることを学ぶ。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名(申込者 20 名)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講　師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>3/12（日）
14:00～16:00</td><td>暮らしを快適にする
レシピ</td><td>・有田桜　　(整理収納アドバイザー)
・美香　　(ヨガインストラクター)
・佐伯タダシ (NPO 法人ファザーリング・ジャパン関西 中河内支部長)</td><td>20 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・今回の企画は、昨年も企画をした委員よりバージョンアップした内容を受け実現した。
チラシの作成や宣伝、当日の運営を企画委員が中心となりイコーラムがサポートする形態で実施した。
・時短家事講座、その場でできるストレッチ、男性の家事講座という構成で短時間ではあるものの凝縮したポイントが伝わる内容となっていた。
・参加者からは、もっと深く知りたいという声もあり、各講座が好評であったことがうかがえる。

</td></tr>
</table>

【女性に寄り添うつながりサポート事業】

目的：新型コロナウイルス感染拡大の影響をダイレクトに受けている女性のための居場所づくりと各種相談に繋げる取組みを実施する。コロナ禍において自宅での時間が増え、夫からの暴力（経済的な制限、精神的な制限）等を強いられる女性、仕事を失った人、子どもとの衝突が増えた人、家事全般（特に食事をつくる回数）が増えた人など女性の負担が大きく増している。友人との食事会も遠出もできず、心身共に疲れを感じている女性のために居場所を提供し、少しでもリラックスして過ごし、各種情報（生活支援、女性のための相談、法律相談、労働相談等）を持ち帰ってもらい、必要な各種相談を利用することに繋げる。

主　催	東大阪市
受託者	一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団
会　場	東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム第１・２研修室ほか
開催日	令和４年 11 月 16 日（水）～27 日（日）※11/21（月）は休館日
時　間	10：00～17：00（予約不要）
対　象	女性
利用料	無料
利用者数	270 人（全 11 日）
一時保育	無料（事前申込制。なお当日、定員内であれば申込可能） 利用者数 22 人（全 11 日）
キャリアカウンセリング	11/25、26　10：00～17：00　無料（当日先着順） 利用者数８人（全２日）
ものづくり講座１ 「せっけんデコパージュ」	11/19（土）10：00～12：00　無料　定員 20 人（要申込） 申込者数９人　　参加者数９人
ものづくり講座２ 「ハーバリウムづくり」	11/23（祝・水）14：00～16：00　無料　定員 20 人（要申込） 申込者数 11 人　　参加者数 11 人
パステルアート	11/16､17､22､26､27　利用者数 70 人（申込不要）
ポイントメークコーナー	11/24､25　　利用者数　８人（申込不要）
写真展 「ここから、生きる」	11/12～27　9：00～21：00　無料　※11/14、21 は休館日
振り返り	利用者アンケートの満足度は、大変満足から満足までの回答が、初回の利用者 95.3%、２回目以降で 97.5%と高い評価であった。前回同様に満足度が非常に高く好評である要因は、居心地の良さが上げられる。会場のつくり方やスタッフ（ＦＣ堺）の対応力など、女性の視点の良さが安全・安心な居場所であると理解してもらえたのではなかいと思われる。 今回特筆すべき点は、協力企業からの寄付である。コロナ禍での物価の高騰で生活が厳しくなる中、食料品や感染予防グッズは、大変喜ばれた。 写真展「ここから、生きる」は、11/12～27（内、２日間休館日）までの 14 日間の開催であった。会場は自由に鑑賞できるスペースのため人数の把握はできなかったが来場者からは「最近の社会状況の中で、胸がスッとしました。」「性別とか国籍とか関係なく無垢の姿に感動した。」という感想を聞くことができた。

Ⅳ　情報

（１）目　的　　男女共同参画関連の資料を収集し提供する。

【事業内容・実績】

（１）情報資料室の運営

①貸出時間　9：00～21：00

②利用方法　　利用者カードを発行し、1 人につき図書、視聴覚資料あわせて 3 点を上限として、2 週間貸し出しを行う。

③図書・資料の蔵書数　　図書 4,110 冊、視聴覚資料 275 点　　総数 4,385 点

④貸出冊数　　（冊）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
76	56	71	98	67	82	80	108	62	58	51	53	862

※内ドーンセンター情報ライブラリー資料貸出冊数：21 冊

⑤テーマ展示

イコーラムで開催する講座・イベントに合わせて選書し、展示・貸出を行う。

月	テーマ	展示冊数
4 月	イコーラム令和３年度ベスト貸出図書・DVD	28 冊
5 月	女性のからだと健康（こころとからだ講座関連）	24 冊
6 月	男女共同参画週間 男性の子育てと介護（男女共同参画週間のつどい関連）	31 冊
	男女共同参画週間 男性の子育てと介護（ドーンセンター情報ライブラリー）	20 冊
7 月	自分でできる防災（防災講座関連）	7 冊
	発達障害を知ろう（いこう！らむカレッジ１関連）	4 冊
	理系女性の魅力とは（女性応援セミナー２関連）	19 冊
8 月	新着図書（令和４年度前期）	24 冊
	ストレスマネジメントとメンタルケア	18 冊
9 月	ドーンセンター情報ライブラリー　令和３年度ベスト本	25 冊
10 月	女性の健康（ピンクリボン月間関連）	20 冊
11 月	女性に対する暴力をなくす運動（DV、女性相談関連図書・DVD）	40 冊
12 月	新着図書（令和４年度後期）	24 冊
	想いが伝わるコミュニケーション方法（いこう！らむ塾関連）	16 冊
1 月	多様性を認め合う	36 冊
2 月	活躍する女性作家（本をすきになる講座関連）	20 冊
3 月	女性のエンパワメントとジェンダー平等（国際女性デー関連）	20 冊

（２）情報誌「東大阪市立男女共同参画センターだより　イコーラム」発行

①発行回数　　年３回：８月、11 月、３月

②発行部数　　各 300 部

③取材、編集、協力　　男女共同参画センター事業推進委員会

④内容等

No.	発行月	内容
No.57	令和４年 ８月	「男女共同参画週間記念のつどい」開催報告、「男女共同参画社会に向けて～ひとことメッセージ」入選作品紹介、イコーラムのこれからの予定登録団体イベント・講座のお知らせ
No.58	令和４年 11 月	「法律講座」開催報告、「イコーラムカレッジ２」開催報告、登録団体イベント・講座のお知らせ、イコーラムのこれからの予定、「女性のためのゆるサポルーム」開催案内
No.59	令和５年３月	「イコーラムフェスタ」開催報告、イコーラムのこれからの予定

（３）情報誌「イコーラム情報資料室　図書つうしん」発行

①発行回数　　年６回

②発行部数　　200 部

③内容等

No.	発行月	内容	No.	発行月	内容
N0.61	令和４年 ４月	令和３年度ベスト貸出	N0.64	令和４年 10 月	新着図書紹介
N0.62	令和４年 ６月	新着図書紹介	N0.65	令和４年 12 月	新着図書紹介
N0.63	令和４年 ８月	新着図書紹介	N0.66	令和５年２月	新着図書紹介

Ⅴ　登録団体支援

（１）目　的　　東大阪市内で活動する団体で、男女共同参画社会の形成の促進を図ることを目的の一つとして掲げている団体に対し、その活動の推進を図るための支援を行う。

【事業内容・実績】

（１）支援の内容

ホール、ギャラリーは使用日の７ヶ月前の属する月の１日から、研修室、学習室は使用日の４ヶ月前の属する月の１日から申込みを受付ける。使用料の減免制度がある。

（２）登録団体の名称及び活動内容　　（順不同）

	登　録　名	活　動　内　容
1	東大阪断酒会アメシスト（女性酒害者）	アメシストは、アルコールに悩む女性だけの集まりです。通常の断酒会とは異なり、意見交換の形式で、お酒に関わる体験を語り聴くことで共感し、お酒を止め続けることによって、病気からの回復を目的としています。
2	ふれあいおもちゃリサイクルの会	おもちゃの無料修理を行う「おもちゃの病院」を主な活動としています。毎月第１水曜日と第３土曜日の午後に希来里５階で「おもちゃの病院」を開設しています。ゴミを減量するために、不要なおもちゃの引取りも行っています。
3	Etry	イングリッシュにトライ！イコーラムでトライ！をラグビーのトライにかけてEtry(イートライ)です。英会話スキルを身につけて外国のお客様をおもてなしするボランティア活動を目標にしています。
4	トカレ六紀会クラブ	当クラブはイコーラムの研修室を借りて、各自がパソコンを持参して操作方法を学び合っています。また、食事会やバスツアーの行事を行い、健康で長寿をめざして「良き日」を過ごし、元気をもらいあっています。
5	ＮＰＯ法人ＩＴブレーン東大阪	希来里では、初心者のためのパソコン教室やスマホ講習を行っています。わからない！を解決、もっと便利に！を提案させていただき、楽しみながら成長していける生涯学習をめざして活動しています。
6	フォトクラブ・ジール	老若男女全ての人が楽しめる写真教室として活動しています。豊かでみずみずしい感性を育み、充実した時間を過ごすための表現活動を続けています。ギャラリーなどで年２回写真展を開催しています。
7	マジッククラブ　ドリーム研究会	マジックを通して高齢者の社会参加を促進し、男女共同参画の社会実現に努力します。合わせて、会員の交流とマジックの研究・子どもを含む多くの人と楽しい社会をめざしています。
8	特定非営利活動法人 東大阪エイフボランタリーネットワーク	健康で明るく住みよい地域社会の実現をめざして、女性の組織力を結集して地域の連帯を高め、種々の啓発活動や講演会を行い、女性の人権に対する理解を深め、地域社会の福祉の増進を図るなど、広く公益に貢献することを願っています。
9	NPO 法人シスターフッド大阪	平成 19 年に設立しました。暴力被害女性の支援及び女性問題へのサポート・相談・啓発を行ってきました。すべての人が差別や暴力を受けることなく安心して暮らせることを願って今後も活動を行っていきます。

10	絵本サークル　ココミル	イコーラムを拠点によみきかせをしている絵本サークルです。おはなし会では絵本からの発展遊びや工作もしています。毎月定例会で話し合ったり絵本を読みあったりして楽しい活動を続けています。
11	ＮＡＬＣ東大阪・大東「めざめ」	会員同士の助け合いを中心に時間預託活動をしています。１時間の提供で１点受取り、１時間の利用で１点支払います。日本全国に113 拠点、海外に４拠点、点数はどこでも使えます。家事援助・送迎・庭掃除・話し相手など。
12	特定非営利活動法人　東大阪日本語教室	平成９年創立。平成 15 年ＮＰＯ法人の認証を受け、東大阪市周辺で生活する外国人に対し、日本語学習の場を提供し続けています。また、様々な交流活動も行って、国籍や世代を超えたコミュニティー作りをめざしています。
13	社会資源開発研究会	高齢、障がい、母子福祉に関わる情報提供を行い、必要な社会資源が不足している場合は、その社会資源を開発して、一人ひとり違う個人の能力を信じ地域における男女共同参画の促進の実現を基本に活動しています。
14	くれよん	私たちは主にイコーラム子ども室の保育を担当しています。現在 10 名のワーカーが所属しています。ジェンダーの視点から「女の子だから」「男の子だから」という意識を持たず、自然な流れで子どもたちが遊びたいおもちゃを選べる空間づくりを工夫しています。
15	特定非営利活動法人日本福祉学習センター	福祉ボランティアの基礎を学んだり福祉スキルの向上をめざす講座を行う、大阪を中心に活動するＮＰＯ団体です。初心者向けからプロ向けまで、幅広いレベルの講座を展開しています。
16	若江岩田きらりプロジェクト	若江岩田地区の活性化を目的として、地域の若手商店主が中心となって平成 26 年７月に立ち上げた団体です。地域の皆さまに地元店舗や商店街などをもっと知っていただくため、さまざまなイベント企画や SNS による情報発信を行っていきます。
17	ポイ捨てボクメツ作戦実行委員会	ゴミのポイ捨ての追いかけっこをしています。ラグビーワールドカップ 2019 年に向けて、花園桜通りにある、小学生に書いてもらった物語風の看板を見て下さい。今年も皆と頑張ってゴミのない街を目ざしています。
18	特定非営利活動法人 東大阪子育てほっとネット	家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」と石切東留守家庭児童育成クラブを運営しています。ホームスタートは、６才までの子どもがいる家庭に研修を受けたボランティアが訪問し、保護者の気持ちに寄り添う支援です。
19	東大阪モラロジー事務所	「感謝の心」「思いやりの心」「自立の心」を育てるために倫理道徳を学び、豊かな心で生きていく事を目指し活動しています。地域の皆様と共に明るく楽しくそして人のお役に立てるような活動を今後も続けていきます。宜しくお願い致します。
20	東大阪なごみ会	家族に精神障がい者を持つ人たちが、社会と繋がりを持つために、仲間と寄り添い、月に１度近況を語りあい、情報を交換し合う家族会です。今も孤立の中にいて苦しみ悩んでいる精神障がい者の家族の方々に広く声掛けをして、この会を知って頂きたいと思っています。
21	チャイルドラインひがしおおさか	子ども専用電話「チャイルドライン」を開設しています。子どもの気持ちに寄り添い、子どもの声を聴くことを大切にして、子どもの心の居場所として機能し、子どもの声を聴けるおとなの輪を広げる活動をしています。

22	手話教室　おててくらぶ	毎週木曜日 19 時から 20 時半まで、手話教室を行っています。聴覚障がい者とのコミュニケーションや会話ができるようにテキストを中心に日常会話などの勉強をし、習得した手話を用いて男女共同参画社会をめざしています。
23	山麓交流会	山麓交流会はカラオケ等を通じて会員相互の友好と親睦、女性と男性が互いに人権を尊重する事を目的として活動しています。年に何回かの交流会を行っています。
24	栄友会フェスタ	栄友会フェスタはカラオケ等を通じて会員相互の友好と親睦、女性と男性が互いに人権を尊重する事を目的として活動しています。 煌会、仲良会、白ゆり会３団体合同で年３回カラオケ発表会を行います。

Ⅵ　相談事業

（１）目　的　　イコーラムでは男女共同参画社会をめざして、女性が抱えるさまざまな問題について女性による女性のための相談窓口を設置する。また、男性が抱えるさまざまな悩みについて男性が応じる男性のための相談窓口も設置する。

（２）内　容　　相談窓口（相談はすべて無料、秘密厳守）

①女性のための相談

●電話相談　　匿名で相談ができる。女性相談員が一緒に考えサポートする。

10：00～16：00

第４火曜日　　10：00～16：00　18：00～20：00

ＴＥＬ　072-960-9206

●面接相談　　要予約　10：00～16：00

ＴＥＬ　072-960-9205

・心理面接相談　専門の女性相談員が自立へのサポートを行う。

火、木、土曜日　10：00～12：00　13：00～16：00

第４火曜日　　10：00～12：00　13：00～16：00

18：00～20：00（第５週の相談はなし）

１人１回　50 分

・法律相談　　法律上の問題に関して女性弁護士が相談を受ける。

毎月　原則第１水曜日　13：00～16：00

１人１回　30 分（予約は相談日の２週間前から受付）

・労働相談　　労働の問題に関して女性の社会保険労務士が相談を受ける。

毎月　原則第２土曜日　13：30～16：20

１人１回　50 分

・多言語相談　　当センターで実施する心理面接相談および法律相談、労働相談に外国語（英語／中国語／韓国、朝鮮語等）の女性通訳をつけて対応する。

（※日本語が話せない方の予約受付は月曜日～金曜日 10：00～16：00

ＴＥＬ06-4309-3311　国際情報プラザ（市役所内））

火曜日～土曜日　　10：00～16：00

１日１人　最長３時間まで

※面接相談については一時保育（1 歳６ヶ月～就学前幼児）が利用できる。（有料）

②男性のための相談

●電話相談　　匿名で相談ができる。男性相談員が一緒に考えサポートする。

毎月第１土曜日　13：00～17：00

毎月第３水曜日　19：00～21：00

ＴＥＬ　072-966-5002

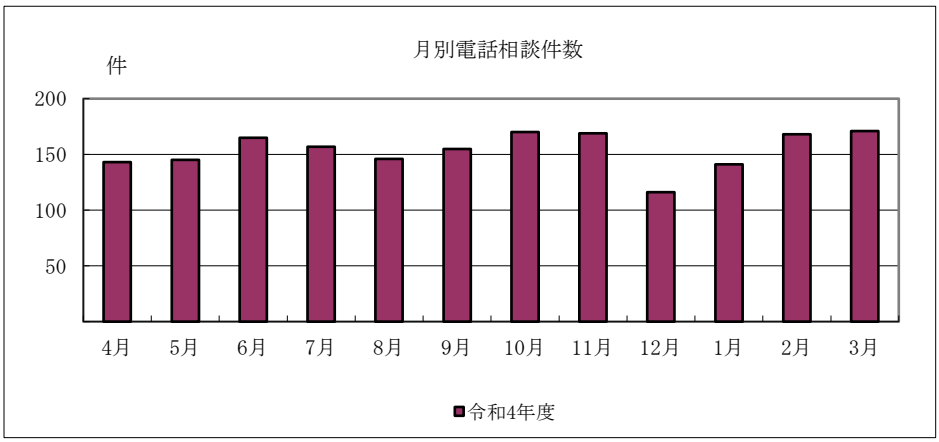
①女性のための相談　―相談業務の実績―

令和4年度(4月～3月)の相談総件数は2,411件（電話相談1,846件、面接相談565件）

月別電話相談件数

単位:件

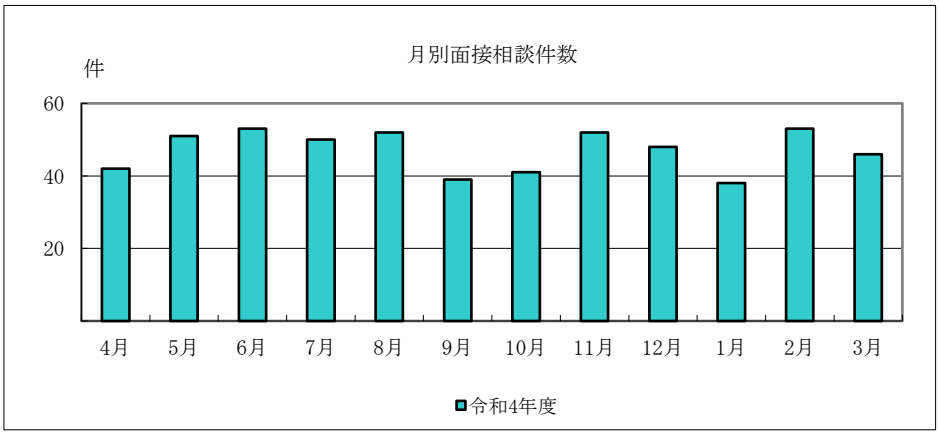
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度	143	145	165	157	146	155	170	169	116	141	168	171	1,846
うち 夜間相談	0	0	2	1	0	1	1	1	0	0	1	0	7



月別面接相談件数　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度	42	51	53	50	52	39	41	52	48	38	53	46	565



１．相談窓口別集計

相談窓口別	令和4年度件数	割合（%）
電 話 相 談	1,846	76.6
心理面接相談	506	21.0
法 律 相 談	54	2.2
労 働 相 談	4	0.2
多言語相談	1	0.0
計	2,411	100.0

２．主訴別集計　　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

主訴別＼相談窓口	令和4年度					
	電話相談		面接相談		合　計	
	件数	%	件数	%	件数	%
生　き　方	132	7.2	74	13.1	206	8.5
こ　こ　ろ	837	45.3	91	16.1	928	38.5
か　ら　だ	27	1.5	12	2.1	39	1.6
仕事上の問題	92	5.0	33	5.8	125	5.2
夫 婦 関 係	163	8.8	118	20.9	281	11.7
親 子 関 係	188	10.2	104	18.4	292	12.1
人 間 関 係	245	13.3	58	10.3	303	12.6
性･性的被害	6	0.3	8	1.4	14	0.6
暮　ら　し	35	1.9	11	2.0	46	1.9
法　　律	2	0.1	56	9.9	58	2.4
そ　の　他	119	6.4	0	0.0	119	4.9
計	1,846	100.0	565	100.0	2,411	100.0

３．主訴別のうち「夫婦関係」内訳集計　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

主訴別＼相談窓口	令和4年度					
	電話相談		面接相談		合　計	
	件数	%	件数	%	件数	%
性格、生活上の不和･不満	76	46.6	66	55.9	142	50.5
別 居、離 婚	54	33.1	26	22.0	80	28.6
性 的 問 題	0	0.0	0	0.0	0	0.0
暴　　力	23	14.1	10	8.5	33	11.7
家 出、蒸 発	0	0.0	0	0.0	0	0.0
婚 外 関 係	0	0.0	8	6.8	8	2.8
経済的不安、金銭問題	1	0.6	4	3.4	5	1.8
そ　の　他	9	5.5	4	3.4	13	4.6
計	163	99.9	118	100.0	281	100.0

４．相談者年代別集計　　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

	令和4年度			
	電 話 相 談		面 接 相 談	
	件　数	割合（%）	件　数	割合（%）
10代以下	1	0.1	0	0.0
20代	3	0.2	30	5.3
30代	39	2.1	86	15.2
40代	653	35.4	138	24.4
50代	325	17.6	161	28.5
60代	190	10.3	76	13.5
70代以上	59	3.2	73	12.9
不 明	576	31.2	1	0.2
計	1,846	100.0	565	100.0

５．相談における対応別集計　　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

	令和4年度			
	電 話 相 談		面 接 相 談	
	件　数	割合（%）	件　数	割合（%）
継　　続	0	0	481	85.13
傾　　聴	1,733	93.88	10	1.77
助　　言	84	4.55	71	12.57
機関紹介	29	1.57	3	0.53
計	1,846	100.0	565	100.0

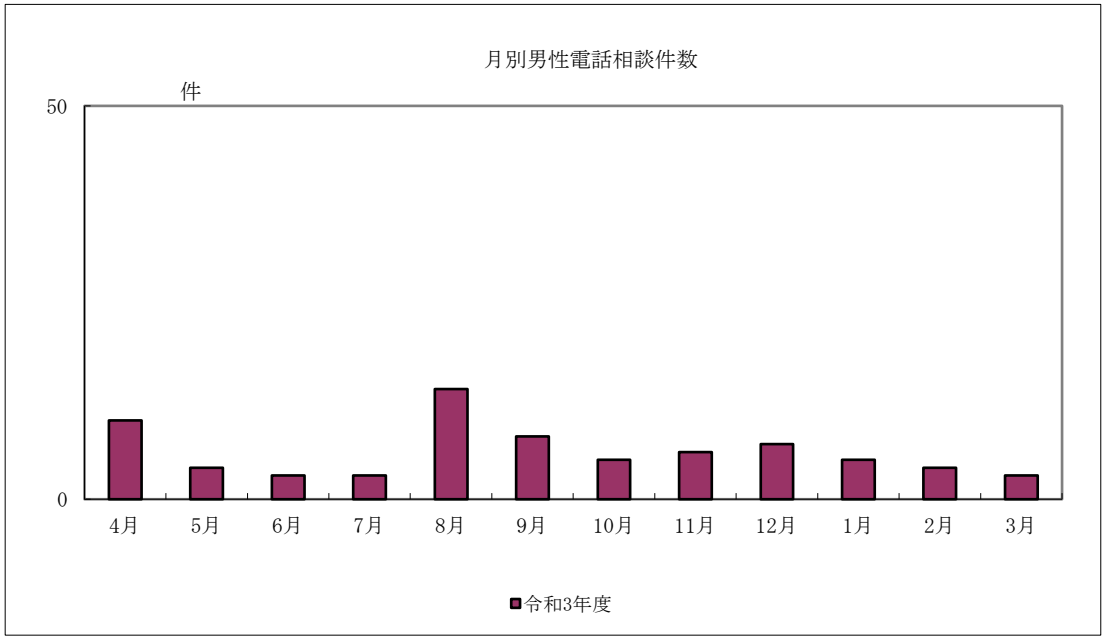
②男性のための相談　―相談業務の実績―

令和　4　年度　4月　～　3月 の相談件数は　72 件（男性電話相談）

月別男性電話相談件数

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	10	4	3	3	14	8	5	6	7	5	4	3	72



１．相談窓口別集計

相談窓口別	令和4年度件数
男性電話相談	72

２．主訴別集計（男性電話相談）

主訴別＼相談窓口	令和4年度	
	電話相談	
	件数	%
生　き　方	5	6.9
こ　こ　ろ	3	4.2
か　ら　だ	9	12.5
仕事上の問題	2	2.8
夫 婦 関 係	8	11.1
親 子 関 係	7	9.7
人 間 関 係	12	16.7
性･性的被害	11	15.3
暮　ら　し	1	1.4
法　　律	0	0.0
そ　の　他	14	19.4
計	72	100.0

３．主訴別のうち「夫婦関係」内訳集計（男性電話相談）

主訴別＼相談窓口	令和4年度	
	電話相談	
	件数	%
性格、生活上の不和･不満	1	12.5
別 居、離 婚	4	50.0
性 的 問 題	3	37.5
暴　　力	0	0.0
家 出、蒸 発	0	0.0
婚 外 関 係	0	0.0
経済的不安、金銭問題	0	0.0
そ　の　他	0	0.0
計	8	100.0

４．相談者年代別集計（男性電話相談）

	令和4年度	
	電 話 相 談	
	件　　数	割合（%）
10代以下	2	2.8
20代	2	2.8
30代	4	5.6
40代	12	16.7
50代	5	6.9
60代	7	9.7
70代以上	11	15.3
不 明	29	40.3
計	72	100.0

５．相談における対応別集計（男性電話相談）

	令和4年度	
	電 話 相 談	
	件　　数	割合（%）
傾　　聴	55	76.4
助　　言	17	23.6
機関紹介	0	0.0
計	72	100.0

令和４年度　事業報告書

東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム
〒578-0941 東大阪市岩田町 4-3-22-600
TEL 072-960-9201
FAX 072-960-9207

令和３年度（２０２１年度）

事 業 報 告 書

東大阪市立男女共同参画センター

イコーラム

令和３年度　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム　事業報告書

目　　次

Ⅰ　施設概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

Ⅱ　管理運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

Ⅲ　事　　業

　　１　センター主催事業・・・・・・・・・・・・　5

　　２　指定管理者自主事業・・・・・・・・・・・・20

　　３　女性に寄り添うつながりサポート事業・・22

Ⅳ　情　　報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

Ⅴ　登録団体支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・25

Ⅵ　相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28

Ⅰ　施設概要

（１）目　的

東大阪市立男女共同参画センターは「男女共同参画社会基本法」の基本理念を踏まえ、女性と男性が互いにその人権を尊重し、性別にとらわれることなく、一人ひとりの能力と個性が十分に活かされる社会の実現をめざすための活動を行う拠点施設として設置した。

（２）愛称

「イコーラム」

（３）愛称の由来

愛称を公募した結果、イコール（equal＝等しい、同じであること）とフォーラム（forum＝集会所、公共の広場）をあわせた造語である「イコーラム」に決定した。

（４）開館年月日

平成 15 年 4 月 14 日

（５）所在地

東大阪市岩田町 4 丁目 3 番 22-600 号

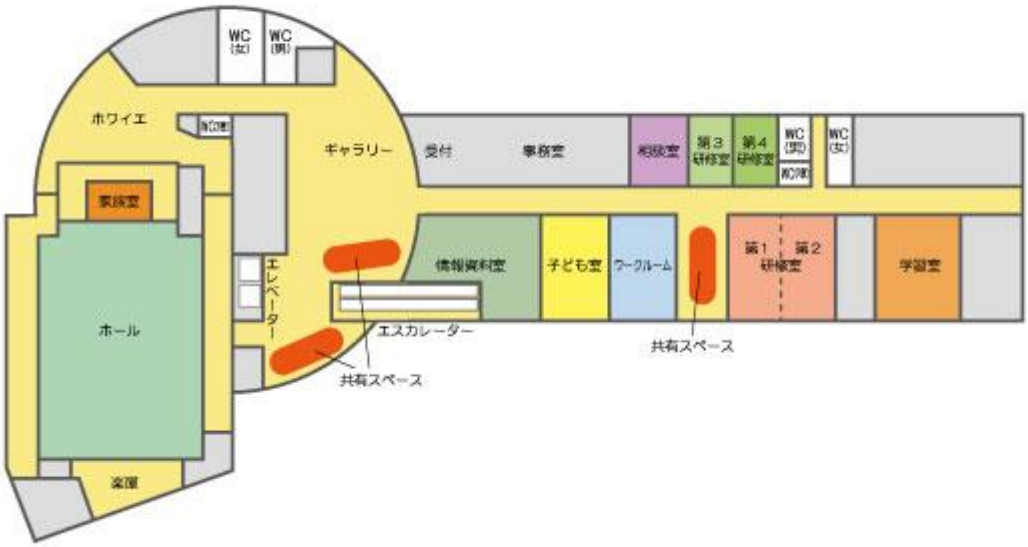
近鉄奈良線若江岩田駅北側「希来里（きらり）」ビル　施設棟 6 階

（６）建物概要

①構造等　　鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造、地上 7 階　地下 1 階

②施設占有面積　　1,898.36 ㎡

（７）平面図



（８）シンボルマーク

平成 25 年度に公募し決定。（田中真由美さんの作品）

（９）主要事業

①情報に関する事業

情報の提供、発信（啓発）、収集、調査研究、機関紙の発行

②学習に関する事業

男女共同参画社会の実現に向けた講座、女性のエンパワメントを促進するための講座、講演会等の開催

③交流事業

交流の機会提供、利用者間の情報交流の促進

④自主活動支援事業

諸活動の場の提供、センター利用者に対する一時保育

⑤相談事業

女性のための相談：女性相談員による電話相談、面接相談、多言語相談（英語、中国語、韓国、朝鮮語）、女性弁護士による法律相談、女性社会保険労務士による労働相談

男性のための相談：男性相談員による電話相談

(10) 利用案内

①開館時間　　9：00～21：30

②休 館 日　　月曜日（祝日・振替休日の場合は開館し、翌平日に休館）
及び年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日）

③利用申込　　研修室、学習室は使用日の 3 ヶ月前の属する月の 1 日から申込み可能。ホール、ギャラリーは使用日の 6 ヶ月前の属する月の 1 日から申込み可能。

(11) 運　営　　ドーン財団（一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）

(12) 職員体制　常勤職員　8 人　非常勤職員　3 人

(13) 事業推進委員会

男女共同参画社会の実現をめざし、市と連携してセンターの自主事業企画の提案を行い、男女共同参画の推進を図る目的で設置。

①委員　　12 名（公募市民)、任期 2 年

②事業推進委員会議事内容

	月日	議　題
1	6 月 16 日（水）	事業推進委員会について、、令和 2 年度事業報告と令和 3 年度年間予定、男女共同参画週間記念のつどいについて、センターだよりについて　他
2	8 月 18 日（水）	イコーラムフェスタのテーマ・方向性について　他
3	11 月10 日（水）	イコーラムフェスタについて　他
4	1 月 26 日（水）	イコーラムフェスタについて　他
5	3 月 16 日（水）	イコーラムフェスタを振り返って　他

Ⅱ　管理運営

（１）目　的　　指定管理者として指定された管理運営を行うとともに、市民にホールや研修室の貸出を行う。

【事業内容・実績】

（１）利用者数

〈月別利用者数〉　　（単位：人）

	ホール	ギャラリー	第１研修室	第２研修室	第３研修室	第４研修室	学習室	子ども室	合計
４月	2,201	270	514	486	147	187	323	1	4,129
５月	0	0	0	0	0	0	0	2	2
６月	1,597	750	373	371	103	96	190	4	3,484
７月	2,553	540	775	755	193	252	518	42	5,628
８月	1,404	70	482	388	128	172	331	1	2,976
９月	3,129	2,340	626	686	290	325	479	55	7,930
10月	2,340	534	737	641	284	349	605	3	5,493
11月	3,016	1,062	947	941	319	346	613	45	7,289
12月	2,720	160	707	635	364	365	547	10	5,508
１月	2,552	460	691	594	323	351	356	25	5,352
２月	4,434	4,000	724	774	430	418	862	65	11,707
３月	3,015	80	779	859	260	376	577	16	5,962
合計	28,961	10,266	7,355	7,130	2,841	3,237	5,401	269	65,460

※4 月 25 日～6 月 20 日：新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館

※5 月の子ども室人数は、面接相談利用者によるもの

（２）年間利用回数

〈利用種別〉　　（単位：回）

	一般利用	団体登録	公用利用	合計
ホール	249	10	134	393
ギャラリー	45	19	206	270
第１研修室	356	79	239	674
第２研修室	297	106	247	650
第３研修室	383	80	107	570
第４研修室	455	128	25	608
学習室	357	93	96	546
子ども室	3	0	50	53
合計	2,145	515	1,104	3,764

※子ども室は一時保育の件数を含まない

Ⅲ　事業

１　センター主催事業

（１）目　的　　男女共同参画社会を推進するための講座や講演会等を開催する。

（２）場　所　　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

・すべての講座で、一時保育対応

【いこう！らむカレッジ】　　（以下講師名敬称略）

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ①</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">子ども達の進路決定に大きな影響を及ぼす保護者や教員等、周囲の大人がジェンダーの視点を持ち、多様な選択を可能とする機会や進路の幅を広げる取組みの提供、性別に捉われないキャリアプランをもつことを子どもたちに提示する。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 8 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>7/1（土）14:00～16:00</td><td>子どもの可能性を広げる！
性別にとらわれない進路選択</td><td>萬田久美子
（キャリアコンサルタント）</td><td>7 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・性別役割分業が無意識に働いてしまう社会の中で、一人ひとりが性別で職業を限定しない考え方を学び、海外と日本の状況がわかる客観的なデータで日本の現状を把握した。
・男女共同参画週間のひとことメッセージ入選作品から小・中・高校生がどのような考え方を持っているかを知り、自分にできることを参加者が発表した。「大人の価値観を押しつけない」「女性の管理職、政治家を増やす」「子どもにチャレンジさせる」など他にも多くの意見が出された。まだまだ性別役割分業にとらわれていることが多いということを再認識した機会となった。

</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ②</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">セクシュアル・マイノリティについて、社会で起きている現状、問題を知り、固定観念や価値観を見つめ直す機会とする。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 16 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>8/14（土）14:00～16:00</td><td>LGBT と多様性～虹色に輝くまちづくりをめざして～</td><td>峰山和真
（一般社団法人 ELLY 理事）</td><td>9 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・新型コロナウイルスの感染者数拡大や前日からの悪天候の影響を受けての欠席が多かったが、それでも９名の参加があった。
・LGBT の人が具体的にどのようなことに困っているのか、社会はどのような意識を持つことが必要なのか、自分にできることは何なのかを、スライドや動画、クイズなどを通して考え、学ぶ機会となった。また、当事者のことを理解したい、支援したいという思いを持たれた方もおり、今後も市民の気持ちにこたえられるような講座を企画していきたい。

</td></tr>
</table>

いこう！らむカレッジ③				
【目　的】	メディア、ＳＮＳにおける人権侵害について、男女共同参画の視点で理解を促す。			
【定　員】	20 名（申込者 14 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	9/11(土)14:00～16：00	ちょっと待って！その書き込み～ＳＮＳトラブルについて考えよう～	石川千明 （NPO 法人奈良地域の学び推進機構理事）	9 名

【振り返り】

・ＳＮＳトラブルの具体例や対策例を学んだ。特に、画像のトラブルでは児童ポルノ被害や女性の性犯罪被害につながることが多いため注意が必要であるという話では、多くの受講者が熱心にメモをとる姿が見られた。

・コロナウイルスの感染防止対策のため受講者同士で話し合うワークを行わず、講師が受講者に問いかけ声を取り上げる形で意見や質問を共有した。また、緊急事態宣言延長が決定した影響を受け、参加者の直前のキャンセルが多かったものの、満足度は非常に高く、ＳＮＳが私たちの生活と切り離して考えることができない身近なものとなっていることがうかがえた。

いこう！らむカレッジ④				
【目　的】	互いを尊重しつつ自己表現をするコミュニケーションスキルであるアサーションを学び、人間関係のストレスを軽減し自己効力感や自己肯定感を高める。			
【定　員】	20 名（申込者 41 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	1/8(土)14:00～16:00	アサーティブネスを知ろう～より良い人間関係のために～	堀田美保 （近畿大学総合社会学部教授）	24 名

【振り返り】

・ワークを通して人間関係についての日々の課題やコミュニケーションタイプなどの自己を振り返るとともに、相手への理解や対等なやり取りのための方法を教わり実際に練習した。コロナウイルスの感染防止対策としてアクリル板を設置し、受講者二人一組で話し合いワークを行った。教わったことを即実践できたことで多くの気付きや課題の発見、満足感につながったようである。

・「自身のコミュニケーションパターンは性格ではなく行動によるもの。学習し直すことで変えられる。」という講師の言葉のように、今後も受講者が希望や勇気を感じられる内容の講座づくりを心掛けたい。

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ⑤</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">地元で農業に従事する女性の体験談をもとに、ものづくりのおもしろさを知る。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 32 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>3/12(土) 14:00～16:00</td><td>東大阪で野菜をつくる！</td><td>瀬利由貴乃
（野菜・バナナ生産者 ）</td><td>20 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・20 代の女性が地元(東大阪市)で農業に従事している。非農家出身、外国語大学卒業であるという経歴からも市民の関心が非常に高い講座であった。参加者からの質問も多く、野菜作りに関する質問から経営に関するものまで多様であった。
・フランスの農家で研修した経験をひもときフランスと日本の家族の在り方の違いも話題にあがった。フランスでは食事や洗濯といった家事は、男性も女性も自分のことは自分でやるということが日本との大きな違いであった。日々、土に触れ、育てることに人生の喜びと誇りを感じている講師の人柄が印象的であった。

</td></tr>
</table>

【女性応援セミナー】

<table>
<tr><td colspan="5">女性応援セミナー①</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">自身のアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）に気づき、仕事や家庭でのより良い人間関係づくりや自分自身の成長に活かす。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">女性 20 名（申込者 30 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>2/12（土）10:00～12:00</td><td>働く女性のための
コミュニケーション講座
～アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）を知る～</td><td>瀧井智美
（株式会社ＩＣＢ代表取締役）</td><td>17 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・緊急事態宣言の延長に伴いイコーラムが休館のため延期となっていた講座であり、開催を心待ちにしていた参加者も多かった。残念ながら今回もまん延防止期間と重なり、参加を見合わせた方も多数いた。
・講師自身の体験を踏まえた話は大変わかりやすく、思い込みや先入観・固定観念にとらわれていないか、見直すことの大切さを改めて学んだ講座であった。
・キャリアカウンセリングでは、悩みを相談することで、エンパワメントされ、自身のステップアップにつながったのではないかと思う。

</td></tr>
</table>

＊講座終了後、希望者にキャリアカウンセリングを実施。詳細は 20 頁参照

女性応援セミナー②③④				
【目　的】	母娘間に生じる葛藤やしんどさの要因、背景にある社会的性別役割分担意識について知り、自立した母と娘の関係を築くことで、自分らしくいきいきとした毎日を送ることを目的とする。			
【定　員】	女性 20 名（申込者 18 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	11/20(土)10:00～12:00	母と娘の関係を考える講座	加藤伊都子 （日本フェミニストカウンセリング学会認定フェミニストカウンセラー）	13 名
	11/28(土)10:00～12:00			10 名
	12/4（土）10:00～12:00			12 名

【振り返り】

・『なぜ母を重く感じるのか』『母が娘を苦しめる理由』『それぞれの人生のために』をテーマに３回連続で行われ、娘を苦しめる母にもさまざまなタイプとパターンがあることを知るとともに、その背後にジェンダー意識が大きく関係していることを学んだ。

・回を重ねるごとに、講師への親しみや受講者同士の連帯感のようなものが生まれ、和やかな雰囲気のなかで進められた。３回かけて学んだことにより理解が深まり、母娘いずれの立場に関わらず高い満足度につながったと思われる。特に最終回は前向きな感想が多く、講座の目的を果たすことができたと考える。講座で学んだことが受講者の今後の人生のために役立てられることを期待する。

女性応援セミナー⑤				
【目　的】	アロマの香りを嗅ぐと、芳香成分が鼻の粘膜から脳に伝わって自律神経を刺激し、それが心や身体に「快」の感情を与える。手軽にリラックスできるアロマオイルを使用して、疲れの軽減を行い、健康的な生活につなげる。			
【定　員】	女性 30 名（申込者 47 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	1/22（土）10:00～12:00	女性のためのアロマオイル講座～自分らしい香りで、新しいスタートを！～	薬袋朋子 ローズウッド一代表 ＡＥＡＪ（日本アロマ環境協会）認定インストラクター	24 名

【振り返り】

・マスク生活で疲れの蓄積がある中、気分転換をした参加者は、とても良い表情で終えることができたと思われる。

・コロナ禍から出口が見えない状態はまだまだ続くであろうと考えられるため、誰もが心も体も快適に過ごしたいという願望がアロマオイルに託されているようだった。定期的にリフレッシュできる講座を実施する必要性を感じた。

【男性のための講座】

<table>
<tr><td colspan="5">男性のための講座①</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">男性の個人としての生活の充実につながる地域活動への参画を促す。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">男性 20 名（申込 16 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>7/31（土）10:00～12:00</td><td>退職後の居場所はどこにある？～地域と男性をつなぐコミュニケーション講座～</td><td>吉岡俊介
（男性相談カウンセラー
（シニア産業カウンセラー））</td><td>11 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・前半は、男性のためのコミュニケーションについての講義、後半は「公開お悩み相談」（参加者全員でのフリートーク）を行った。コロナ禍で緊急事態宣言発出が予定される時期と重なり当日のキャンセルが多かったが、予定より小人数となったことによりフリートーク時間を長めにとることができた。新型コロナウィルス感染対策は、アクリル板を設置し、これまで以上に配慮を行った。
・退職前と退職後の両方の方の参加があり、生活の変化によるさまざまな心の動きについて共有できた。退職後の過ごし方（居場所）についての具体例を聞けたことで、自分なりのイメージを持てたようだ。参加者の満足度は高く、次回開催について期待の声もあった。

</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">男性のための講座②</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">父親主体の子育て参画を目的とし、父親同士の情報共有、つながりを持つことで、子育てに関する不安を解消するための機会とする。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">男性 20 名（申込者 8 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>1/23（日）14:00～16:00</td><td>親子あそびと子育て講座
～子どもが大好きなパパになる～</td><td>和田のりあき
（マジックパパ代表）</td><td>8 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・子育て世代の男性に向けて、子どもとの遊び方や関わり方など子どもも一緒に参加でき、父親同士が子育てに関する悩みや不安などを話し合う時間も取れるよう、イコーラムで初めてのオンライン講座を開催した。
・当日は欠席者なしの全員参加で集会型の講座に比べて高い参加率となった。子どもと一緒に参加された方も多く、コロナ禍の今、集会型の講座ではなかなか体験できないスキンシップ中心の講座となった。また、交流会も概ね好評であったため、今後も父親同士の交流ができるような講座を開催したい。

</td></tr>
</table>

【いこうらむ塾】

いこう！らむ塾 1-4　女性のための起業入門セミナー				
【目　的】	「東大阪市創業支援事業計画」における、認定連携創業支援等事業の位置づけで、男女共同参画センターの設立目的に照らして女性の起業支援として実施する。女性が自身の強みを見つけ、必要な知識を学び、起業にチャレンジする力を身につける。講師や参加者との交流を通してネットワークづくりをおこなう。			
【定　員】	20 名（申込者 31 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	9/5（日）10：00～12：00	何を仕事にしたらいいの？自分を分析	小谷晴美（しなやかライフ研究所代表、ファイナンシャルプランナー（CFP®））	19 名
	9/5（日）13：00～15：00	仕事をカタチにしていく方法		19 名
	9/12（日）10：00～12：00	起業プランをスタートしよう！		13 名
	9/12（日）13：00～15：00	起業に必要なお金の知識		13 名

【振り返り】

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け休館にともない 6 月から 9 月の開催になった。参加者の年代、動機の中心は 50 代で今後の人生設計を考える上で起業に関心がある、コロナ禍において収入が減少したことにより起業を検討する必要があるなど、平均寿命が延びる一方で定年後の収入やコロナ禍での生活不安もあり安定した生活を維持することを踏まえた傾向にあると思われる。

・起業内容も自身の経験から精神面と身体面の両方をケアする職種の起業や飲食に関するもの、自宅を利用できるものと様々で、品物を販売するというオーソドックスなものが少なかったのは意外だった。

いこう！らむ塾 5-8　地域貢献セミナー				
【目　的】	女性が性別役割にとらわれず、地域活動に参加するきっかけをつくる。			
【定　員】	20 名（申込者①19 名　②15 名　③18 名　④15 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	①10/17（日）13：00～15：00	女性の力～地域編～	田端八重子（一般社団法人 GEN･J 代表理事、元もりおか女性センター センター長）	15 名
	②12/5（日）14：00～16：00	女性の力～世界編～	仁科あゆ美（一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団 理事・本部長）	13 名
	③1/15（土）14：00～16：00	女性の力～東大阪編～	尾後　裕子（元事業推進員） 米田由美子（元事業推進員）	15 名
	④2/5（土）14：00～16：00	女性の力～わたしにもできるやさしい応援編～	青山織衣（社会福祉法人大阪ボランティア協会ボランティアコーディネーター）	9 名

【振り返り】

・地域に貢献したいという潜在的な意識を掘り起こすために様々な角度から事例を紹介し、いかに女性の力が必要かということを理解した 4 回の講座となった。

・自然災害に多く見舞われてしまう国内において、防災の知識や世界で犯罪に巻き込まれる女性の人生に寄り添う事業、地元東大阪において独自で道を切り開いた女性たち、サポートする側面のボランティア活動など地域への貢献活動の選択肢を広げる良い機会になった。今後も視野を広げる講座が必要だと思われる。

【文化・表現活動講座】

<table>
<tr><td colspan="5">文化・表現活動講座</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">女性に対する暴力防止運動への主体的な参加を目的として、パステルアートの手法を用いた啓発ポスターを作成する。心理カウンセラーによる講義を聞き、市民が暴力の防止に関する理解を深める。また、作品は「女性に対する暴力をなくす運動」のつどいで展示をする。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 15 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td rowspan="2">10/23(土)10:00～12:00</td><td>さまざまな暴力のカタチがあることを知ろう</td><td>杉本志津佳
（フェミニストカウンセリング堺）</td><td>9 名</td></tr>
<tr><td>パステルアートってなんだろう？
パステルアートの初歩を学ぶ</td><td>高雄良子
（アトリエ SORA　主催）</td><td>9 名</td></tr>
<tr><td>10/30(土)10:00～12:00</td><td rowspan="2">女性に対する暴力をなくす
運動・啓発ポスターづくり</td><td rowspan="2">高雄良子
（アトリエ SORA　主催）</td><td>9 名</td></tr>
<tr><td>11/6（土）10:00～15:00</td><td>9 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・女性に対する暴力防止を学ぶこととパステルアートで想いを表現するという、コラボ企画としたため、広報の段階で「参加へのハードルが高い」と、参加を拒む人も多数いた。しかし、実際の参加者からは、「初めは難しいと思ったが楽しめた。」「ますます DV は許さることではないと思った。」等、女性に対する暴力を自分事と捉え、考えることの大切さやパステルアートを通じて想いを表現する楽しさを知ってもらえた。
・「女性に対する暴力をなくす運動」のつどいでは、作品の展示が行われた。暴力に苦しむ女性たちが、展示を見ることで、少しでも心が癒され、暴力と向き合う勇気を持つきっかけになればと思う。

</td></tr>
</table>

【いこう！らむシネマ】

いこう！らむシネマ				
【目　的】	女性監督の作品などの映像を通して、男女の生き方を考え男女共同参画の気づきを得る。			
【定　員】	各回 40 名（申込者　7/21：43 名、9/15：56 名、11/17：48 名、1/19：38 名、3/16：58 名）			
【日時･内容】	日　時	作　品		参加者数
	7/21（水）　①10:00～12:20 ②14:00～16:20	彼らが本気で編むときは、	2017 年／日本／127 分	①14 名 ②12 名
	9/15（水）　①10:00～12:15 ②14:00～16:15	折り梅	2001 年／日本／111 分	①19 名 ②18 名
	11/17（水）　①10:00～12:00 ②14:00～16:00	クーパー家の晩餐会	2015 年／アメリカ／107 分	①19 名 ②22 名
	1/19（水）　①10:00～12:15 ②14:00～16:15	Start Line（スタートライン）	2016 年／日本／112 分	①15 名 ②17 名
	3/16（水）　①10:00～12:15 ②14:00～16:15	ミナリ	2020 年／アメリカ／116 分	①19 名 ②17 名

【振り返り】

・全 5 回にわたり開催された本講座は、毎回各回の定員を上回る申込者数であり、参加者を抽選で決定するなどイコーラムの事業の中でも関心度の高い講座である。

・参加者にはジェンダーの視点で選んだ作品を通して、男女共同参画について学び、自身の生き方に何か活かせることを見つけてもらいたい思いで開催している。常連の参加者にはその思いがかなり浸透しているように感じる。しかし、初参加の方には伝わりづらく、どのように伝えていくかが今後の課題である。

・情報資料室の利用促進、当施設が男女共同参画について学ぶことができる施設であることの説明を行い、本講座の趣旨を理解してもらえるように努める必要がある。

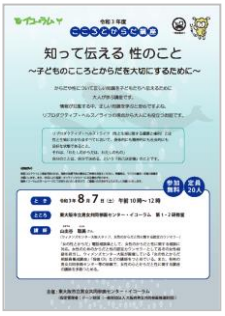
【支援職が元気になる講座】

<table>
<tr><td colspan="5">支援職が元気になる講座</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">介護職に従事する方に対して、固定的な性別役割分担意識にとらわれない援助の方法を知るきっかけとする。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 13 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>9/22（水）10:00～12:00</td><td>介護の職場で起こるハラスメントを防ぐ</td><td>澤田有希子
（関西学院大学人間福祉学部社会起業学科准教授）</td><td>9 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・介護職に従事する方を対象に、個人ワークと受講者のハラスメントの経験等についての共有、介護現場におけるハラスメント防止の対策について学んだ。
・参加者の満足度は高かったが、一方でハラスメントに対する具体的な解決策を求める感想もあり、介護の職場において環境改善は個人で対応せざるを得ない状況におかれていることをうかがわせた。ケア労働の専門性のひとつである気持ちに寄り添うサポートと、ジェンダー的な「女らしさ」のイメージが結びつきやすいことがハラスメント原因のひとつとなっており、今後もケア労働の専門性とジェンダー規範について伝えていく必要があると感じた。

</td></tr>
</table>

【こころとからだ講座】

<table>
<tr><td colspan="5">こころとからだ講座①②③
デートＤＶ予防・出前講座</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">中学校でのデートＤＶ予防・出前講座を実施し、生徒一人ひとりが自尊感情を高め相手との対等な関係を築くことをめざす。ジェンダー規範に捉われることから支配関係に繋がることに気づき、主体的に気持ちを伝えることの大切さを知る機会とする。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>学校名</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>10/26（火）13:45～15:45</td><td>市立若江中学校３年</td><td>萬田久美子
(キャリアコンサルタント)</td><td>169 人</td></tr>
<tr><td>11/2（火）13:25～15:05</td><td>市立盾津東中学校３年</td><td>NPO 法人ＳＥＡＮ</td><td>170 人</td></tr>
<tr><td>12/20（月）11:35～12:20</td><td>市立布施中学校２年</td><td>萬田久美子
(キャリアコンサルタント)</td><td>95 人</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・今年度、中学生を対象に３校でデートＤＶ予防講座を実施した。講師、学校との事前打合せを行ったうえ学年全員を対象に講座を行った。内容はデートＤＶの種類、加害者の特徴、デートＤＶの背景にあるもの(ジェンダーについて）、被害にあったらどうするか。また友達から相談されたらどうするか。など身近な例をあげて生徒たちにも自分のこととして考えてもらう機会となった。
・講師から生徒に事前アンケートを取りその結果を授業で活かしていただいた。また寸劇やロールプレイを行い、生徒の声を聞きつつ授業を進めていただいた。生徒からデートＤＶの意味を初めて知ったという声や多くのことに気づく機会だったという感想があり、今後もより多くの学校で実施することが望ましいと感じた。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">こころとからだ講座④</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">からだや性についての正しい知識を得ることで、自己尊重の意識を持ち、子どもたちの将来を考える助けになる。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 10 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>8/7（土）10：00～12：00</td><td>知って伝える性のこと
～子どものこころとからだを大切にするために～</td><td>山出谷聡美
（ウィメンズセンター大阪スタッフ、女性のからだと性に関する認定カウンセラー）</td><td>9 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・リプロダクティブ・ヘルス/ライツの言葉の意味と女性・男性のからだの仕組みからスタートすることで、男女のからだの発達の仕方と思春期に何が起こるかがとてもわかりやすく理解できた。
・性の多様性や人権、性被害に関して一人ひとりが大切な存在であることが共有でき、子どもと性の話をする際に大事なことは、参加者に充分伝わった。このような性教育が教育現場で行われることを望む声も多く、からだと人権が結びついていることがよくわかる内容だった。
 
</td></tr>
</table>

【防災講座】

<table>
<tr><td colspan="5">防災講座①②</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">災害時に自分自身や家族で自らの身を守り、安全で健康的な生活が確保できるよう私たちができる備えを考える。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 16 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>12/11（土）10:00～12:00</td><td rowspan="2">避難所ってどんなところ？
～女性の視点で防災を考えよう～</td><td rowspan="2">大槻由美
（NPO 法人とれじゃーBOX 理事長）</td><td>10 名</td></tr>
<tr><td>12/18（土）10:00～12:00</td><td>8 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・阪神淡路大震災など過去の災害時の避難所運営事例を参考に、今後私たち一人ひとりがどのように行動すべきかについて学んだ。
・参加者からは、今後も防災講座の継続を期待する声も多く、次年度も引き続き大槻さんの講座を希望する方もいた。具体的でわかりやすく、飽きさせない工夫を凝らした内容は、もっと多くの方に届けていくべきだと改めて感じた。これまで以上に防災意識を高められるような講座を企画していきたい。

</td></tr>
</table>

【本を好きになる講座】

<table>
<tr><th colspan="5">本を好きになる講座</th></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">図書館の魅力や自分らしい「本選び」の方法を知り、イコーラム情報資料室の本に興味を持つきっかけを作る。図書や資料から男女共同参画の視点や、ジェンダーについても学ぶ機会とする。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 25 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>3/5（土）14:00～16:00</td><td>読みたい本を見つけるヒント</td><td>八木俊憲
（東大阪市立図書館　統括館長）</td><td>17 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・コロナ禍のため以前のように気軽に外出することが難しくなっているなか、地域の図書館などの身近な施設利用によるさまざまな気づきや学びの機会づくりのため、図書館の魅力や自分らしい本選びの方法について知り、日々の生活や、自身の生き方、考え方に活かす講座とした。
・図書館の成り立ちと仕組み、時代の変化に合わせた工夫や配慮について学び、読みたい本を見つけるヒントを具体的に聞くことができた。質疑応答では電子図書館の利用方法や今後のイベント予定などについての質問や発言があり、参加者の多くが普段から図書館をよく利用していることや図書館に対する期待値の高さがうかがえた。

</td></tr>
</table>

【法律講座】

<table>
<tr><th colspan="5">法律講座</th></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">離婚に関する養育費等のお金や子どもの親権、面会交流等、公的支援や手続きについて正しい情報を得ることで、心と体の健康を損なうことなく冷静に人生の選択を行えるサポートをする。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">50 名（申込者 33 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講　師</td><td>視聴回数</td></tr>
<tr><td>11/16（火）10：00～
11/23（火・祝）17：00</td><td>オンデマンド配信による
離婚前後に関する法律</td><td>太平信恵（弁護士）</td><td>前編 33 回
後編 86 回
計 119 回</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・イコーラムでは、初めてのオンデマンド配信講座となった。オンデマンド配信だからこそ集会型では参加しづらいテーマや視聴時間、視聴場所を選ばないメリットを鑑み、今回の「離婚前後に関する法律」をテーマとした。
・オンデマンド配信では、これまでの講座（集会型）に参加経験の無い人の申込みが多いことも特徴である。オンデマンドがイコーラムを知ってもらう機会になる可能性を感じた。アンケートでは、わかりやすかったという意見が多く高評価であった。

</td></tr>
</table>

【男女共同参画週間　記念のつどい】

<table>
<tr><td colspan="5">男女共同参画週間　記念のつどい
ひとりひとりが輝くために～さまざまな選択を応援できる社会へ～</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">国の定める「男女共同参画週間」にちなみ、性別にかかわらず一人ひとりがありのままに輝き、個性と能力を発揮できる社会の実現をめざすきっかけとなるよう、市民に呼びかけるための催しを行うものとする。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">ホール 120 名</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>内容</td><td>講演会講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>6/26（土）13:30～15:00</td><td>・市長挨拶
・「ひとことメッセージ」入賞者、作品紹介
・講演
思いの強さと行動で、私は「輝く」</td><td>文　美月
（株式会社ビューティフルスマイル代表取締役）</td><td>78 名</td></tr>
<tr><td>6/19（土）～7/2(土)</td><td colspan="3">ギャラリー展示
・「男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ」
各部門の優秀作および佳作
・男女共同参画啓発パネル「働き方の国際比較―日本と世界ジェンダーの視点から 2019」（愛知県立女性総合センター・ウィルあいち）</td></tr>
</table>

【振り返り】

・コロナ禍で緊急事態宣言が明けた週の開催となった。

・食品ロス削減プラットホーム「ロスゼロ」を開始し東大阪市と令和３年１月に包括連携協定を締結された会社、代表取締役文美月さんに講演していただいた。これまでの経験、失敗の数が多い人こそ成功すると感じている事など幅広い年齢層に向けて力強いメッセージをお話いただいた。

・若年層の参加は少なめであったが、参加者の満足度は高かった。文さんからメッセージをイコーラムのホームページに期間を定めて掲載し、当日参加できなかった方へも発信した。

・男女共同参画週間中パネル展、ひとことメッセージ入選作品を展示し、ジェンダー平等や若い世代の想いを参加者の皆さんに知っていただく機会となった。

【男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ】

男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ			
【目　的】	6 月 23 日から 29 日の「男女共同参画週間」にちなみ、男女共同参画に向けたメッセージを広く募集することにより、家庭や地域社会における男女共同参画への関心・気づき・取組などを促し、東大阪市立男女共同参画センターおよび男女共同参画推進条例の周知を図るものとする。 「小学生部門」「中学生部門」「高校生部門」においては、各学校単位で、男女共生教育の一環として、取り組むものとする。		
【募集期間】	小・中・高校生部門　1/22 日(金)まで 一般部門　4/30 日(金)まで		
【内　容】	応募作品より「小学生の部」「中学生の部」「高校生の部」「一般の部」の各部門に、優秀1 点佳作 2 点を選考し、そのうち最も優良なものを最優秀として表彰する。 入選作品は「男女共同参画週間　記念のつどい」で紹介、展示する。		
【応募作品数】	2,204 点	【入選作品数】	12 点

【振り返り】

・新型コロナ感染症拡大の影響を受け、取組みを見合わせた学校も多く、昨年に比べてやや寂しい参加となったが、それでも 2,204 点もの作品の応募があった。

・例年行われていた「男女共同参画週間　記念のつどい」での表彰式は、今年度は行わず、作品を舞台上のスクリーンに投影しながら、スタッフが作品の代読を行った。

・ひとことメッセージの学生の部は、学校を通しての応募となる為、連絡等の作業量も多く、学校との密な連携が必要である。また個人情報に配慮するなど、今後も慎重に取り組むべき事業であると感じる。

【女性に対する暴力をなくす運動のつどい】

女性に対する暴力をなくす運動のつどい			
【目　的】	講演と展示を通して、女性に対する暴力の防止に関する理解を促進する。講座では、自分が被害に遭っていることに気づかないケースも多いことから、女性相談を知ってもらい相談することへのハードルを下げ、女性相談からＤＶ相談へ繋げるケースがあることを知ってもらう。		
【定　員】	20 名（申込者 10 名）		
【日時･内容】	日　時	タイトル・講　師	参加者数
	11/14（日）14:00～16:00	講演：「女性の味方！くらしに役立つ女性相談とは」 講師：宮本由起代（NPO 法人心のサポート･ステーション代表理事） 精神的な DV や経済的な DV は、自分が被害に遭っていることに気づかないケースも多いことから、もやもやした気持ちを話しやすい女性相談を知ってもらい、次のサポートに繋げやすくする。	8 名
	11/12(金)～11/25(木)	・アート展示「パステルアートであなたのメッセージを届けよう！」 （作成：文化・表現活動講座） ・パネル展示「DV とは？」（作成：イコーラム） ・パネル展示「これって性暴力？」（作成：ウィルあいち情報ライブラリー） ・パープルリボンパッチワークキルトの展示（平成 23 年表現講座の作品） ・パープルツリー設置 ・NPO 法人シスターフッド大阪活動内容の展示 ・情報資料室にてＤＶ関連図書の展示、貸出（11/2～30）	

【振り返り】

＜パネル展等の展示＞

・「DV とは何か」「これって性暴力」という重い内容のパネル展示だが各パネルをやさしいイメージのものにしたことで、重々しく見えることがなかった。あわせて、文化表現講座で作成したパステルアートの啓発ポスター等の印象がとてもやさしい色合いとメッセージだったこともあり、全体的に温かみのある展示となった。

＜講座について＞

・相談の現場で活躍中の講師から、女性相談について具体例を聞いた。受講者は、女性の悩み相談は現代社会を映し出していること、背景にはジェンダー社会との深いかかわりがあることを学び、時折大きくうなずく姿も見られた。新型コロナ感染症の状況が落ち着いていることから、講座の終盤では短時間ながらも感染対策のアクリル板を挟んで、二人一組のワークを行うことができた。

・相談者が自分の意志で自己決定できるようになるには継続的なサポートが欠かせないため、男女共同参画センターとして安心して女性相談を受けられる環境づくりの必要性をあらためて感じた。

【イコーラムフェスタ】

イコーラムフェスタ 希来里かがやくイコーラム～おとなも子どもも笑顔でつながる～			
【目　的】	イコーラムの周知をはかるとともに、登録団体と協働しつつ男女共同参画社会の実現のため、市民の意識を高める機会とする。また、登録団体同士および登録団体と市民との交流・学びの機会とする。		
【定　員】	ホール：200 名		
【日時･内容】	日　時	タイトル・講　師	参加者数
	2/19（土）13:00～15:00	〈ホールイベント〉 ・市長挨拶 ・「女らしく・男らしく、ではなく自分らしく」露の眞（落語家） ・登録団体の活動報告	62 名
	2/20（日）13:00～15:00	〈研修室等〉 登録団体によるワークショップ	450 名
	2/12（土）～　2/26（土）	〈ギャラリー展示〉登録団体による活動紹介	

【振り返り】

・子どもから大人までが笑顔になれるホールイベントとワークショップ等を実施した。ホールイベントは落語に馴染みのない方にも理解しやすいよう落語解説を入れるなどの工夫をした。自分らしく人生を生きたいと思った」「思いやりの気持ちを大切にしたい」「コロナなどで気持ちが沈みがちだが、笑うことでリラックスでき楽しかった」という感想が多くあった。

・展示及びワークショップはまん延防止等重点措置期間中であり、市内の小学校等がコロナウイルス感染者増加の時期と重なったことで、参加者が前回と比較して少なかった。例年通りの広報が行えない状況であったが、幅広い年齢層や家族の来館があり、イコーラムと登録団体の活動や取り組みについて周知の機会となった。

・当日は運営人数が限られるなど、コロナ禍の影響の下での企画や準備・運営について、事業推進委員の取組みに感謝したい。今後も市民の方が男女共同参画について理解を深められるよう、事業推進委員・登録団体とともに市民に親しみやすい内容でイコーラムフェスタを企画したい。

教職員初任者研修			
【目　的】	学校や地域の団体からの依頼を受け男女共同参画に関する講座を開催し啓発を行う		
【対象】	東大阪市立小、中学校等初任者・新規採用者		
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師
	12/17（金）～28 日（火） オンデマンド	男女平等教育について	吉田依子（イコーラム統括責任者）

インターンシップ			
【目　的】	男女共同参画社会の実現に向けて活躍する次世代を育成することを目的に、大学・大学院生をインターンシップとして受け入れる。		
【日時･内容】	日　時	内容	対象者
	9/5（日）～9/22（水） （期間中 4 日間）	講座の企画、準備、設営・運営、日常業務等	大阪樟蔭女子大学 学芸学部心理学科３年生　１名

2　指定管理者自主事業

（１）目　的　　男女共同参画社会を推進するための講座や講演会等を自主開催する。

（２）場　所　　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

・すべての講座で、一時保育を実施しています。

（以下カウンセラー・講師名敬称略）

女性のためのキャリアカウンセリング				
【目　的】	「女性応援セミナー」受講後に、希望者には個別カウンセリングを行い、自分らしく働き、生きることができるよう手助けをする。			
【対　象】	「女性応援セミナー」受講者			
【日時･内容】	日　時	内　容	カウンセラー	参加者数
	2/25（金）10:00～11:50 2/26（土）9:00～11:50	キャリアカウンセリング （50 分／1 人）	木村知佐子 （株式会社ＩＣＢパートナーキャリアコンサルタント	５名

生きづらさを抱える人のための講座				
【目　的】	さまざまな事情で、生きづらさを抱えている人が、心の解放、心の安定を得るために、心を癒すアートリラクゼーション（パステルアート）を学ぶ。また、レジリエンス（しなやかな心・生きる力）を育むことを目的とする。			
【定　員】	10 名（申込者５名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講　師	参加者数
	1/21（金）10:00～12:00	指で描くパステルアートで心を癒そう	高雄　良子 （心を育む表現共育アート『ゆびまるこ』代表）	３名

【振り返り】

・平成２９年度より今回で５回目となる。『ゆびまるこ』のパステルアートは、上手に描くとか、認められるための絵ではなく、気持ちを大切にしながら描く心のアートとして自己肯定感を育めるよう配慮されており、参加者には安心感の中で心を癒す場を提供することができる。

・新型コロナウイルス感染症の感染者数激増時期と重なった影響による参加見合わせなどで、当日参加は３名で、昨年同様参加を楽しみにしていたとの声を聞くことができた。参加４回目の方は自身について語るようになるなど、本講座の継続により講師との信頼関係が育まれていることがうかがえた。生きづらさを抱えている方にとって居場所のひとつとなれるよう継続していきたい。

ＳＤＧｓ週間ギャラリー展示「ＳＤＧｓとジェンダー平等」			
【目　的】	男女共同参画社会の実現に向けて活躍する次世代を育成することを目的に、大学・大学院生をインターンシップとして受け入れる。		
【日時･内容】	日　時	タイトル	内容
	9/23(木)～9/30(木)	「ＳＤＧｓとジェンダー平等」	パネル展示をとおして、SDGs 及びその目標の一つである「ジェンダー平等」についての意識啓発。

【市民協働事業】

目　的：　東大阪市立男女共同参画センター登録団体、その他の市民団体、グループ、ＮＰＯ等及び市民が、東大阪市立男女共同参画センターの指定管理者と協働して男女共同参画社会の実現を目的とした事業を行う。企画、企画委員、協力の３事業を設ける。

<table>
<tr><td colspan="5">企画委員募集事業</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">講座の企画・運営に携わる企画委員を募集し、講座を実施する。今回はコロナ禍でも家での時間を大切にし、食や健康について楽しく取組み、男女ともに心身の健康を保持できる生活について学ぶ。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名(申込者 22 名)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講　師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>3/13（日）14:00～16:00</td><td>五感で楽しもう！おうち時間</td><td>・岸田さゆき(望診法指導師)
・美香(ヨガインストラクター)
・山下絵美
（東大阪大学短期大学部教授）</td><td>11 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・コロナ禍で家での時間が増す中、カラダや心の健康について考える機会とすることを目的に企画委員が会議を重ね講座を企画した。
・１部は身体に優しい調味料の選び方。２部は心を落ち着ける呼吸と瞑想ストレッチヨガを体験。３部では栄養バランスと健康、フレイルの話を東大阪大学短期大学実践食物学科教授より学んだ。参加者からはすぐに取り組める内容であり、３部共に満足度が高かった。
・今回の企画は企画委員が日頃感じていることから生まれたもので、チラシ作成、当日の運営について互いに協力し合い、市民にとって関心度の高い講座を実施することができた。
 </td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">協力事業(広報)</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="3">ダブルケア(育児と介護を同時に担うこと)を市民に広く知っていただく。ダブルケアラーの相談窓口、支援への取組みなど分かりやすく伝える。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>内容</td></tr>
<tr><td>2/8（火）12:00～21:30
2/9（水）9:00～17:00</td><td>知ってほしい、ダブルケアのこと
子育て・介護ダブルケア月間 2022</td><td>・どんな人がダブルケアラー？
・どんなことが大変？どんなことで悩んでいるの？
・ワークライフバランスの問題　他</td></tr>
</table>

3　女性に寄り添うつながりサポート事業

目的：新型コロナウイルス感染拡大の影響をダイレクトに受けている女性のための居場所づくりと各種相談に繋げる取組みを実施する。コロナ禍において自宅での時間が増え、夫からの暴力（経済的な制限、精神的な制限）等を強いられる女性、仕事を失った人、子どもとの衝突が増えた人、家事全般（特に食事をつくる回数）が増えた人など女性の負担が大きく増している。友人との食事会も遠出もできず、心身共に疲れを感じている女性のために居場所を提供し、少しでもリラックスして過ごし、各種情報（生活支援、女性のための相談、法律相談、労働相談等）を持ち帰ってもらい、必要な各種相談を利用することに繋げる。

主　催	東大阪市
受託者	（一財）大阪府男女共同参画推進財団
会　場	東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム第１・２研修室
開催日	令和４年２月１（火）、６（日）、８（火）、13（日）、22（火）、27（日）
時　間	10：00～17：00（予約不要）
対　象	女性
利用料	無料
利用者数	139 人（全６回）
一時保育	無料（事前申込制。なお当日、定員内であれば申込可能） 利用者数 19 人（全６回）
キャリアカウンセリング	2/6、13、27　10：00～17：00　無料　予約不要 利用者数 12 人（全３回）
メイクアップ講座	2/15　無料　定員 20 人（要申込） 申込者数 45 人　　参加者数 17 人
振り返り	「ゆっくりできました。」という感想が多く寄せられた。自宅でもなく、カフェでもなく「ゆっくりできる場所」「ほっとできる場所」「息抜きできる場所」を見つけることが、いかにコロナ禍では難しいかが顕著に表れたと思われる。自宅にいるとつい家事をしてしまうという女性が多く、自宅でものんびりできない現状がある。今回、利用者から好評だったものは、利用時間内であれば予約が不要であること、キャリアカウンセリングも予約不要、一時保育は事前申込制であるが当日空きがあれば利用可能、すべて無料で予約不要が挙げられる。ゆっくり過ごせた一因は、TV やインターネットという情報から離れて心を落ち着かせる場所がどんな人にも必要とされているのではないかと思われる。実際にこちらを利用した際に面接相談、法律相談の予約をした人もあり、つなげるサポートが実現できた。

Ⅳ　情報

（１）目　的　　男女共同参画関連の資料を収集し提供する。

【事業内容・実績】

（１）情報資料室の運営

①貸出時間　9：00～21：00

②利用方法　　利用者カードを発行し、1 人につき図書、視聴覚資料あわせて 3 点を上限として、2 週間貸し出しを行う。

③図書・資料の蔵書数　　図書 4,095 冊、視聴覚資料 271 点　　総数 4,366 点

④貸出冊数　　（冊）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
57	4	11	75	44	83	51	77	87	38	55	65	647

※内ドーンセンター情報ライブラリー資料貸出冊数：26 冊

※4 月 25 日～6 月 20 日：新型コロナウイルス感染拡大防止のため休室

⑤テーマ展示

イコーラムで開催する講座・イベントに合わせて選書し、展示・貸出を行う。

月	テーマ	展示冊数
4 月	女らしさって何？男らしさって何？（アンコンシャスバイアス）	14 冊
6 月	男女共同参画週間	14 冊
7 月	LGBT と多様性	20 冊
8 月	新着図書（令和３年度前期）	24 冊
9 月	ドーンセンター情報ライブラリー　令和２年度ベスト本	20 冊
10 月	女性の力（いこう！らむ塾関連図書）	12 冊
	いこう！らむシネマ上映作品（DVD）	13 点
11 月	女性に対する暴力をなくす運動（DV・女性相談関連図書・DVD）	24 冊
	女性に対する暴力をなくす運動（ドーンセンター情報ライブラリー）	16 冊
12 月	女性の視点で防災を考える	8 冊
	アサーティブネスを知る	8 冊
	絵本からはじめる男女共同参画	14 冊
1 月	新着図書（令和３年度後期）	28 冊
	男性の子育て	18 冊
2 月	働く女性のこころとからだ	12 冊
	働く女性のこころとからだ（ドーンセンター情報ライブラリー）	19 冊
3 月	女性の働き方	25 冊

※5 月：休室のため実施せず

（２）情報誌「東大阪市立男女共同参画センターだより　イコーラム」発行

①発行回数　　年３回：８月、11 月、３月

②発行部数　　各 100 部

③取材、編集、協力　　男女共同参画センター事業推進委員会

④内容等

No.	発行月	内容
No.50・51 合併号	令和２年 ８月	いこう！らむカレッジ①報告、情報資料室「スタンプカード・キャンペーン」のおしらせ、ひとことメッセージ入選作品、新規登録団体の紹介、登録団体イベント・講座のお知らせ、イコーラムのこれからの予定 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベント中止により、前年度３月発行予定だった 50 号と合併し発行
No.52	令和２年 11 月	市民協働事業報告、登録団体イベント・講座のお知らせ、イコーラムのこれからの予定
No.53	令和３年３月	イコーラムフェスタ、イコーラムのこれからの予定

（３）情報誌「イコーラム情報資料室　図書つうしん」発行

①発行回数　　年６回

②発行部数　　200 部

③内容等

No.	発行月	内容	No.	発行月	内容
NO.55	令和３年 ４月	令和２年度ベスト貸出	NO.58	令和３年 10 月	新着図書紹介
NO.56	令和３年 ６月	新着図書紹介	NO.59	令和３年 12 月	新着図書紹介
NO.57	令和３年 ８月	新着図書紹介	NO.60	令和４年２月	新着図書紹介

Ⅴ　登録団体支援

（１）目　的　　東大阪市内で活動する団体で、男女共同参画社会の形成の促進を図ることを目的の一つとして掲げている団体に対し、その活動の推進を図るための支援を行う。

【事業内容・実績】

（１）支援の内容

ホール、ギャラリーは使用日の７ヶ月前の属する月の１日から、研修室、学習室は使用日の４ヶ月前の属する月の１日から申込みを受付ける。使用料の減免制度がある。

（２）登録団体の名称及び活動内容　　（順不同）

	登　録　名	活　動　内　容
1	東大阪断酒会アメシスト（女性酒害者）	アメシストは、アルコールに悩む女性だけの集まりです。通常の断酒会とは異なり、意見交換の形式で、お酒に関わる体験を語り聴くことで共感し、お酒を止め続けることによって、病気からの回復を目的としています。
2	ふれあいおもちゃリサイクルの会	おもちゃの無料修理を行う「おもちゃの病院」を主な活動としています。毎月第１水曜日と第３土曜日の午後に希来里５階で「おもちゃの病院」を開設しています。ゴミを減量するために、不要なおもちゃの引取りも行っています。
3	Etry	イングリッシュにトライ！イコーラムでトライ！をラグビーのトライにかけてEtry(イートライ)です。英会話スキルを身につけて外国のお客様をおもてなしするボランティア活動を目標にしています。
4	トカレ六紀会クラブ	当クラブはイコーラムの研修室を借りて、各自がパソコンを持参して操作方法を学び合っています。また、食事会やバスツアーの行事を行い、健康で長寿をめざして「良き日」を過ごし、元気をもらいあっています。
5	七和会	介護を必要としない高齢者の体力を維持していくため、稽古事、ハイキング、施設見学などに参加していただくことにより引きこもりを無くし、より良い人生を共に楽しむため、老人大学健康福祉科卒業生で結成された会です。
6	ＮＰＯ法人ＩＴブレーン東大阪	希来里では、初心者のためのパソコン教室やスマホ講習を行っています。わからない！を解決、もっと便利に！を提案させていただき、楽しみながら成長していける生涯学習をめざして活動しています。
7	フォトクラブ・ジール	老若男女全ての人が楽しめる写真教室として活動しています。豊かでみずみずしい感性を育み、充実した時間を過ごすための表現活動を続けています。ギャラリーなどで年２回写真展を開催しています。
8	マジッククラブ　ドリーム研究会	マジックを通して高齢者の社会参加を促進し、男女共同参画の社会実現に努力します。合わせて、会員の交流とマジックの研究・子どもを含む多くの人と楽しい社会をめざしています。
9	特定非営利活動法人 東大阪エイフボランタリーネットワーク	健康で明るく住みよい地域社会の実現をめざして、女性の組織力を結集して地域の連帯を高め、種々の啓発活動や講演会を行い、女性の人権に対する理解を深め、地域社会の福祉の増進を図るなど、広く公益に貢献することを願っています。

10	NPO 法人シスターフッド大阪	平成 19 年に設立しました。暴力被害女性の支援及び女性問題へのサポート・相談・啓発を行ってきました。すべての人が差別や暴力を受けることなく安心して暮らせることを願って今後も活動を行っていきます。
11	絵本サークル　ココミル	イコーラムを拠点によみきかせをしている絵本サークルです。おはなし会では絵本からの発展遊びや工作もしています。毎月定例会で話し合ったり絵本を読みあったりして楽しい活動を続けています。
12	ＮＡＬＣ東大阪・大東「めざめ」	会員同士の助け合いを中心に時間預託活動をしています。１時間の提供で１点受取り、１時間の利用で１点支払います。日本全国に 113 拠点、海外に４拠点、点数はどこでも使えます。家事援助・送迎・庭掃除・話し相手など。
13	特定非営利活動法人　東大阪日本語教室	平成９年創立。平成 15 年ＮＰＯ法人の認証を受け、東大阪市周辺で生活する外国人に対し、日本語学習の場を提供し続けています。また、様々な交流活動も行って、国籍や世代を超えたコミュニティー作りをめざしています。
14	社会資源開発研究会	高齢、障がい、母子福祉に関わる情報提供を行い、必要な社会資源が不足している場合は、その社会資源を開発して、一人ひとり違う個人の能力を信じ地域における男女共同参画の促進の実現を基本に活動しています。
15	大阪コリアン音楽交流会	音楽を通じて男女が共に活動し、地域との文化交流をはかりながら、人権の尊重を学ぶネットワークづくりを推進しています。
16	くれよん	私たちは主にイコーラム子ども室の保育を担当しています。現在 10 名のワーカーが所属しています。ジェンダーの視点から「女の子だから」「男の子だから」という意識を持たず、自然な流れで子どもたちが遊びたいおもちゃを選べる空間づくりを工夫しています。
17	特定非営利活動法人日本福祉学習センター	福祉ボランティアの基礎を学んだり福祉スキルの向上をめざす講座を行う、大阪を中心に活動するＮＰＯ団体です。初心者向けからプロ向けまで、幅広いレベルの講座を展開しています。
18	山麓交流会	山麓交流会はカラオケ会です。3 団体 60 名で活動しています。各会の皆さん新曲に挑戦しています。イコーラムを会場に 3 月、7 月、11 月年３回発表会を行っています。カラオケは医学的にも良いと言われています。若さが有り、明日の健康へ。
19	若江岩田きらりプロジェクト	若江岩田地区の活性化を目的として、地域の若手商店主が中心となって平成 26 年７月に立ち上げた団体です。地域の皆さまに地元店舗や商店街などをもっと知っていただくため、さまざまなイベント企画や SNS による情報発信を行っていきます。
20	ポイ捨てボクメツ作戦実行委員会	ゴミのポイ捨ての追いかけっこをしています。ラグビーワールドカップ 2019 年に向けて、花園桜通りにある、小学生に書いてもらった物語風の看板を見て下さい。今年も皆と頑張ってゴミのない街を目ざしています。
21	特定非営利活動法人 東大阪子育てほっとネット	家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」と石切東留守家庭児童育成クラブを運営しています。ホームスタートは、６才までの子どもがいる家庭に研修を受けたボランティアが訪問し、保護者の気持ちに寄り添う支援です。

22	東大阪モラロジー事務所	「感謝の心」「思いやりの心」「自立の心」を育てるために倫理道徳を学び、豊かな心で生きていく事を目指し活動しています。地域の皆様と共に明るく楽しくそして人のお役に立てるような活動を今後も続けていきます。宜しくお願い致します。
23	東大阪なごみ会	家族に精神障がい者を持つ人たちが、社会と繋がりを持つために、仲間と寄り添い、月に1度近況を語りあい、情報を交換し合う家族会です。今も孤立の中にいて苦しみ悩んでいる精神障がい者の家族の方々に広く声掛けをして、この会を知って頂きたいと思っています。
24	チャイルドラインひがしおおさか	子ども専用電話「チャイルドライン」を開設しています。子どもの気持ちに寄り添い、子どもの声を聴くことを大切にして、子どもの心の居場所として機能し、子どもの声を聴けるおとなの輪を広げる活動をしています。
25	手話教室　おててくらぶ	毎週木曜日19時から20時半まで、手話教室を行っています。聴覚障がい者とのコミュニケーションや会話ができるようにテキストを中心に日常会話などの勉強をし、習得した手話を用いて男女共同参画社会をめざしています。

Ⅵ　相談事業

（１）目　的　　イコーラムでは男女共同参画社会をめざして、女性が抱えるさまざまな問題について女性による女性のための相談窓口を設置する。また、男性が抱えるさまざまな悩みについて男性が応じる男性のための相談窓口も設置する。

（２）内　容　　相談窓口（相談はすべて無料、秘密厳守）

①女性のための相談

●電話相談　　匿名で相談ができる。女性相談員が一緒に考えサポートする。

10：00～16：00

第４火曜日　　10：00～16：00　18：00～20：00（令和３年７月から実施）

ＴＥＬ　072-960-9206

●面接相談　　要予約　10：00～16：00

ＴＥＬ　072-960-9205

・心理面接相談　専門の女性相談員が自立へのサポートを行う。

火、木、土曜日　10：00～12：00　13：00～16：00

第４火曜日　　10：00～12：00　13：00～16：00

18：00～20：00（第５週の相談はなし）

１人１回　50 分

・法律相談　　法律上の問題に関して女性弁護士が相談を受ける。

毎月　原則第１水曜日　13：00～16：00

１人１回　30 分（予約は相談日の２週間前から受付）

・労働相談　　労働の問題に関して女性の社会保険労務士が相談を受ける。

毎月　原則第２土曜日　13：30～16：20

１人１回　50 分

・多言語相談　　当センターで実施する心理面接相談および法律相談、労働相談に外国語（英語／中国語／韓国、朝鮮語等）の女性通訳をつけて対応する。

(※日本語が話せない方の予約受付は月曜日～金曜日 10：00～16：00

ＴＥＬ06-4309-3311　国際情報プラザ（市役所内)）

火曜日～土曜日　　10：00～16：00

１日１人　最長３時間まで

※面接相談については一時保育（1 歳 6 ヶ月～就学前幼児）が利用できる。（有料）

②男性のための相談

●電話相談　　匿名で相談ができる。男性相談員が一緒に考えサポートする。

毎月第１土曜日　13：00～17：00

毎月第３水曜日　19：00～21：00

ＴＥＬ　072-966-5002

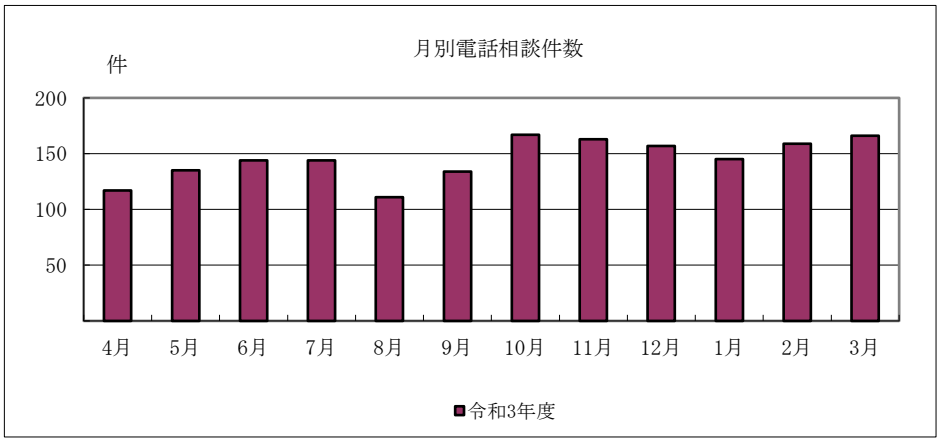
①女性のための相談　―相談業務の実績―

令和3年度(4月～3月)の相談総件数は2,280件（電話相談1,742件、面接相談538件）

月別電話相談件数

単位:件

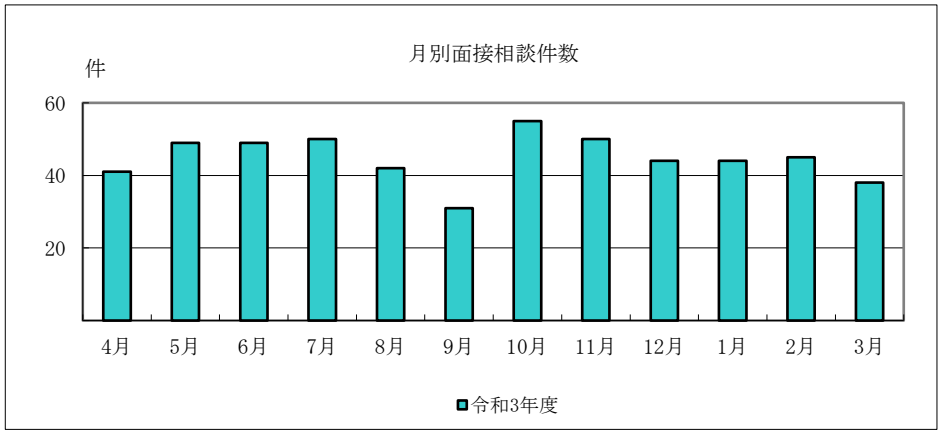
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	117	135	144	144	111	134	167	163	157	145	159	166	1,742
うち 夜間相談				1	1					1			3



月別面接相談件数　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	41	49	49	50	42	31	55	50	44	44	45	38	538



１．相談窓口別集計

相談窓口別	令和3年度件数	割合（%）
電 話 相 談	1,742	76.4
心理面接相談	487	21.4
法 律 相 談	44	1.9
労 働 相 談	7	0.3
多言語相談	0	0.0
計	2,280	100.0

２．主訴別集計　　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

主訴別＼相談窓口	令和3年度					
	電話相談		面接相談		合　計	
	件数	%	件数	%	件数	%
生　き　方	114	6.5	61	11.3	175	7.7
こ　こ　ろ	831	47.7	93	17.3	924	40.5
か　ら　だ	25	1.4	7	1.3	32	1.4
仕事上の問題	47	2.7	27	5.0	74	3.2
夫 婦 関 係	115	6.6	133	24.7	248	10.9
親 子 関 係	172	9.9	124	23.1	296	13.0
人 間 関 係	193	11.1	41	7.6	234	10.3
性･性的被害	7	0.4	1	0.2	8	0.3
暮　ら　し	34	2.0	7	1.3	41	1.8
法　　律	6	0.3	44	8.2	50	2.2
そ　の　他	198	11.4	0	0.0	198	8.7
計	1,742	100.0	538	100.0	2,280	100.0

３．主訴別のうち「夫婦関係」内訳集計　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

主訴別＼相談窓口	令和3年度					
	電話相談		面接相談		合　計	
	件数	%	件数	%	件数	%
性格、生活上の不和･不満	44	40.7	36	28.8	80	34.3
別 居、離 婚	31	28.7	47	37.6	78	33.5
性 的 問 題	1	0.9	0	0.0	1	0.4
暴　　力	21	19.4	15	12.0	36	15.5
家 出、蒸 発	0	0.0	0	0.0	0	0.0
婚 外 関 係	1	0.9	7	5.6	8	3.4
経済的不安、金銭問題	8	7.4	19	15.2	27	11.6
そ　の　他	2	1.9	1	0.8	3	1.3
計	108	99.9	125	100.0	233	100.0

４．相談者年代別集計　　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

	令和3年度			
	電 話 相 談		面 接 相 談	
	件　数	割合（%）	件　数	割合（%）
10代以下	1	0.1	1	0.2
20代	4	0.2	27	5.0
30代	41	2.4	57	10.6
40代	739	42.4	146	27.1
50代	301	17.3	164	30.5
60代	122	7.0	77	14.3
70代以上	23	1.3	65	12.1
不 明	511	29.3	1	0.2
計	1,742	100.0	538	100.0

５．相談における対応別集計　　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

	令和3年度			
	電 話 相 談		面 接 相 談	
	件　数	割合（%）	件　数	割合（%）
継　　続	0	0	452	84.02
傾　　聴	1,623	93.17	19	3.53
助　　言	49	2.81	55	10.22
機関紹介	70	4.02	12	2.23
計	1,742	100.0	538	100.0

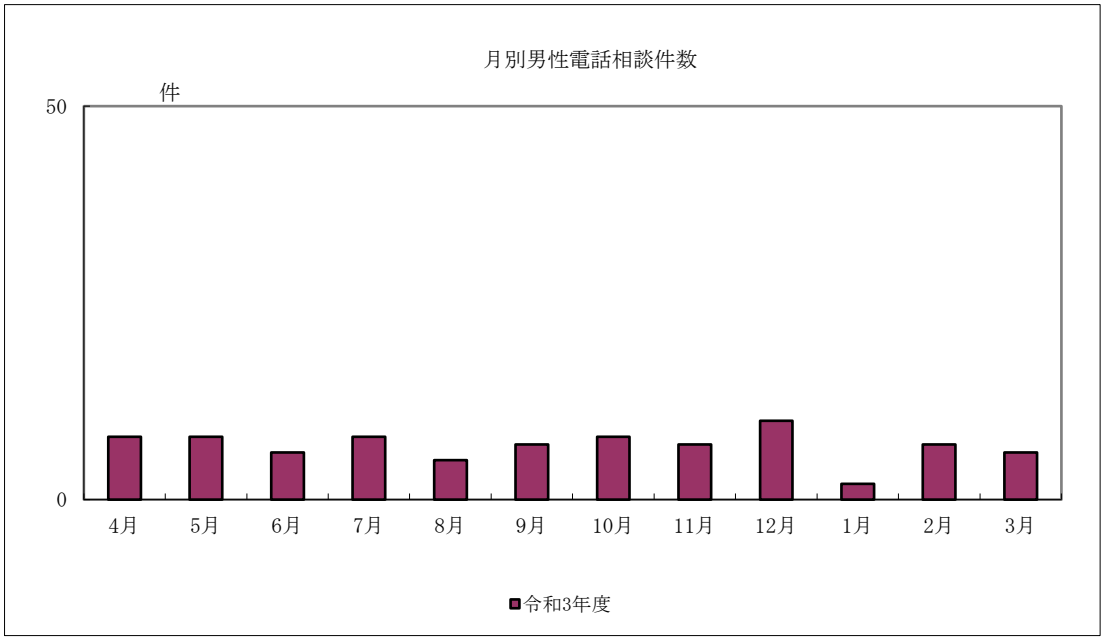
②男性のための相談　―相談業務の実績―

令和　3　年度　4月　～　3月 の相談件数は　82 件（男性電話相談）

月別男性電話相談件数

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	8	8	6	8	5	7	8	7	10	2	7	6	82



１．相談窓口別集計

相談窓口別	令和３年度件数
男性電話相談	82

２．主訴別集計（男性電話相談）

主訴別＼相談窓口	令和3年度	
	電話相談	
	件数	%
生　き　方	5	6.1
こ　こ　ろ	2	2.4
か　ら　だ	6	7.3
仕事上の問題	6	7.3
夫 婦 関 係	4	4.9
親 子 関 係	10	12.2
人 間 関 係	14	17.1
性･性的被害	10	12.2
暮　ら　し	1	1.2
法　　律	0	0.0
そ　の　他	24	29.3
計	82	100.0

３．主訴別のうち「夫婦関係」内訳集計（男性電話相談）

主訴別＼相談窓口	令和3年度	
	電話相談	
	件数	%
性格、生活上の不和･不満	1	25.0
別 居、離 婚	3	75.0
性 的 問 題	0	0.0
暴　　力	0	0.0
家 出、蒸 発	0	0.0
婚 外 関 係	0	0.0
経済的不安、金銭問題	0	0.0
そ　の　他	0	0.0
計	4	100.0

４．相談者年代別集計（男性電話相談）

	令和3年度	
	電 話 相 談	
	件　　数	割合（%）
10代以下	6	7.3
20代	4	4.9
30代	9	11.0
40代	12	14.6
50代	6	7.3
60代	4	4.9
70代以上	8	9.8
不 明	33	40.2
計	82	100.0

５．相談における対応別集計（男性電話相談）

	令和3年度	
	電 話 相 談	
	件　　数	割合（%）
傾　　聴	76	92.7
助　　言	1	1.2
機関紹介	5	6.1
計	82	100.0

令和３年度　事業報告書

東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム
〒578-0941 東大阪市岩田町 4-3-22-600
TEL 072-960-9201
FAX 072-960-9207

令和２年度（２０２０年度）

事 業 報 告 書

東大阪市立男女共同参画センター

イコーラム

令和２年度　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム　事業報告書

目　　次

Ⅰ　施設概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

Ⅱ　管理運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

Ⅲ　事　　業

　　１　市主催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

　　２　指定管理者自主事業・・・・・・・・・・・・　15

Ⅳ　情　　報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　17

Ⅴ　登録団体支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・　19

Ⅵ　相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　22

Ⅰ　施設概要

（１）目　的

東大阪市立男女共同参画センターは「男女共同参画社会基本法」の基本理念を踏まえ、女性と男性が互いにその人権を尊重し、性別にとらわれることなく、一人ひとりの能力と個性が十分に活かされる社会の実現をめざすための活動を行う拠点施設として設置した。

（２）愛称

「イコーラム」

（３）愛称の由来

愛称を公募した結果、イコール（equal＝等しい、同じであること）とフォーラム（forum＝集会所、公共の広場）をあわせた造語である「イコーラム」に決定した。

（４）開館年月日

平成 15 年 4 月 14 日

（５）所在地

東大阪市岩田町 4 丁目 3 番 22-600 号

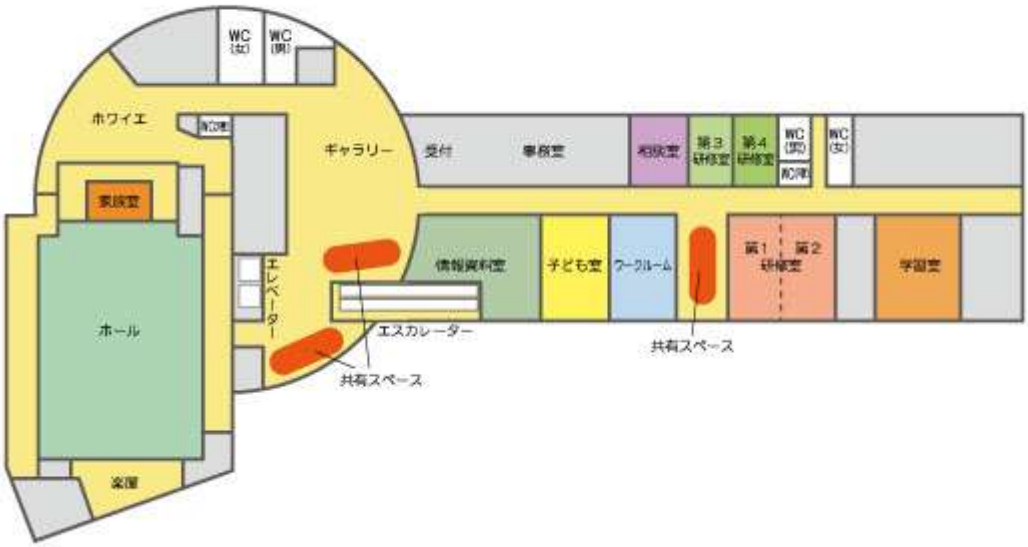
近鉄奈良線若江岩田駅北側「希来里（きらり）」ビル　施設棟 6 階

（６）建物概要

①構造等　　鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造、地上 7 階　地下 1 階

②施設占有面積　　1,898.36 ㎡

（７）平面図



（８）シンボルマーク

平成 25 年度に公募し決定。（田中真由美さんの作品）

（９）主要事業

①情報に関する事業

情報の提供、発信（啓発）、収集、調査研究、機関紙の発行

②学習に関する事業

男女共同参画社会の実現に向けた講座、女性のエンパワメントを促進するための講座、講演会等の開催

③交流事業

交流の機会提供、利用者間の情報交流の促進

④自主活動支援事業

諸活動の場の提供、センター利用者に対する一時保育

⑤相談事業

女性のための相談：女性相談員による電話相談、面接相談、多言語相談（英語、中国語、韓国、朝鮮語）、女性弁護士による法律相談、女性社会保険労務士による労働相談

男性のための相談：男性相談員による電話相談

(10) 利用案内

①開館時間　　9：00～21：30

②休 館 日　　月曜日（祝日・振替休日の場合は開館し、翌平日に休館）
及び年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日）

③利用申込　　研修室、学習室は使用日の 3 ヶ月前の属する月の 1 日から申込み可能。ホール、ギャラリーは使用日の 6 ヶ月前の属する月の 1 日から申込み可能。

(11) 運　営　　ドーン財団（一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）

(12) 職員体制　常勤職員　7 人　非常勤職員　4 人

（13）事業推進委員会

男女共同参画社会の実現をめざし、市と連携してセンターの自主事業企画の提案を行い、男女共同参画の推進を図る目的で設置。

①委員　　16 名（公募市民）、任期 2 年

②事業推進委員会議事内容

	月日	議　題
1	7 月 15 日（水）	事業推進委員会について、イコーラムフェスタの方向性について、フェスタ会議について、センターだよりについて、令和元年度事業報告と令和 2 年度年間予定
2	9 月 29 日（火）	イコーラムフェスタについて　他
3	11 月20 日（金）	イコーラムフェスタについて、センターだよりについて　他
4	1 月 27 日（水）	イコーラムフェスタについて（最終打ち合わせ）、センターだよりについて　他
5	3 月　9 日（火）	イコーラムフェスタを振り返って、事業推進委員活動を振り返って　他

③フェスタ会議（10/27、3/9）　事業推進委員および登録団体による会議

Ⅱ　管理運営

（１）目　的　　指定管理者として指定された管理運営を行うとともに、市民にホールや研修室の貸出を行う。

【事業内容・実績】

（１）利用者数

〈月別利用者数〉　（単位：人）

	ホール	ギャラリー	第１研修室	第２研修室	第３研修室	第４研修室	学習室	子ども室	合計
４月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
５月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
６月	212	400	725	575	202	307	380	0	2,801
７月	1,693	200	731	867	246	345	505	0	4,587
８月	1,820	100	607	508	188	325	420	0	3,968
９月	1,979	0	769	674	246	315	556	0	4,539
10月	1,259	80	827	730	263	303	609	36	4,107
11月	2,266	1,566	707	783	271	341	567	5	6,506
12月	1,267	0	569	620	186	341	472	37	3,492
１月	1,751	500	544	506	180	196	453	14	4,144
２月	3,120	3,240	713	717	214	207	470	9	8,690
３月	1,530	280	564	617	190	241	480	6	3,908
合計	16,897	6,366	6,756	6,597	2,186	2,921	4,912	107	46,742

※4～5 月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館

※3 月 22 日～31 日：空調工事のため休館

（２）年間利用回数

〈利用種別〉　（単位：回）

	一般利用	団体登録	公用利用	合計
ホール	168	8	79	255
ギャラリー	16	0	168	184
第１研修室	380	86	125	591
第２研修室	341	116	126	583
第３研修室	308	92	56	456
第４研修室	387	124	11	522
学習室	296	117	76	489
子ども室	0	0	16	16
合計	1,896	543	657	3,096

※子ども室は一時保育の件数を含まない

Ⅲ　事業

１　市主催事業

（１）目　的　　男女共同参画社会を推進するための講座や講演会等を開催する。

（２）場　所　　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

・すべての講座で、一時保育を実施しています。

【いこう！らむカレッジ】

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ①</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">メディアからの情報を男女共同参画の視点で読み解き、情報リテラシーの大切さを学ぶ。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 18 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>7/18（土）14:00～16:00</td><td>CM を見ながら考えてみませんか？～情報リテラシー入門講座～</td><td>小川真知子
（NPO 法人 SEAN 理事長）</td><td>15 名</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ②</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">家庭や職場で生きづらさを抱えている、発達障害をもつ人たちの現状を知り、だれもが個性を尊重される社会を考える。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 31 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>8/1（土）14:00～16:00</td><td>大人の発達障害に不安を抱える方のためにできること</td><td>笹森理絵
（社会福祉士、精神保健福祉士）</td><td>17 名</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ③</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">人生 100 年時代にそれぞれが自分自身で決める老後の生き方を考える。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 42 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>11/25（水）10:00～12:00</td><td>自分らしい「終活」を考える</td><td>源淳子
（女性学研究者）</td><td>24 名</td></tr>
</table>

いこう！らむカレッジ④				
【目　的】	性別役割にとらわれることなく、誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる、男女共同参画社会について考える。			
【定　員】	20 名（申込者 18 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	11/28（土）14:00～16:00	わたしたちの暮らしと男女共同参画～コロナで気づいた“私”と家族の関係～	神原文子（社会学者・博士）	12 名

いこう！らむカレッジ⑤				
【目　的】	ＳＤＧｓを通して、誰もが暮らしやすい社会の実現の為にジェンダー平等が大切であることを知る。			
【定　員】	20 名（申込者 27 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	1/30（土）14:00～16:00	最近よく聞く「ＳＤＧｓ」ってなに？―男女共同参画から考える―	三輪敦子 （一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）所長）	16 名

【女性応援セミナー】

女性応援セミナー①②				
【目　的】	出産、子育てなどで離職した女性がブランクを乗り越え再就職活動にチャレンジできる気持ちを持つことやエンパワメントをめざす。			
【定　員】	女性 20 名（申込者 12 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	9/24（木）10:00～12:00	将来設計から再就職を考えてみよう	佐々木妙月 （情報の輪サービス株式会社代表取締役）	9 名
	9/24（木）13:00～15:00	あなたが選ぶ仕事と働き方	乙倉恵子 （教育、心理、キャリアカウンセラー）	9 名

＊講座終了後、希望者にキャリアカウンセリングを実施。詳細は 15 頁参照

女性応援セミナー③				
【目　的】	女性研究者の割合が低い科学分野において、女の子と保護者に興味を持ってもらい、性別にかかわらず自分らしい選択ができる環境をつくるサポートとする。			
【定　員】	小学４年生～中学３年生の女の子とその保護者　８組まで（申込　４組）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	12/13（日）10:00～12:00	虹色の光が見える？！自分だけの光万華鏡をつくろう！～ガールズ・サイエンス・ラボ～	大阪府立大学　理系女子大学院生チーム IRIS（アイリス）	４組

女性応援セミナー④				
【目　的】	子育て中の女性がアンガーマネジメントを学ぶことで、自分の気持ちとの上手な付き合い方を知り、子どもとのよりよいコミュニケーションを築くヒントを得る。			
【定　員】	女性 20 名（申込者　21 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	1/16（土）10:00～12:00	お母さんのためのアンガーマネジメント～子どもに「イライラ」した時は～	佐野智世 （日本アンガーマネジメント協会アンガーマネジメントコンサルタント™）	15 名

【男性のための講座】

男性のための講座				
【目　的】	父親と子どもが一緒に料理をすることで、「家事は女性の仕事」という意識を見直す機会とする。また、良い親子関係を築いていく。			
【定　員】	５組 15 名（申込　18 組）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	12/6（日）10:00～12:00	パパと一緒にわくわくキッチン！スコーン＆チャイ	石井由紀子 （子どもキッチン主宰 こども台所仕事研究家）	４組９名

【翔塾】

翔塾 私にもできる地域貢献のスタイル～地域と女性をつなぐ活動とは～				
【目　的】	地域ですでに活動をしている人や、これから地域での活動を始めようと思っている人を対象として、誰もが安心して参加するためのファシリテーションを学び、地域の人を巻き込む「居場所」をつくる人材の育成を目的とする。また、受講者同士が交流することで、仲間づくりにもつなげる。			
【定　員】	20 名（申込者 31 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	10/4（日）10:00～12:00	地域に女性の力を活かす	田中優 （日本福祉大学社会福祉学部教授）	13 名
	10/4（日）13:00～15:00	多様な力を地域に活かす	枡谷礼路 （NPO 法人み・らいず 2　理事）	15 名
	10/11（日）10:00～12:00	身近なことで難民支援	田中恵子 （RAFIQ 在日難民との共生ネットワーク共同代表）	9 名
	10/11（日）13:00～15:00	東大阪で活躍する女性を知る	ゲスト：宿女和子 （コミュニティサロン＆レンタルスペースえがお代表） ゲスト：南口美智子 （NPO 法人 IT ブレーン理事）	19 名

翔塾 女性のための起業入門セミナー				
【目　的】	東大阪市創業支援事業計画における、認定連携創業支援事業の位置づけで、男女共同参画センターの設立目的に照らして女性の起業支援として実施する。 起業を考えている女性が思いをかたちにし、必要な知識を学び、起業にチャレンジする力を身につける。講師や参加者との交流を通してネットワークづくりをおこなう。 講座後は、東大阪市商工会議所が主催する特定創業支援事業「女性向け創業塾」等の受講につなげる。			
【定　員】	20 名（申込者 29 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	10/18（日）10:00～12:00	好きなこと、得意なこと、思いをかたちにしてみよう！	植田香代子 （うえだライフマネジメントオフィス代表）	19 名
	10/18（日）13:00～15:00	起業に必要お金のはなし		19 名
	10/25（日）10:00～12:00	SNS 集客のキホン ～情報発信のコツ～	今城裕実 （WEB 活用アドバイザー、講師、WEB 制作者）	16 名
	10/25（日）13:00～15:00	起業への一歩！～ビジネスプランを発表してみよう～	植田香代子 （うえだライフマネジメントオフィス代表）	14 名

【文化・表現活動講座】

文化・表現活動講座				
【目　的】	自分の人生や経験を振り返り、これまで抱えてきた悩みや思いを文章で表現する。また自分を見つめなおし、向き合うことで、一歩前進する術を学ぶ。			
【定　員】	20 名（申込者 24 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	10/10（土）10:00～12:00	あなたの想いを文章にのせて ZINE をつくってみよう！	太田明日香（フリーランス編集者、ライター）	17 名
	10/17（土）10:00～12:00			17 名
	10/31（土）10:00～12:00			18 名
	11/7（土）10:00～12:00			15 名

【いこう！らむシネマ】

いこう！らむシネマ				
【目　的】	女性監督の作品などの映像を通して、男女の生き方を考え男女共同参画の気づきを得る。			
【定　員】	各回 40 名（申込必要）			
【日時･内容】	日　時	作　品		参加者数
	8/19（水）①10:00～12:00 ②14:00～16:00	体操しようよ	2018 年／日本／109 分	①15 名 ②19 名
	10/21（水）①10:00～12:30 ②14:00～16:30	バトル・オブ・ザ・セクシーズ	2017 年／アメリカ／122 分	①12 名 ②19 名
	12/16（水）①10:00～12:15 ②14:00～16:15	人生、いろどり	2012 年／日本／112 分	①17 名 ②19 名
	2/17（水）①10:00～12:15 ②14:00～16:15	マイ・ブックショップ	2017 年／イギリス＝スペイン＝ドイツ／112 分	①17 名 ②15 名
	3/17（水）①10:00～12:00 ②14:00～16:00	マルタのやさしい刺繍	2006 年／スイス／90 分	①19 名 ②18 名

【支援職が元気になる講座】

支援職が元気になる講座				
【目　的】	介護職の方を対象として支援をする人と支援を受ける人、双方のエンパワメントを目的に、援助者の自尊心を高め、対等な関係を築くスキルを学ぶ。			
【定　員】	20 名（申込者 20 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	9/9（水）10:00～12:00	SOGI（ソジ）と LGBT～性に対する固定的な考えを見直す～	川西寿美子 （NPO 法人アカデミック･ハラスメントをなくすネットワーク（NAAH）理事）	17 名

【こころとからだ講座】

こころとからだ講座①② 女性のためのレジリエンス入門～しなやかな心と体づくり～				
【目　的】	生涯を通じた男女の健康増進を目的として、ライフステージに応じたこころとからだの変化を知り、その対処法を学ぶ。今回はレジリエンスを学ぶ。			
【定　員】	女性 20 名（申込者 24 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	7/4（土）10:00～12:00	折れない心のつくり方	船越伴子 （株式会社ヒューマンラボ取締役、関西学院大学　非常勤講師）	15 名
	7/11（土）10:00～12:00	自身の身体を整える	上山幸恵 （日本フェルデンクライス協会）	14 名

こころとからだ講座③				
【目　的】	からだや性についての正しい知識を得ることで、自己尊重の意識を持つ。			
【定　員】	20 名（申込者 15 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	8/30（日）10:00～12:00	大切にしよう！こころとからだ～性について考えてみよう～	徳永桂子 （思春期相談士）	13 名

こころとからだ講座④				
【目　的】	アンガーマネジメントを学ぶことにより、「怒り」の感情をコントロールし心身共に健康的な毎日を過ごせるようめざす。			
【定　員】	20 名（申込者 41 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	9/5（土）10:00～11:30	「働く人の“アンガーマネジメント”～イライラに振り回されない快適な毎日のために～」	井上泰世 （(一社) 日本アンガーマネジメント協会認定アンガーマネジメントコンサルタント)	17 名

こころとからだ講座⑤				
【目　的】	夫婦で子育てをすることによって、性別役割分担意識をなくしていく。			
【定　員】	20 名（申込者 10 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	9/6（日）10:00～12:00	パパと子育てを楽しもう！ 子どもへの言葉かけと夫婦の会話	阿川勇太 （兵庫医療大学看護学部 公衆衛生看護学分野　助教）	9 名

【防災講座】

防災講座①				
【目　的】	災害時に自分自身や家族で自らの身を守り、安全で健康的な生活が確保できるよう私たちができる備えを考える。			
【定　員】	20 名（申込者 35 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	9/13（日）10:00～12:00	今、わたしたちがすべきこと。 分散避難に備えて、在宅避難を考える	大槻由美 （NPO 法人とれじゃーBOX 理事長）	19 名

防災講座②				
【目　的】	性別や年齢に関わらず防災の知識を学び、誰もが安全で健康的な在宅での避難生活を確保できるよう私たちができる備えを考える。			
【定　員】	20 名（申込者 19 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	11/21（土）10:00～12:00	今、わたしたちがすべきこと。 在宅避難に備えて、“マイ防災マップ”をつくろう	大槻由美 （NPO 法人とれじゃーBOX 理事長）	16 名

防災講座③				
【目　的】	性別や年齢に関わらず防災の知識を学び、誰もが安全で健康的な在宅での避難生活を確保できるよう私たちができる備えを考える。			
【定　員】	20 名（申込者 25 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	1/24（日）10:00～12:00	今、わたしたちがすべきこと。在宅避難を乗り切る防災食を学ぼう！	大槻由美 （NPO 法人とれじゃーBOX 理事長）	17 名

【本を好きになる講座】

本を好きになる講座				
【目　的】	本をきっかけに「男女共同参画」と「ジェンダー」に興味を持ってもらう。			
【定　員】	20 名（申込者 23 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	2/11（木・祝） 10:00～12:00	本屋さんに聞いてみよう 読みたい本の見つけ方	坂上友紀 （書籍と雑貨「本は人生のおやつです！！」店主）	18 名

【法律講座】

法律講座				
【目　的】	児童虐待防止に関する法律を学び、女性や子どもへの暴力に対して自分ができることは何かを考える。			
【定　員】	20 名（申込者 23 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講　師	参加者数
	11/8（日）10:00～12:00	子どもを虐待から守るには ～児童虐待防止法を知る～	森本志磨子（弁護士、 NPO 法人子どもセンターぬっく 理事長）	21 名

【男女共同参画週間　記念のつどい】

<table>
<tr><td colspan="3">男女共同参画週間　記念のつどい</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="2">国の定める「男女共同参画週間」にちなみ、性別にかかわらず一人ひとりがありのままに輝き、個性と能力を発揮できる社会の実現をめざすきっかけとなるよう、市民に呼びかけるための催しを行うものとする。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="2">ホール 244 名</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>内容</td></tr>
<tr><td>6/20（土）～7/4（土）</td><td>ギャラリー展示
・「男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ」
各部門の優秀作および佳作
・男女共同参画啓発パネル「暮らし方の国際比較―日本と世界ジェンダーの視点から 2018」（愛知県立女性総合センター・ウィルあいち）</td></tr>
</table>

※記念のつどい講演会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

※ギャラリー展示のみ開催

【男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ】

<table>
<tr><td colspan="4">男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="3">6 月 23 日から 29 日の「男女共同参画週間」にちなみ、男女共同参画に向けたメッセージを広く募集することにより、家庭や地域社会における男女共同参画への関心・気づき・取組などを促し、東大阪市立男女共同参画センターおよび男女共同参画推進条例の周知を図るものとする。
「小学生部門」「中学生部門」「高校生部門」においては、各学校単位で、男女共生教育の一環として、取り組むものとする。</td></tr>
<tr><td>【募集期間】</td><td colspan="3">小・中・高校生部門　令和 2 年 1 月 24 日(金)まで
一般部門　令和 2 年 5 月 29 日(金)まで</td></tr>
<tr><td>【内　容】</td><td colspan="3">応募作品より「小学生の部」「中学生の部」「高校生の部」「一般の部」の各部門に、優秀 1 点佳作 2 点を選考し、そのうち最も優良なものを最優秀として表彰する。
入選作品は「男女共同参画週間　記念のつどい」で紹介、展示する。</td></tr>
<tr><td>【応募作品数】</td><td>3,266 点</td><td>【入選作品数】</td><td>12 点</td></tr>
</table>

【女性に対する暴力をなくす運動のつどい】

<table>
<tr><td colspan="4">女性に対する暴力をなくす運動のつどい
コロナ禍でのＤＶを知る～家庭は安全な場所ですか～</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="3">国の定める「女性に対する暴力をなくす運動」期間に因み、女性や子どもをはじめ、あらゆる暴力のない社会を実現するために、市民の間に運動としての広がりをめざす機会とする。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="3">20 名（申込者 19 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ・講　師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>11/14（土）10:00～12:00</td><td>講演：「夫婦間で起こる見えにくい暴力とは」
講師：周藤由美子さん
（ウィメンズカウンセリング京都　フェミニストカウンセラー）
ライブラリーツアー：イコーラムスタッフ</td><td>13 名</td></tr>
<tr><td>11/12(木)～11/25(水)</td><td colspan="2">・パネル展示「これって性暴力？」（作成：ウィルあいち情報ライブラリー）
・パープルリボンパッチワークキルトの展示（平成 23 年表現講座の作品）
・パープルツリー設置
・NPO 法人シスターフッド大阪活動内容の展示</td></tr>
</table>

【イコーラムフェスタ】

<table>
<tr><td colspan="4">イコーラムフェスタ
希来里（キラリ）かがやくイコーラム～おとなも子どもも笑顔でつながる～</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="3">イコーラムの周知をはかるとともに、登録団体と協働しつつ男女共同参画社会の実現のため、市民の意識を高める機会とする。また、登録団体同士および登録団体と市民との交流・学びの機会とする。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="3">ホール：244 名</td></tr>
<tr><td rowspan="4">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ・講　師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>2/20（土）13:00～15:00</td><td>〈ホールイベント〉
・市長挨拶
・登録団体の活動報告
・「地域で子どもを伸ばす３つの魔法！」
和田のりあき（マジックパパ代表）</td><td>77 名</td></tr>
<tr><td>2/21（日）13:00～15:00</td><td>〈研修室等〉
登録団体によるワークショップ</td><td>370 名</td></tr>
<tr><td>2/13（土）～　2/27（土）</td><td colspan="2">〈ギャラリー展示〉登録団体による活動紹介</td></tr>
</table>

2　指定管理者自主事業

（1）目　的　　男女共同参画社会を推進するための講座や講演会等を自主開催する。

（2）場　所　　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

・すべての講座で、一時保育を実施しています。

女性のためのキャリアカウンセリング				
【目　的】	「女性応援セミナー」受講後に、希望者には個別カウンセリングを行い、自分らしく働き、生きることができるよう手助けをする。			
【対　象】	「女性応援セミナー」受講者			
【日時･内容】	日　時	内　容	カウンセラー	参加者数
	10/8（木）9:00～11：00	キャリアカウンセリング（50 分／1 人）	乙倉恵子（教育、心理、キャリアカウンセラー）	2 名

生きづらさを抱える人のための講座				
【目　的】	さまざまな事情で、生きづらさを抱えている人が、心の解放、心の安定を得るために、心を癒すアートリラクゼーション（パステルアート）を学ぶ。また、レジリエンス（しなやかな心・生きる力）を育むことを目的とする。			
【定　員】	8 名（申込者 5 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講　師	参加者数
	2/25（木）10:00～12:00	こころをゆるめるパステルアート～指でくるくる幸せのクローバーを描きましょう～	高雄良子（アトリエ SORA　ゆびまるこ主宰）	5 名

【市民協働事業】

目　的：　東大阪市立男女共同参画センター登録団体、その他の市民団体、グループ、ＮＰＯ等及び市民が、東大阪市立男女共同参画センターの指定管理者と協働して男女共同参画社会の実現を目的とした事業を行う。企画、企画委員、協力の３事業を設ける。

企画委員募集事業				
【目　的】	講座の企画・運営に携わる企画委員を募集し、講座を実施する。 今回は、男性が地域活動へ積極的に関わることを促し、性別に捉われず誰もが地域で活動できる社会を考えることを目的とした。			
【定　員】	20 名（申込者 18 人）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講　師	参加者数
	9/19（土）14:00～15:30	男の居場所～身近で自分を活かせる場所を探そう！	石蔵文信 （イシクラメディカル代表）	18 名

企画募集事業				
【目　的】	講座の企画を募集し、講座を実施する。 5 人の子育てをしながら市内でコミュニティスペースを運営する女性と関わる人々。地域の老若男女が集い交流、地域活動の様子を通して自分たちに何が出来るか考える場とする。			
【定　員】	20 名（申込者 20 人）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講　師	参加者数
	3/6（土）10:00～12:00	子ども５人のママがコミュニティスペースつくりました！	加藤　奈津子 （共生型スペース「ちいさなて」代表）	22 名

Ⅳ　情報

（１）目　的　　男女共同参画関連の資料を収集し提供する。

【事業内容・実績】

（１）情報資料室の運営

①貸出時間　9：00～21：00

②利用方法　　利用者カードを発行し、1 人につき図書、視聴覚資料あわせて 3 点を上限として、2 週間貸し出しを行う。

③図書・資料の蔵書数　　図書 4,122 冊、視聴覚資料 268 点　　総数 4,390 点

④貸出冊数　　（冊）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
0	0	46	55	47	50	61	68	68	64	116	59	634

※内ドーンセンター情報ライブラリー資料貸出冊数：21 冊

※4～5 月：新型コロナウイルス感染拡大防止のため休室

※3 月 22 日～31 日：空調工事のため休館

⑤テーマ展示

イコーラムで開催する講座・イベントに合わせて選書し、展示・貸出を行う。

月	テーマ	展示冊数
6 月	男女共同参画週間	10 冊
	イコーラム 2019 年度後期ベスト貸出	10 冊
7 月	コロナ後の学び 1	20 冊
8 月	新着図書（2020 年度前期）	32 冊
9 月	ドーンセンター情報ライブラリー　2019 年度ベスト本	18 冊
10 月	コロナ後の学び 2	20 冊
11 月	女性に対する暴力をなくす運動	45 冊
12 月	SDGｓってなに？	4 冊
	おうちで映画鑑賞しよう（DVD 展示）	30 点
1 月	新着図書（2020 年度後期）	26 冊
2 月	ドーンセンター情報ライブラリー　女性の生き方	19 冊
	文化・表現講座「ZINE をつくろう」の作品展示	10 冊
3 月	国際女性デー関連本展示（ＳＤＧｓ含む）	17 冊

※4～5 月：休室のため実施せず

（２）情報誌「東大阪市立男女共同参画センターだより　イコーラム」発行

①発行回数　　年３回：８月、11 月、３月

②発行部数　　各 100 部

③取材、編集、協力　　男女共同参画センター事業推進委員会

④内容等

No.	発行月	内容
No.50・51 合併号	令和２年 ８月	いこう！らむカレッジ①報告、情報資料室「スタンプカード・キャンペーン」のおしらせ、ひとことメッセージ入選作品、新規登録団体の紹介、登録団体イベント・講座のお知らせ、イコーラムのこれからの予定 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベント中止により、前年度３月発行予定だった 50 号と合併し発行
No.52	令和２年 11 月	市民協働事業報告、登録団体イベント・講座のお知らせ、イコーラムのこれからの予定
No.53	令和３年３月	イコーラムフェスタ、イコーラムのこれからの予定

（３）情報誌「イコーラム情報資料室　図書つうしん」発行

①発行回数　　年６回

②発行部数　　200 部

③内容等

No.	発行月	内容	No.	発行月	内容
NO.49	令和２年 ５月	令和元年度ベスト貸出	NO.52	令和２年 11 月	新着図書紹介
NO.50	令和２年 ７月	新着図書紹介	NO.53	令和３年１月	新着図書紹介
NO.51	令和２年 ９月	新着図書紹介	NO.54	令和３年３月	新着図書紹介

Ⅴ　登録団体支援

（１）目　的　　東大阪市内で活動する団体で、男女共同参画社会の形成の促進を図ることを目的の一つとして掲げている団体に対し、その活動の推進を図るための支援を行う。

【事業内容・実績】

（１）支援の内容

ホール、ギャラリーは使用日の７ヶ月前の属する月の１日から、研修室、学習室は使用日の４ヶ月前の属する月の１日から申込みを受付ける。使用料の減免制度がある。

（２）登録団体の名称及び活動内容　　（順不同）

	登　録　名	活　動　内　容
1	東大阪断酒会アメシスト （女性酒害者）	アルコール依存症は喪失の病気と言われ、飲み続けると仕事や友人、そして家族、最後には命を失います。女性だけの断酒例会で、女性特有の悩みを吐き出し体験談を語ることで、過去を省み断酒継続に繋げています。
2	ふれあいおもちゃリサイクルの会	おもちゃの無料修理を行う「おもちゃの病院」を主な活動としています。毎月第１水曜日と第３土曜日の午後に希来里５階で「おもちゃの病院」を開設しています。ゴミを減量するために、不要なおもちゃの引取りも行っています。
3	Etry	イングリッシュにトライ！イコーラムでトライ！をラグビーのトライにかけてEtry(イートライ)です。英会話スキルを身につけて外国のお客様をおもてなしするボランティア活動を目標にしています。
4	トカレ六紀会クラブ	当クラブはイコーラムの研修室を借りて、各自がパソコンを持参して操作方法を学び合っています。また、食事会やバスツアーの行事を行い、健康で長寿をめざして「良き日」を過ごし、元気をもらいあっています。
5	七和会	介護を必要としない高齢者の体力を維持していくため、稽古事、ハイキング、施設見学などに参加していただくことにより引きこもりを無くし、より良い人生を共に楽しむため、老人大学健康福祉科卒業生で結成された会です。
6	ＮＰＯ法人ＩＴブレーン東大阪	希来里では、初心者のためのパソコン教室やスマホ講習を行っています。わからない！を解決、もっと便利に！を提案させていただき、楽しみながら成長していける生涯学習をめざして活動しています。
7	フォトクラブ・ジール	希来里を拠点に老若男女全ての人が楽しめる写真教室として活動しています。豊かでみずみずしい感性を育み、充実した時間を過ごすための表現活動を続けています。ギャラリーなどで年２回写真展を開催しています。
8	マジッククラブ　ドリーム研究会	マジックを通して高齢者の社会参加を促進し、男女共同参画の社会実現に努力します。合わせて、会員の交流とマジックの研究・子どもを含む多くの人と楽しい社会をめざしています。
9	特定非営利活動法人 東大阪エイフボランタリーネットワーク	健康で明るく住みよい地域社会の実現をめざして、女性の組織力を結集して地域の連帯を高め、種々の啓発活動や講演会を行い、女性の人権に対する理解を深め、地域社会の福祉の増進を図るなど、広く公益に貢献することを願っています。

10	ココロほぐしの種まきサークル	墨や筆を使い思うがままに‘絵ことば’を描きます。手法や技術を学ぶのではなく遊ぶように筆を進め好きなだけ描くことで心が自然とほぐれてゆきます。日々の話題から生まれた作品を語り合うとより豊かな心が再発見されます。
11	手話教室　おててくらぶ	毎週木曜日 19 時から 20 時半まで、手話教室を行っています。聴覚障がい者とのコミュニケーションや会話ができるようにテキストを中心に日常会話などの勉強をし、習得した手話を用いて男女共同参画社会をめざしています。
12	ＮＰＯ法人シスターフッド大阪	平成 19 年に設立しました。暴力被害女性の支援及び女性問題へのサポート・相談・啓発を行ってきました。すべての人が差別や暴力を受けることなく安心して暮らせることを願って今後も活動を行っていきます。
13	絵本サークル　ココミル	イコーラムを拠点によみきかせをしている絵本サークルです。おはなし会では絵本からの発展遊びや工作もしています。毎月定例会で話し合ったり絵本を読みあったりして楽しい活動を続けています。
14	ＮＡＬＣ東大阪・大東「めざめ」	会員同士の助け合いを中心に時間預託活動をしています。１時間の提供で１点受取り、１時間の利用で１点支払います。日本全国に 113 拠点、海外に４拠点、点数はどこでも使えます。家事援助・送迎・庭掃除・話し相手など。
15	希来里 PC クラブ	2006 年９月に第１回を始め今年で 12 年になります。会員の年齢も上がり少し会員が減少しています。25 日午後、学習室にて講座を開催いたします。パソコンを持って参加していただければより楽しくお過ごしいただけます。
16	特定非営利活動法人　東大阪日本語教室	平成９年創立。平成 15 年ＮＰＯ法人の認証を受け、東大阪市周辺で生活する外国人に対し、日本語学習の場を提供し続けています。また、様々な交流活動も行って、国籍や世代を超えたコミュニティー作りをめざしています。
17	社会資源開発研究会	高齢、障がい、母子福祉に関わる情報提供を行い、必要な社会資源が不足している場合は、その社会資源を開発して、一人ひとり違う個人の能力を信じ地域における男女共同参画の促進の実現を基本に活動しています。
18	大阪コリアン音楽交流会	音楽を通じて男女が共に活動し、地域との文化交流をはかりながら、人権の尊重を学ぶネットワークづくりを推進しています。
19	くれよん	私たちは主にイコーラム子ども室の保育を担当しています。現在 10 名のワーカーが所属しています。ジェンダーの視点から「女の子だから」「男の子だから」という意識を持たず、自然な流れで子どもたちが遊びたいおもちゃを選べる空間づくりを工夫しています。
20	特定非営利活動法人 日本福祉学習センター	福祉ボランティアの基礎を学んだり福祉スキルの向上をめざす講座を行う、大阪を中心に活動するＮＰＯ団体です。初心者向けからプロ向けまで、幅広いレベルの講座を展開しています。
21	山麓交流会	山麓交流会はカラオケ会です。3 団体 60 名で活動しています。各会の皆さん新曲に挑戦しています。イコーラムを会場に 3 月、7 月、11 月年３回発表会を行っています。カラオケは医学的にも良いと言われています。若さが有り、明日の健康へ。

22	若江岩田きらりプロジェクト	若江岩田地区の活性化を目的として、地域の若手商店主が中心となって平成 26 年 7 月に立ち上げた団体です。地域の皆さまに地元店舗や商店街などをもっと知っていただくため、さまざまなイベント企画や SNS による情報発信を行っていきます。
23	紡ぐ輪	東大阪を拠点に、スキルを持っているママが集まり子どもと一緒に活動しています。ママだってやりたい事をやりたい。ママだからと諦めたくない。そんなママ達が繋がり、お互い助け合いながら活動を広げている団体です。
24	チャイルドラインひがしおおさか	子ども専用電話「チャイルドライン」を開設しています。子どもの気持ちに寄り添い、子どもの声を聴くことを大切にして、子どもの心の居場所として機能し、子どもの声を聴けるおとなの輪を広げる活動をしています。
25	ポイ捨てボクメツ作戦実行委員会	ゴミのポイ捨ての追いかけっこをしています。ラグビーワールドカップ 2019 年に向けて、花園桜通りにある、小学生に書いてもらった物語風の看板を見て下さい。今年も皆と頑張ってゴミのない街を目ざしています。
26	特定非営利活動法人 東大阪子育てほっとネット	家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」と石切東留守家庭児童育成クラブを運営しています。ホームスタートは、6 才までの子どもがいる家庭に研修を受けたボランティアが訪問し、保護者の気持ちに寄り添う支援です。
27	東大阪モラロジー事務所	「感謝の心」「思いやりの心」「自立の心」を育てるために倫理道徳を学び、豊かな心で生きていく事を目指し活動しています。地域の皆様と共に明るく楽しくそして人のお役に立てるような活動を今後も続けていきます。宜しくお願い致します。
28	東大阪なごみ会	家族に精神障がい者を持つ人たちが、社会と繋がりを持つために、仲間と寄り添い、月に 1 度近況を語りあい、情報を交換し合う家族会です。今も孤立の中にいて苦しみ悩んでいる精神障がい者の家族の方々に広く声掛けをして、この会を知って頂きたいと思っています。

Ⅵ　相談事業

（１）目　的　　イコーラムでは男女共同参画社会をめざして、女性が抱えるさまざまな問題について女性による女性のための相談窓口を設置する。また、男性が抱えるさまざまな悩みについて男性が応じる男性のための相談窓口も設置する。

（２）内　容　　相談窓口（相談はすべて無料、秘密厳守）

①女性のための相談

●電話相談　　匿名で相談ができる。女性相談員が一緒に考えサポートする。
10：00～16：00
ＴＥＬ　072-960-9206

●面接相談　　要予約　10：00～16：00
ＴＥＬ　072-960-9205

・心理面接相談　専門の女性相談員が自立へのサポートを行う。
火、木、土曜日　10：00～12：00　13：00～16：00
第４火曜日　　10：00～12：00　13：00～16：00
18：00～20：00（第５週の相談はなし）
１人１回　50 分

・法律相談　　法律上の問題に関して女性弁護士が相談を受ける。
毎月　原則第１水曜日　13：00～16：00
１人１回　30 分（予約は相談日の２週間前から受付）

・労働相談　　労働の問題に関して女性の社会保険労務士が相談を受ける。
毎月　原則第２土曜日　13：30～16：20
１人１回　50 分

・多言語相談　　当センターで実施する心理面接相談および法律相談、労働相談に外国語（英語／中国語／韓国、朝鮮語等）の女性通訳をつけて対応する。
（※日本語が話せない方の予約受付は月曜日～金曜日 10：00～16：00
ＴＥＬ06-4309-3311　国際情報プラザ（市役所内））
火曜日～土曜日　　10：00～16：00
１日１人　最長３時間まで

※面接相談については一時保育（1 歳 6 ヶ月～就学前幼児）が利用できる。（有料）

②男性のための相談

●電話相談　　匿名で相談ができる。男性相談員が一緒に考えサポートする。
毎月第１土曜日　13：00～17：00
毎月第３水曜日　19：00～21：00
ＴＥＬ　072-966-5002

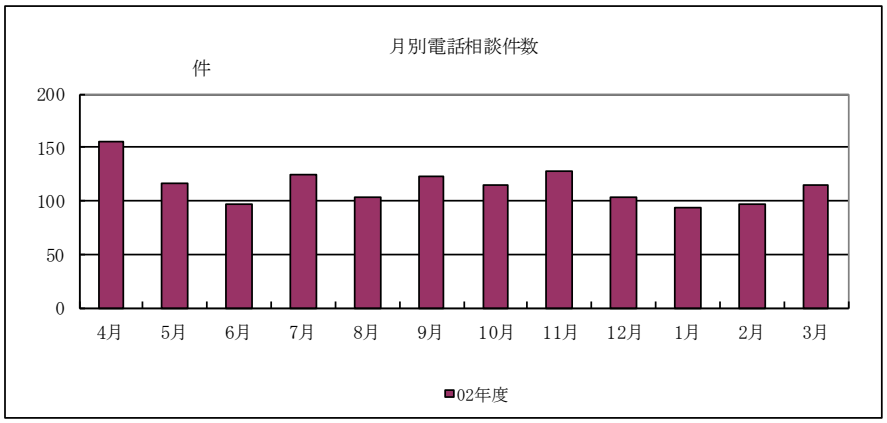
①女性のための相談

令和 2 年度(4 月～3 月)の相談総件数は 1,903 件（電話相談 1,369 件、面接相談 534 件）

月別電話相談件数

単位:件

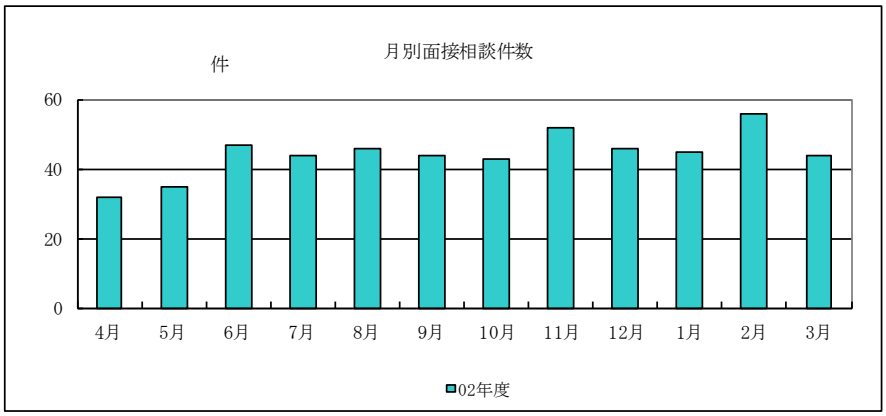
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
02年度	155	117	97	124	104	122	114	128	104	94	96	114	1,369



月別面接相談件数　（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
02年度	32	35	47	44	46	44	43	52	46	45	56	44	534



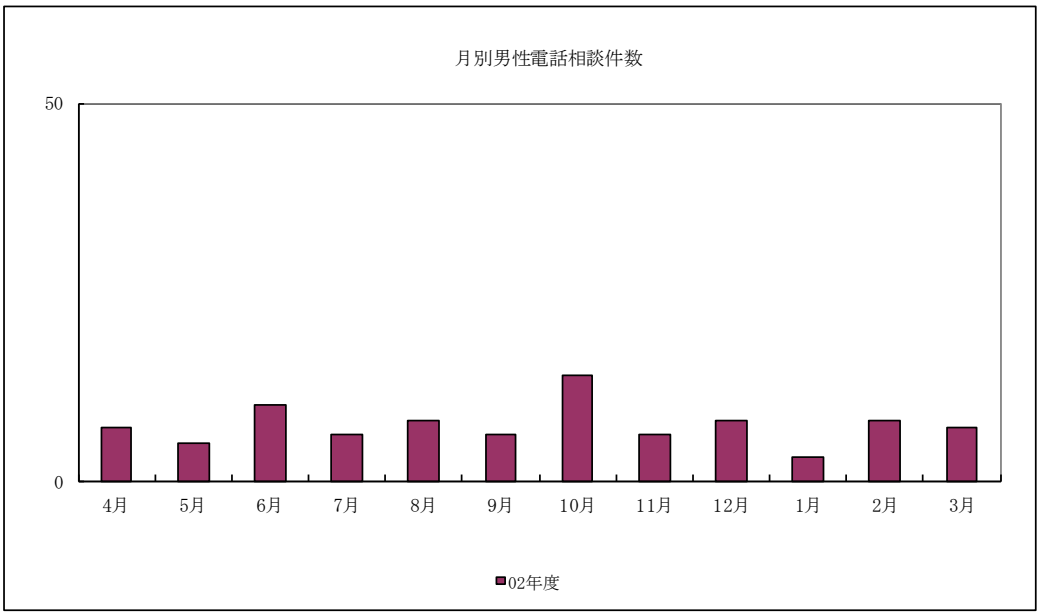
②男性のための相談

令和　2　年度　4月　～　3月 の相談件数は　　88　件（男性電話相談）

月別男性電話相談件数

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
02年度	7	5	10	6	8	6	14	6	8	3	8	7	88



令和２年度　事業報告書

東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム
〒578-0941 東大阪市岩田町 4-3-22-600
TEL 072-960-9201
FAX 072-960-9207

令和元年度（2019 年度）

事 業 報 告 書

東大阪市立男女共同参画センター

イコーラム

令和元年度　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム　事業報告書

目　　次

Ⅰ　施設概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

Ⅱ　管理運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

Ⅲ　事　　業

　　1　主催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

　　2　指定管理者自主事業・・・・・・・・・・・・　15

Ⅳ　情　　報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　17

Ⅴ　登録団体支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・　19

Ⅵ　相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　22

Ⅰ　施設概要

（１）目　的

東大阪市立男女共同参画センターは「男女共同参画社会基本法」の基本理念を踏まえ、女性と男性が互いにその人権を尊重し、性別にとらわれることなく、一人ひとりの能力と個性が十分に活かされる社会の実現をめざすための活動を行う拠点施設として設置した。

（２）愛称

「イコーラム」

（３）愛称の由来

愛称を公募した結果、イコール（equal＝等しい、同じであること）とフォーラム（forum＝集会所、公共の広場）をあわせた造語である「イコーラム」に決定した。

（４）開館年月日

平成 15 年 4 月 14 日

（５）所在地

東大阪市岩田町 4 丁目 3 番 22-600 号

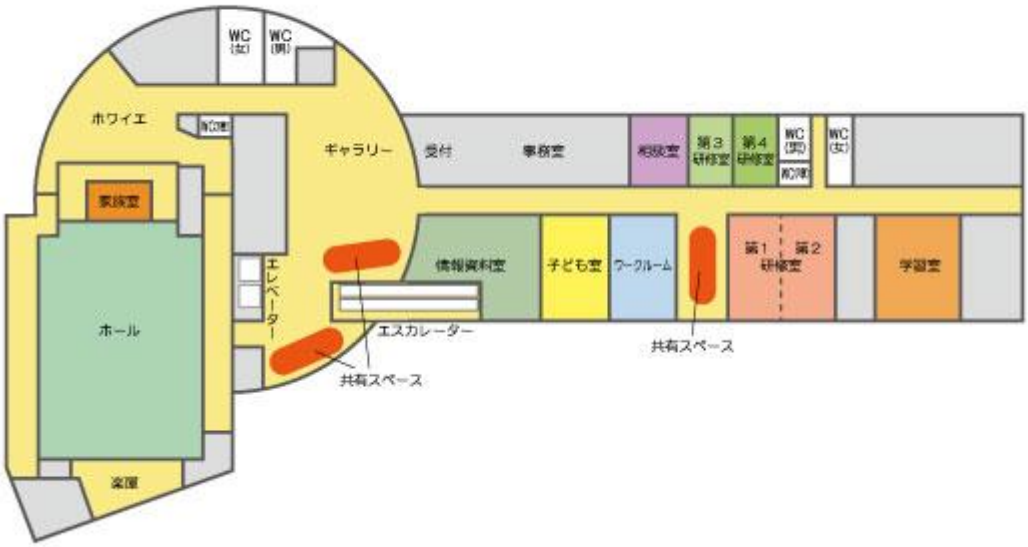
近鉄奈良線若江岩田駅北側「希来里（きらり）」ビル　施設棟 6 階

（６）建物概要

①構造等　　鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造、地上 7 階　地下 1 階

②施設占有面積　　1,898.36 ㎡

（７）平面図



（８）シンボルマーク

平成 25 年度に公募し決定。（田中真由美さんの作品）

（９）主要事業

①情報に関する事業

情報の提供、発信（啓発）、収集、調査研究、機関紙の発行

②学習に関する事業

男女共同参画社会の実現に向けた講座、女性のエンパワメントを促進するための講座、講演会等の開催

③交流事業

交流の機会提供、利用者間の情報交流の促進

④自主活動支援事業

諸活動の場の提供、センター利用者に対する一時保育

⑤相談事業

女性のための相談：女性相談員による電話相談、面接相談、多言語相談（英語、中国語、韓国、朝鮮語）、女性弁護士による法律相談、女性社会保険労務士による労働相談

男性のための相談：男性相談員による電話相談

(10) 利用案内

①開館時間　　9：00～21：30

②休 館 日　（令和元年 10 月まで）　第４月曜日（祝日の場合は開館し、その翌日が休館）

（令和元年 10 月以降）　月曜日（祝日・振替休日の場合は開館し、翌平日に休館）

及び年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日）

③利用申込　　研修室、学習室は使用日の 3 ヶ月前の属する月の１日から申込み可能。ホール、ギャラリーは使用日の 6 ヶ月前の属する月の１日から申込み可能。

(11) 運　営　　ドーン財団（一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）

(12) 職員体制　常勤職員　8 人　非常勤職員　3 人

（13）事業推進委員会

男女共同参画社会の実現をめざし、市と連携してセンターの自主事業企画の提案を行い、男女共同参画の推進を図る目的で設置。

①委員　　16 名（公募市民）、任期 2 年

②事業推進委員会議事内容

	月日	議　題
1	5 月 28 日（火）	自己紹介、事業推進委員会について、正副委員長の選出、平成 30 年度事業報告と令和元年度年間予定、男女共同参画週間記念のつどい及びセンターだよりについて
2	7 月 17 日（水）	男女共同参画週間記念のつどいについて（報告）、センターだよりについて、イコーラムフェスタについて　他
3	9 月 25 日（水）	イコーラムフェスタ・ホールの催しについて　他
4	11 月26 日（火）	イコーラムフェスタについて　他
5	1 月 23 日（木）	イコーラムフェスタについて　他
6	2 月 14 日（金）	イコーラムフェスタについて（最終打ち合わせ）、センターだよりについて　他
7	3 月 14 日（土）	中止

③フェスタ会議（9/2、10/23）　事業推進委員および登録団体による会議

Ⅱ　管理運営

（１）目　的　　指定管理者として指定された管理運営を行うとともに、市民にホールや研修室の貸出を行う。

【事業内容・実績】

（１）利用者数

〈月別利用者数〉　（単位：人）

	ホール	ギャラリー	第１研修室	第２研修室	第３研修室	第４研修室	学習室	子ども室	合計
４月	6,683	220	1,494	1,188	448	601	708	3	11,345
５月	5,940	2,248	1,542	1,290	491	652	1,018	5	13,186
６月	6,979	2,120	1,426	1,489	644	755	949	51	14,413
７月	7,011	2,204	1,496	1,398	660	733	1,291	29	14,822
８月	6,166	888	1,126	1,086	472	681	773	23	11,215
９月	5,761	1,488	1,626	1,357	537	745	1,127	97	12,738
10月	5,537	1,610	1,559	1,417	520	712	990	129	12,474
11月	5,328	2,460	1,629	1,362	484	689	1,082	150	13,184
12月	5,223	1,280	1,438	1,101	419	506	776	104	10,847
１月	5,145	880	1,137	1,297	519	475	750	118	10,321
２月	5,001	3,240	1,313	1,166	493	654	1,109	63	13,039
３月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	64,774	18,638	15,786	14,151	5,687	7,203	10,573	772	137,584

※令和２年３月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館

（２）年間利用回数

〈利用種別〉　（単位：回）

	一般利用	団体登録	公用利用	合計
ホール	378	26	102	506
ギャラリー	46	18	167	231
第１研修室	618	121	162	901
第２研修室	548	127	161	836
第３研修室	618	124	72	814
第４研修室	662	183	28	873
学習室	486	151	46	683
子ども室	0	0	72	72
合計	3,356	750	810	4,916

※子ども室は一時保育の件数を含まない。

Ⅲ　事業

１　市主催事業

（１）目　的　　男女共同参画社会を推進するための講座や講演会等を開催する。

（２）場　所　　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

・すべての講座で、一時保育を実施しています。

【いこう！らむカレッジ】

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ①</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">当事者の話を通して、社会で起きている問題を知り、固定概念や価値観を見つめ直す機会とする。今回は、発達障害をテーマに取り上げる。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 53 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>5/23（土）14:00～16:00</td><td>当事者の話を聴く
「発達障害」</td><td>広野ゆい
（NPO 法人 DDAC（発達障害をもつ大人の会）理事長）</td><td>36 名</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ②</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">当事者の話を通して、社会で起きている問題を知り、固定概念や価値観を見つめ直す機会とする。今回は、不登校をテーマに取り上げる。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 20 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>7/6（土）14:00～16:00</td><td>当事者の話を聴く
「不登校の子をもつ親」</td><td>大谷かおる
（フリースペース SAKIWAI･ふきのとうの会代表）</td><td>14 名</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむカレッジ③</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">当事者の話を通して、社会で起きている問題を知り、固定概念や価値観を見つめ直す機会とする。今回は、子宮がんをテーマに取り上げる。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 14 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>8/31（土）14:00～16:00</td><td>当事者の話を聴く
「女性特有の病気子宮がん」</td><td>大塚 彩
（NPO 法人大阪ひまわりの会代表理事）</td><td>13 名</td></tr>
</table>

いこう！らむカレッジ④				
【目　的】	当事者の話を通して、社会で起きている問題を知り、固定概念や価値観を見つめ直す機会とする。今回は、ＬＧＢＴをテーマに取り上げる。			
【定　員】	20 名（申込者 17 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	10/5（土）14:00～16:00	当事者の話を聴く 「ＬＧＢＴ」	山崎あおい （Life hospitality management service　代表）	17 名

いこう！らむカレッジ⑤				
【目　的】	当事者の話を通して、社会で起きている問題を知り、固定概念や価値観を見つめ直す機会とする。今回は、不妊治療をテーマに取り上げる。			
【定　員】	20 名（申込者 5 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	11/4（月・振休） 14:00～16:00	当事者の話を聴く 「不妊治療とその後の生き方」	堀田敬子 （公認心理士、不妊カウンセラー、カウンセリングルーム With 代表）	5 名

【女性応援セミナー】

女性応援セミナー～子育て編①～				
【目　的】	子どもの一番身近にいる保護者として、スマートフォンの使い方を学び、各家庭でのルール作りに役立てる。			
【定　員】	20 名（申込者 12 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	9/7（土）10:00～12:00	ネットトラブルから子どもを守る	石川千明 （NPO 法人奈良地域の学び推進機構理事）	12 名

女性応援セミナー～子育て編②～【中止】				
【目　的】	子育て中の女性がアンガーマネジメントを学ぶことで、自分の気持ちとの上手な付き合い方を知り、子どもとのよりよいコミュニケーションを築くヒントを得る。			
【定　員】	20 名			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	2/29（土）10:00～12:00	お母さんのためのアンガーマネジメント～子どもに「イライラ」した時は～	佐野智世 （日本アンガーマネジメント協会アンガーマネジメントコンサルタント™）	―　名

※女性応援セミナー～子育て編②～は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

女性応援セミナー～仕事編～				
【目　的】	女性のエンパワメント支援を目的に、根強い女性役割、母親役割への期待から女性自身が離れて、仕事に対するチャレンジも含めた自分らしい生き方と子育てをサポートする講座。			
【定　員】	20 名（申込者 30 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	1/25（土）10:00～12:00	コミュニケーション スキルアップ	戎 多麻枝 （ワーク＆ライフキャリアコンサルタント）	23 名
	2/1（土）10:00～12:00	タイムマネジメント		18 名
	2/8（土）10:00～12:00	顔ヨガで、ステキな笑顔に	田中雅子 （スマイルヨガナース）	21 名

＊講座終了後、希望者にキャリアカウンセリングを実施。詳細は 15 頁参照

【男性のための講座】

男性のための講座①				
【目　的】	男性が「男らしさ」から解放されることで、自分を振り返り今後の生き方を考え、家庭や地域社会等で生き生きと生活していくことを目的とする。			
【定　員】	20 名（申込者 13 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	9/28（土）10:00～12:00	有意義な人生のすごし方～地域・家庭・趣味で生き生きと～	中村 彰 （オフィスなかむら代表）	11 名

男性のための講座②【中止】				
【目　的】	女性のものと思われがちなアロマを体験することで、性別による固定的な概念の解消につなげる。また、住空間を整える情報を学習し、家事に関わる機会とする。			
【定　員】	20 名			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	3/15（日）10:00～12:00	こころとからだを整える、暮らしの空間づくり～アロマスペースデザインを学ぶ～	松本真規子 （アロマコンサルティング CHEERS 代表）	―　名

※男性講座②は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【翔塾】

<table>
<tr><td colspan="5">翔塾（前期）
女性のための起業入門セミナー</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">「東大阪市創業等支援事業計画」における、認定連携創業支援事業の位置づけで、男女共同参画センターの設立目的に照らして女性の起業支援として実施する。
起業を考えている女性が起業の手順や必要な知識を学び、自分にあったスタイルで起業にチャレンジする力を身につけ、講師や参加者との交流を通してネットワークづくりをおこなう。
講座後は、東大阪市商工会議所が主催する「女性向け創業塾」及び「創業塾」の受講や、希来里ファミリーまつりの催しの参加につなげる。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 31 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>6/9（日）10:00～12:00</td><td>何からはじめたらいいの？自分にあった起業の準備</td><td>宇田名保美
（ADU 株式会社 代表取締役、中小企業診断士）</td><td>26 名</td></tr>
<tr><td>6/16（日）10:00～12:00</td><td>モヤモヤ解消!起業のお金</td><td>小谷晴美
（しなやかライフ研究所 代表、ファイナンシャルプランナー）</td><td>25 名</td></tr>
<tr><td>6/23（日）10:00～12:00</td><td>今日から使える！ＳＮＳで情報発信のコツ</td><td rowspan="2">宇田名保美
（ADU 株式会社 代表取締役、中小企業診断士）</td><td>23 名</td></tr>
<tr><td>6/30（日）10:00～12:00</td><td>プランづくりでステップアップ！</td><td>26 名</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="5">翔塾（後期）
人を巻き込むヒトになる！～多様な個性を活かせる『場』を作ろう～</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">地域ですでに活動をしている人や、これから地域での活動を始めようと思っている人を対象として、誰もが安心して参加するためのファシリテーションを学び、地域の人を巻き込む「居場所」をつくる人材の育成を目的とする。また、受講者同士が交流することで、仲間づくりにもつなげる。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 18 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>12/7（土）10:00～12:00</td><td>多様性のある「場」づくりとは？</td><td rowspan="4">宝楽陸寛
（NPO 法人 SEIN コミュニティ Labo 所長）

交流会ゲスト
米田由美子
（コミュニティカフェひだまり代表）
大塚香里（imaco（イマコ）代表）</td><td>14 名</td></tr>
<tr><td>12/7（土）13:00～15:00</td><td>「聴く」ことを味わおう</td><td>12 名</td></tr>
<tr><td>12/14（土）10:00～12:00</td><td>「問う」力で人とつながる</td><td>13 名</td></tr>
<tr><td>12/14（土）13:00～15:00</td><td>交流会
つながりから始まる「場」</td><td>11 名</td></tr>
</table>

【文化・表現活動講座】

<table>
<tr><td colspan="5">文化・表現活動講座</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">ノンバーバル(非言語)コミュニケーションについて知ることにより、より豊かな関係を築くための自己表現力とコミュニケーション力の向上をめざす。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 32 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>9/7（土）14:00～16:00</td><td rowspan="3">コミュニケーション力アップ講座　～非言語コミュニケーションって？～</td><td rowspan="3">熊谷恵利子
（認定 NPO 法人日本クリニクラウン協会事務局長/クリニクラウン）</td><td>23 名</td></tr>
<tr><td>9/14（土）14:00～16:00</td><td>19 名</td></tr>
<tr><td>9/22（日）10:00～12:00</td><td>19 名</td></tr>
</table>

【いこう！らむシネマ】

<table>
<tr><td colspan="5">いこう！らむシネマ</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">女性監督の作品などの映像を通して、男女の生き方を考え男女共同参画の気づきを得る。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">各回 40 名（申込不要）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">【日時･内容】</td><td colspan="2">日　時</td><td colspan="2">作　品</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>4/27（土）</td><td>①10:00～12:00
②14:00～16:00</td><td>ハンズ・オブ・ラヴ
～手のひらの勇気～</td><td>2015 年／アメリカ／
103 分</td><td>①26 名
②21 名</td></tr>
<tr><td>7/18（木）</td><td>①10:00～12:00
②14:00～16:00</td><td>未来を花束にして</td><td>2015 年／イギリス／
106 分</td><td>①25 名
②11 名</td></tr>
<tr><td>10/24（木）</td><td>①10:00～12:00
②14:00～16:00</td><td>日日是好日</td><td>2018 年／日本／
100 分</td><td>①53 名
②53 名</td></tr>
<tr><td>2/13（木）</td><td>①10:00～12:15
②14:00～16:15</td><td>ドリーム</td><td>2016 年／アメリカ／
126 分</td><td>①36 名
②22 名</td></tr>
</table>

【支援職が元気になる講座】

支援職が元気になる講座 介護とハラスメント				
【目　的】	介護職の方を対象として支援をする人と支援を受ける人、双方のエンパワメントを目的に、援助者の自尊心を高め、対等な関係を築くスキルを学ぶ。			
【定　員】	20 名（申込者 20 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	5/31（金）18:30～20:30	介護とハラスメント	澤田有希子 （関西学院大学人間福祉学部社会起業学科准教授）	17 名
	6/7（金）18:30～20:30	ハラスメントの予防と対処法	北野真由美 （特定非営利活動法人えんぱわめんと堺/ＥＳ代表理事）	12 名

【こころとからだ講座】

こころとからだ講座①② ママ・パパ初心者＆2 人めママ・パパのためのハッピー子育て				
【目　的】	産前産後の女性の精神的な不安や育児の悩みを夫婦で乗り越えて、夫婦がお互いを尊重しあい、性別による固定な役割分担ではなく、出産後も対等なパートナーとして協力していくことをめざす。			
【定　員】	20 名（申込者 15 名）市内在住・在勤・在学の産前産後の女性とパートナー、もしくは支援者 （1 歳半未満のお子さんは一緒に受講する）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	10/19（土）10:00～12:00	ふたりで育児を右往左往	阿川勇太 （Family　Well　Be　代表）	7 名
	10/26（土）10:00～12:00	パパも参加！離乳食づくり		8 名

こころとからだ講座③				
【目　的】	女性が自身の心身の状態に気づき、ジェンダー規範に捉われず、自己を尊重し、心身ともに健康な生活をすることを目的とする。			
【定　員】	20 名（申込者 28 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	1/11（土）10:00～12:00	女性のためのこころとからだを大切にするヒント	杉本志津佳 （フェミニストカウンセリング堺フェミニストカウンセラー）	23 名

こころとからだ講座④【中止】				
【目　的】	著しく発達する思春期の心とからだの変化について学ぶことから、生涯にわたる女性の健康を考える。			
【定　員】	20 名			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	3/15（日）13:30～15:30	受けそこなったおとなのための思春期講座	徳永桂子（思春期保健相談士）	―　名

※こころとからだ講座④は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【防災講座】

防災講座①				
【目　的】	災害時に大切な命を守り、被害を少しでも減らすために、日頃からできる防災を考える。 今回は、平時の備えや災害発生時の身の守り方等を学ぶ。			
【定　員】	20 名（申込者 30 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	7/13（土）10:00～12:00	防災をはじめよう！暮らしの中でできる備え	大槻由美 （NPO 法人とれじゃーBOX 理事長）	23 名

防災講座②				
【目　的】	災害時に大切な命を守り、被害を少しでも減らすために、日頃からできる防災を考える。 今回は、自分や家族に必要な備えを考える。			
【定　員】	20 名（申込者 21 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	12/1（日）10:00～12:00	防災をはじめよう！″マイ減災グッズ”リストをつくる	大槻由美 （NPO 法人とれじゃーBOX 理事長）	15 名

防災講座③【中止】				
【目　的】	災害時に大切な命を守り、被害を少しでも減らすために、日頃からできる防災を考える。 今回は、災害時の食事の重要性や防災食について学ぶ。			
【定　員】	20 名			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	3/8（日）10:00～12:00	防災をはじめよう！防災食の新常識にチャレンジ！	大槻由美 （NPO 法人とれじゃーBOX 理事長）	―　名

※防災講座③は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【本を好きになる講座】

本を好きになる講座				
【目　的】	本をきっかけに「男女共同参画」と「ジェンダー」に興味を持ってもらう。			
【定　員】	20 名（申込者 26 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講師	参加者数
	1/13（月・祝） 14:00～16:00	直観読みブックマーカーで新たな本と出会ってみよう！	陸奥 賢 （観光家、コモンズ・デザイナー、社会実験者）	23 名

【法律講座】

法律講座				
【目　的】	相続に関する法律を学び、自らの人生を主体的に選択していく知識を得、自分らしい生き方を考える。			
【定　員】	20 名（申込者 54 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講　師	参加者数
	8/3（土）10:00～12:00	知っておきたい！大きく変わった相続のルール～わたしの人生のために～	乗井弥生 （弁護士、女性共同法律事務所）	39 名

【男女共同参画週間　記念のつどい】

男女共同参画週間　記念のつどい 自分らしく生きていく～ひとりひとりの選択を応援できる社会に～				
【目　的】	国の定める「男女共同参画週間」にちなみ、性別にかかわらず一人ひとりがありのままに輝き、個性と能力を発揮できる社会の実現をめざすきっかけとなるよう、市民に呼びかけるための催しを行うものとする。			
【定　員】	244 名（申込者 160 名）			
【日時･内容】	日　時	内容	講演会講師	参加者数
	6/1(土) 13:50～16:10	・市長挨拶 ・「ひとことメッセージ」 入選者表彰式、作品の紹介 ・オープニング演奏 東大阪市立鴻池東小学校　合唱部 ・講演「ワクワクする方へ向かってみる ～ワタシの選んだ道～」	浜田敬子 (BUSINESS INSIDER JAPAN 統括編集長／AERA 元編集長)	179 名
	6/22（土）～7/6（土）	ギャラリー展示 ・「男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ」 各部門の優秀作および佳作 ・男女共同参画啓発パネル「みんなでサンカク！」		

【男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ】

男女共同参画社会に向けて　ひとことメッセージ			
【目　的】	6 月 23 日から 29 日の「男女共同参画週間」にちなみ、男女共同参画に向けたメッセージを広く募集することにより、家庭や地域社会における男女共同参画への関心・気づき・取組などを促し、東大阪市立男女共同参画センターおよび男女共同参画推進条例の周知を図るものとする。 「小学生部門」「中学生部門」「高校生部門」においては、各学校単位で、男女共生教育の一環として、取り組むものとする。		
【募集期間】	小・中・高校生部門　平成 31 年 1 月 25 日(金)まで 一般部門　令和 元年 5 月 3 日(金)まで		
【内　容】	応募作品より「小学生の部」「中学生の部」「高校生の部」「一般の部」の各部門に、優秀 1 点佳作 2 点を選考し、そのうち最も優良なものを最優秀として表彰する。 入選作品は「男女共同参画週間　記念のつどい」で紹介、展示する。		
【応募作品数】	2,738 点	【入選作品数】	12 点

【希来里ファミリーまつり】

希来里ファミリーまつり			
【目　的】	希来里ファミリーまつりを通してイコーラムの周知を図るとともに、楽しみながら男女共同参画について知る機会とする。		
【日時･内容】	日　時	内　容	参加者数
	8/25（日）10:00～13:00	・イコーラムワークショップ～起業したい女性が出店します～ ・イコーラムカフェ（事業推進委員） ・絵本読み聞かせ（登録団体 絵本サークルココミル）	1,035 名

【女性に対する暴力をなくす運動のつどい】

女性に対する暴力をなくす運動のつどい 見えない縛り「言葉の暴力」を知る			
【目　的】	国の定める「女性に対する暴力をなくす運動」期間に因み、女性や子どもをはじめ、あらゆる暴力のない社会を実現するために、市民の間に運動としての広がりをめざす機会とする。		
【定　員】	40 名（申込者 24 名）		
【日時･内容】	日　時	テーマ・講　師	参加者数
	11/16（土）10:00～12:00	・講演「その言葉や態度って暴力じゃない⁉　～モラハラに気づく～」 講師：井山里美 （NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西　事務局次長） ・ミニコンサート：奏音人（ソネット）（二胡とギターの演奏）	21 名
	11/12(火)～11/24(日)	・パネル展示「ひとりで悩んでいませんか？」 （豊中市立男女共同参画センター「すてっぷ」） ・パープルリボンパッチワークキルトの展示（平成 23 年表現講座の作品） ・「パープルリボン/わたしにできることメッセージの展示」 ・NPO 法人シスターフッド大阪活動内容の展示	

【イコーラムフェスタ】

<table>
<tr><td colspan="5">イコーラムフェスタ【中止】
希来里（キラリ）かがやくイコーラム～おとなも子どもも笑顔でつながる～</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">イコーラムの周知をはかるとともに、登録団体と協働しつつ男女共同参画社会の実現のため、市民の意識を高める機会とする。また、登録団体同士および登録団体と市民との交流・学びの機会とする。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">ホール：244 名</td></tr>
<tr><td rowspan="4">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ・講　師</td><td colspan="2">参加者数</td></tr>
<tr><td>2/22（土）10:00～15:30</td><td>〈ホールイベント〉
・市長挨拶　・オープニング　樟蔭ダンスクラブジュニア
・登録団体自己紹介と活動報告
・「笑ろてる大人がええやん！～マジックパパの子どもが喜ぶ３つの魔法～」和田のりあき（マジックパパ代表）
〈研修室等〉
登録団体によるワークショップ</td><td colspan="2">―　名</td></tr>
<tr><td>2/23（日）10:00～15:00</td><td>〈ホールイベント〉
・みんなで歌おう　歌声喫茶‘ほっとすてんしょん’
・演劇「誰の、ベア？」劇団プラズマみかん
〈研修室等〉
登録団体によるワークショップ</td><td colspan="2">―　名</td></tr>
<tr><td>2/15（土）～　2/29（土）</td><td colspan="3">〈ギャラリー展示〉登録団体による活動紹介</td></tr>
</table>

※イコーラムフェスタは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

※ギャラリー展示のみ開催

【出張講座】

<table>
<tr><td colspan="5">出張講座</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">学校や地域の団体からの要望、依頼を受け、依頼をもとに出向いて男女共同参画に関する講座を開催し、地域に根差した啓発を行う。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>内　容</td><td>講　師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>12/26（木）10:30～11:40</td><td>東大阪市教育委員会
教員初任者研修「男女平等教育について」</td><td>吉田依子
（イコーラム統括責任者）</td><td>104 名</td></tr>
</table>

２　指定管理者自主事業

（１）目　的　　男女共同参画社会を推進するための講座や講演会等を自主開催する。

（２）場　所　　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

・すべての講座で、一時保育を実施しています。

女性のためのキャリアカウンセリング				
【目　的】	「女性応援セミナー仕事編」受講後に、希望者には個別カウンセリングを行い、自分らしく働き、生きることができるよう手助けをする。			
【対　象】	「女性応援セミナー～仕事編～」受講者			
【日時･内容】	日　時	内　容	カウンセラー	参加者数
	2/9(日）2/11（火）2/14（金）9:30～16：50	キャリアカウンセリング（50 分／1 人）	戎 多麻枝（ワーク＆ライフキャリアコンサルタント）	13 名

生きづらさを抱える人のための講座				
【目　的】	さまざまな事情で、生きづらさを抱えている人が、心の解放、心の安定を得るために、心を癒すアートリラクゼーション（パステルアート）を学ぶ。また、レジリエンス（しなやかな心・生きる力）を育むことを目的とする。			
【定　員】	10 名			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講　師	参加者数
	1/16（木）10:00～12:00	指で描こう！こころほぐしの「まる」	高雄良子（アトリエ SORA　主宰）	9 名

インターンシップ			
【目　的】	男女共同参画の実現に向けて活躍する次世代を育成することを目的に、大学・大学院生をインターンシップ生として受け入れる。		
【日時･内容】	日　時	内　容	インターンシップ生
	8/12（月）～9/9（月）期間中 5 日間	講座の企画、イベントの準備・運営、日常業務等	大阪樟蔭女子大学 学芸学部心理学科 3 年生　1 名

【市民協働事業】

目　的：　東大阪市立男女共同参画センター登録団体、その他の市民団体、グループ、ＮＰＯ等及び市民が、東大阪市立男女共同参画センターの指定管理者と協働して男女共同参画社会の実現を目的とした事業を行う。企画、企画委員、協力の３事業を設ける。

<table>
<tr><td colspan="5">企画委員募集事業【中止】</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">講座の企画・運営に携わる企画委員を募集し、講座を実施する。
今回は、男性が地域活動へ積極的に関わることを促し、性別に捉われず誰もが地域で活動できる社会を考えることを目的とした。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">30 名</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>テーマ</td><td>講　師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>3/7（土）14:00～16:00</td><td>男の居場所～身近で自分を活かせる場所を探そう！</td><td>石蔵文信
（イシクラメディカル代表）</td><td>―　名</td></tr>
</table>

※市民協働事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

Ⅳ　情報

（１）目　的　　男女共同参画関連の資料を収集し提供する。

【事業内容・実績】

（１）情報資料室の運営

①貸出時間　9：00～21：00

②利用方法　　利用者カードを発行し、1 人につき図書、視聴覚資料あわせて 3 点を上限として、2 週間貸し出しを行う。

③図書・資料の蔵書数　　図書 4,078 冊、視聴覚資料 268 点　　総数 4,346 点

④貸出冊数　　（冊）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
62	69	63	80	100	64	77	71	64	105	84	0	839

※内ドーンセンター情報ライブラリー資料貸出冊数：21 冊

※令和 2 年 3 月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休室

⑤テーマ展示

イコーラムで開催する講座・イベントに合わせて選書し、展示・貸出を行う。

月	テーマ	展示冊数
5 月	ハラスメント	10 冊
	男女共同参画週間	19 冊
6 月	子育て	9 冊
	追悼　田辺聖子さん	10 冊
7 月	子どもを守る	9 冊
	女性のこころとからだ(リプロダクティブ・ヘルス／ライツ)	8 冊
8 月	男性講座に関する本	15 冊
9 月	LGBT の基礎知識	15 冊
10 月	ベスト貸出	20 冊
	不妊治療とその後の人生	15 冊
	夫婦の子育てと産後の女性のからだ	10 冊
11 月	DV・デート DV	20 冊
	防災講座に関する本	5 冊
12 月	自分らしく生きる！（こころとからだ講座に関する本)	11 冊
1 月	女性応援セミナー～仕事編～に関する本	10 冊
2 月	防災講座に関する本	15 冊
	男性講座に関する本	13 冊

（２）情報誌「東大阪市立男女共同参画センターだより　イコーラム」発行

①発行回数　　年３回（例年）

②発行部数　　各 400 部

③取材、編集、協力　　男女共同参画センター事業推進委員会

④内容等

No.	発行月	内容
No.48	令和元年 8 月	男女共同参画週間　記念のつどい、ひとことメッセージ入選作品、入選者の思い、気持ち、新規登録団体の紹介、登録団体イベント・講座のお知らせ、イコーラムのこれからの予定
No.49	令和元年 11 月	希来里ファミリーまつり、新規登録団体の紹介、登録団体イベント・講座のお知らせ、イコーラムのこれからの予定

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベント中止により２回の発行

（３）情報誌「イコーラム情報資料室　図書つうしん」発行

①発行回数　　年６回

②発行部数　　200 部

③内容等

No.	発行月	内容	No.	発行月	内容
NO.43	平成 31 年 4 月	平成 30 年度ベスト貸出	NO.46	令和元年 10 月	新着図書紹介
NO.44	令和元年 6 月	新着図書紹介	NO.47	令和元年 12 月	新着図書紹介
NO.45	令和元年 8 月	新着図書紹介	NO.48	令和 2 年 2 月	新着図書紹介

Ⅴ　登録団体支援

（１）目　的　　東大阪市内で活動する団体で、男女共同参画社会の形成の促進を図ることを目的の一つとして掲げている団体に対し、その活動の推進を図るための支援を行う。

【事業内容・実績】

（１）支援の内容

ホール、ギャラリーは使用日の７ヶ月前の属する月の１日から、研修室、学習室は使用日の４ヶ月前の属する月の１日から申込みを受付ける。使用料の減免制度がある。

（２）登録団体の名称及び活動内容　　（順不同）

	登　録　名	活　動　内　容
1	≪　Ｉ　愛　YOU　≫	2009 年度翔塾修了生のサークル。東大阪で輝く方の“Ｍｙ新聞”を創る事で多くを学びました。現在は、男女共同参画の視点でまちづくりに参加。繋がる事で広がります。私とあなたを愛で繋ぐ≪　Ｉ　愛　YOU　≫は、これからも進化します。
2	ちづさん絵手紙教室　in　イコーラム	毎月２回、絵手紙を学びながら、この教室が男女が共に対等に社会参加の実現に向けて集えるような場となることをめざしています。
3	東大阪断酒会アメシスト （女性酒害者）	アルコール依存症は喪失の病気と言われ、飲み続けると仕事や友人、そして家族、最後には命を失います。女性だけの断酒例会で、女性特有の悩みを吐き出し体験談を語ることで、過去を省み断酒継続に繋げています。
4	ふれあいおもちゃリサイクルの会	おもちゃの無料修理を行う「おもちゃの病院」を主な活動としています。毎月第１水曜日と第３土曜日の午後に希来里５階で「おもちゃの病院」を開設しています。ゴミを減量するために、不要なおもちゃの引取りも行っています。
5	Etry	イングリッシュにトライ！イコーラムでトライ！をラグビーのトライにかけて Etry(イートライ)です。英会話スキルを身につけて外国のお客様をおもてなしするボランティア活動を目標にしています。
6	トカレ六紀会クラブ	当クラブはイコーラムの研修室を借りて、各自がパソコンを持参して操作方法を学び合っています。また、食事会やバスツアーの行事を行い、健康で長寿をめざして「良き日」を過ごし、元気をもらいあっています。
7	七和会	介護を必要としない高齢者の体力を維持していくため、稽古事、ハイキング、施設見学などに参加していただくことにより引きこもりを無くし、より良い人生を共に楽しむため、老人大学健康福祉科卒業生で結成された会です。
8	ＮＰＯ法人ＩＴブレーン東大阪	希来里では、初心者のためのパソコン教室やスマホ講習を行っています。わからない！を解決、もっと便利に！を提案させていただき、楽しみながら成長していける生涯学習をめざして活動しています。
9	フォトクラブ・ジール	希来里を拠点に老若男女全ての人が楽しめる写真教室として活動しています。豊かでみずみずしい感性を育み、充実した時間を過ごすための表現活動を続けています。ギャラリーなどで年２回写真展を開催しています。

10	ドリーム研究会	マジックを通して高齢者の社会参加を促進し、男女共同参画の社会実現に努力します。合わせて、会員の交流とマジックの研究・子どもを含む多くの人と楽しい社会をめざしています。
11	ＮＰＯ法人 東大阪エイフボランタリーネットワーク	健康で明るく住みよい地域社会の実現をめざして、女性の組織力を結集して地域の連帯を高め、種々の啓発活動や講演会を行い、女性の人権に対する理解を深め、地域社会の福祉の増進を図るなど、広く公益に貢献することを願っています。
12	ココロほぐしの種まきサークル	墨や筆を使い思うがままに‘絵ことば’を描きます。手法や技術を学ぶのではなく遊ぶように筆を進め好きなだけ描くことで心が自然とほぐれてゆきます。日々の話題から生まれた作品を語り合うとより豊かな心が再発見されます。
13	手話教室　おててくらぶ	毎週木曜日 19 時から 20 時半まで、手話教室を行っています。聴覚障がい者とのコミュニケーションや会話ができるようにテキストを中心に日常会話などの勉強をし、習得した手話を用いて男女共同参画社会をめざしています。
14	NPO 法人シスターフッド大阪	平成 19 年に設立しました。暴力被害女性の支援及び女性問題へのサポート・相談・啓発を行ってきました。すべての人が差別や暴力を受けることなく安心して暮らせることを願って今後も活動を行っていきます。
15	絵本サークル　ココミル	イコーラムを拠点によみきかせをしている絵本サークルです。おはなし会では絵本からの発展遊びや工作もしています。毎月定例会で話し合ったり絵本を読みあったりして楽しい活動を続けています。
16	ＮＡＬＣ東大阪・大東「めざめ」	会員同士の助け合いを中心に時間預託活動をしています。1 時間の提供で 1 点受取り、1 時間の利用で 1 点支払います。日本全国に 113 拠点、海外に 4 拠点、点数はどこでも使えます。家事援助・送迎・庭掃除・話し相手など。
17	希来里 PC クラブ	2006 年 9 月に第 1 回を始め今年で 12 年になります。会員の年齢も上がり少し会員が減少しています。25 日午後、学習室にて講座を開催いたします。パソコンを持って参加していただければより楽しくお過ごしいただけます。
18	特定非営利活動法人 東大阪日本語教室	平成 9 年創立。平成 15 年ＮＰＯ法人の認証を受け、東大阪市周辺で生活する外国人に対し、日本語学習の場を提供し続けています。また、様々な交流活動も行って、国籍や世代を超えたコミュニティー作りをめざしています。
19	社会資源開発研究会	高齢、障がい、母子福祉に関わる情報提供を行い、必要な社会資源が不足している場合は、その社会資源を開発して、一人ひとり違う個人の能力を信じ地域における男女共同参画の促進の実現を基本に活動しています。
20	東大阪地区更生保護女性会	更生保護女性会は、地域社会から非行や犯罪をなくし、過ちに陥った人たちの立ち直りを支援する全国組織の更生保護ボランティア団体です。次代を担う子どもたちの健やかな成長を願ってよりよい環境づくりに努めています。
21	大阪コリアン音楽交流会	音楽を通じて男女が共に活動し、地域との文化交流をはかりながら、人権の尊重を学ぶネットワークづくりを推進しています。

22	くれよん	私たちは主にイコーラム子ども室の保育を担当しています。現在 10 名のワーカーが所属しています。ジェンダーの視点から「女の子だから」「男の子だから」という意識を持たず、自然な流れで子どもたちが遊びたいおもちゃを選べる空間づくりを工夫しています。
23	特定非営利活動法人 日本福祉学習センター	福祉ボランティアの基礎を学んだり福祉スキルの向上をめざす講座を行う、大阪を中心に活動するＮＰＯ団体です。初心者向けからプロ向けまで、幅広いレベルの講座を展開しています。
24	山麓交流会	山麓交流会はカラオケ会です。3 団体 60 名で活動しています。各会の皆さん新曲に挑戦しています。イコーラムを会場に 3 月、7 月、11 月年３回発表会を行っています。カラオケは医学的にも良いと言われています。若さが有り、明日の健康へ。
25	若江岩田きらりプロジェクト	若江岩田地区の活性化を目的として、地域の若手商店主が中心となって平成 26 年 7 月に立ち上げた団体です。地域の皆さまに地元店舗や商店街などをもっと知っていただくため、さまざまなイベント企画や SNS による情報発信を行っていきます。
26	紡ぐ輪	東大阪を拠点に、スキルを持っているママが集まり子どもと一緒に活動しています。ママだってやりたい事をやりたい。ママだからと諦めたくない。そんなママ達が繋がり、お互い助け合いながら活動を広げている団体です。
27	チャイルドラインひがしおおさか	子ども専用電話「チャイルドライン」を開設しています。子どもの気持ちに寄り添い、子どもの声を聴くことを大切にして、子どもの心の居場所として機能し、子どもの声を聴けるおとなの輪を広げる活動をしています。
28	ポイ捨てボクメツ作戦実行委員会	ゴミのポイ捨ての追いかけっこをしています。ラグビーワールドカップ 2019 年に向けて、花園桜通りにある、小学生に書いてもらった物語風の看板を見て下さい。今年も皆と頑張ってゴミのない街を目ざしています。
29	特定非営利活動法人 東大阪子育てほっとネット	家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」と石切東留守家庭児童育成クラブを運営しています。ホームスタートは、６才までの子どもがいる家庭に研修を受けたボランティアが訪問し、保護者の気持ちに寄り添う支援です。
30	東大阪モラロジー事務所	「感謝の心」「思いやりの心」「自立の心」を育てるために倫理道徳を学び、豊かな心で生きていく事を目指し活動しています。地域の皆様と共に明るく楽しくそして人のお役に立てるような活動を今後も続けていきます。宜しくお願い致します。
31	東大阪なごみ会	家族に精神障がい者を持つ人たちが、社会と繋がりを持つために、仲間と寄り添い、月に 1 度近況を語りあい、情報を交換し合う家族会です。今も孤立の中にいて苦しみ悩んでいる精神障がい者の家族の方々に広く声掛けをして、この会を知って頂きたいと思っています。

Ⅵ　相談事業

（１）目　的　　イコーラムでは男女共同参画社会をめざして、女性が抱えるさまざまな問題について女性による女性のための相談窓口を設置する。また、男性が抱えるさまざまな悩みについて男性が応じる男性のための相談窓口も設置する。

（２）内　容　　相談窓口（相談はすべて無料、秘密厳守）

①女性のための相談

●電話相談　　匿名で相談ができる。女性相談員が一緒に考えサポートする。

10：00～16：00

ＴＥＬ　072-960-9206

●面接相談　　要予約　10：00～16：00

ＴＥＬ　072-960-9205

・心理面接相談　専門の女性相談員が自立へのサポートを行う。

火、木、土曜日　10：00～12：00　13：00～16：00

第４火曜日　　10：00～12：00　13：00～16：00

18：00～20：00（第５週の相談はなし）

１人１回　50 分

・法律相談　　法律上の問題に関して女性弁護士が相談を受ける。

毎月　原則第１水曜日　13：00～16：00

１人１回　30 分（予約は相談日の２週間前から受付）

・労働相談　　労働の問題に関して女性の社会保険労務士が相談を受ける。

毎月　原則第２土曜日　13：30～16：20

１人１回　50 分

・多言語相談　　当センターで実施する心理面接相談および法律相談、労働相談に外国語（英語／中国語／韓国、朝鮮語等）の女性通訳をつけて対応する。

（※日本語が話せない方の予約受付は月曜日～金曜日 10：00～16：00

ＴＥＬ06-4309-3311　国際情報プラザ（市役所内））

火曜日～土曜日　　10：00～16：00

１日１人　最長３時間まで

※面接相談については一時保育（1 歳 6 ヶ月～就学前幼児）が利用できる。（有料）

②男性のための相談

●電話相談　　匿名で相談ができる。男性相談員が一緒に考えサポートする。

毎月第１土曜日　13：00～17：00

毎月第３水曜日　19：00～21：00

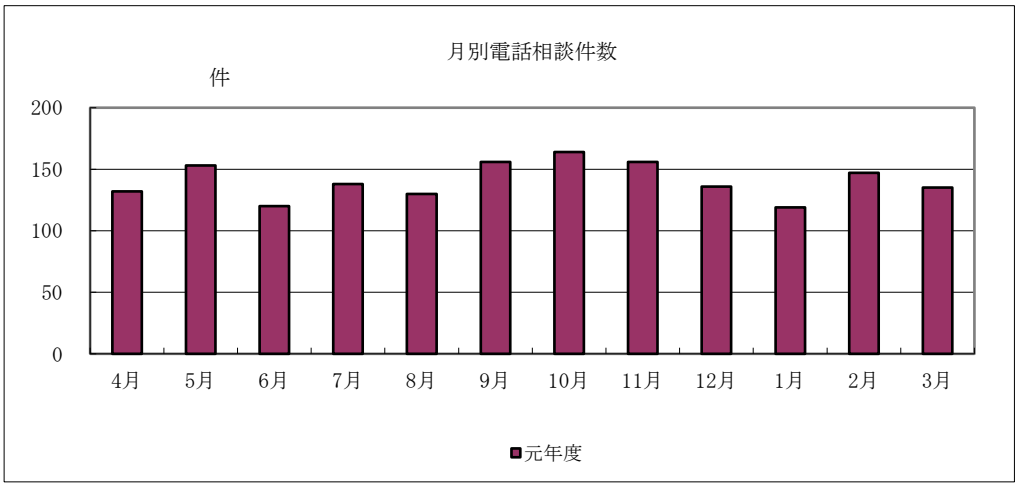
ＴＥＬ　072-966-5002

①女性のための相談　―相談業務の実績―

令和元年度(4 月～3 月)の相談総件数は 2,239 件（電話相談 1,686 件、面接相談 553 件）

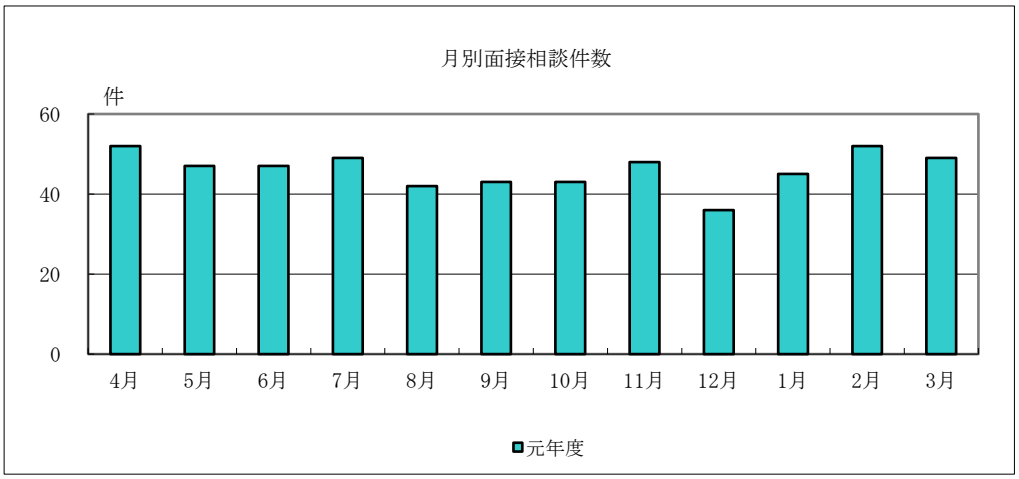
月別電話相談件数　　単位:件

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
元年度	132	153	120	138	130	156	164	156	136	119	147	135	1,686



月別面接相談件数（面接相談：心理面接相談、法律相談、労働相談、多言語相談の合計）　　単位:件

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
元年度	52	47	47	49	42	43	43	48	36	45	52	49	553

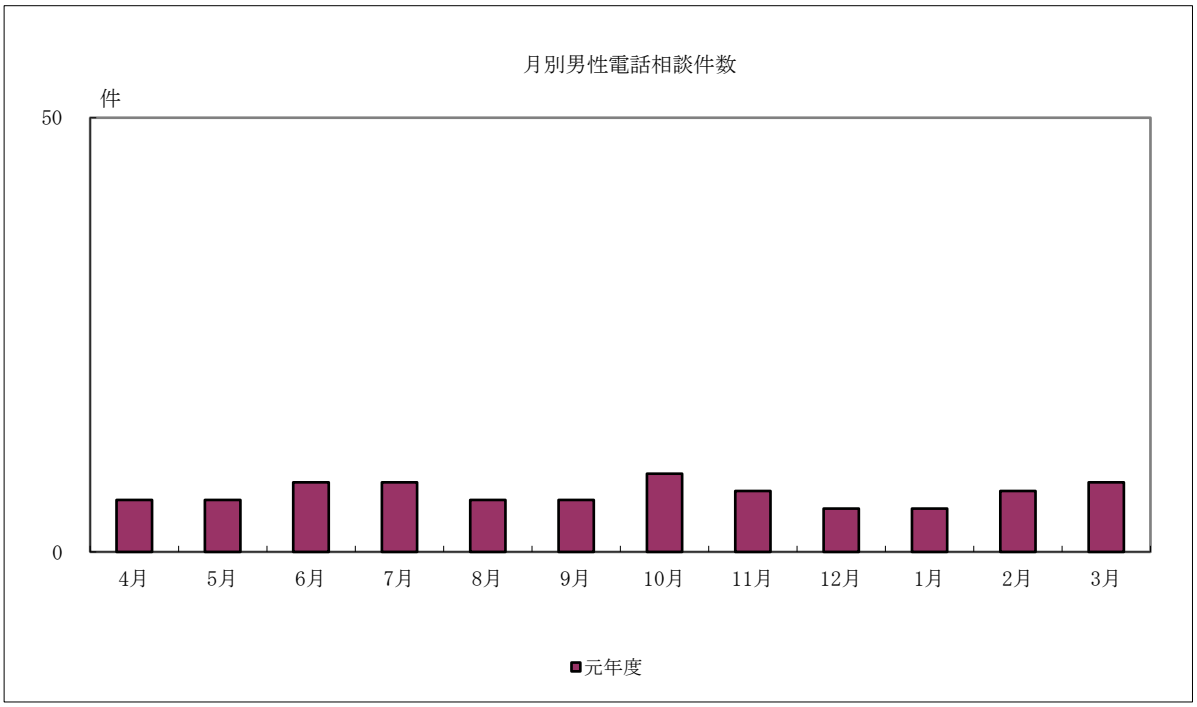


②男性のための相談　―相談業務の実績―

令和元年度４月～3 月の相談件数は　81 件（男性電話相談）

月別男性電話相談件数　　単位:件

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
元年度	6	6	8	8	6	6	9	7	5	5	7	8	81



令和元年度　事業報告書

東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム
〒578-0941 東大阪市岩田町 4-3-22-600
TEL 072-960-9201
FAX 072-960-9207